

平成 25 年度

歳入歳出予算附属資料

京都府精華町

歳入歳出予算附属資料

目 次

	頁数
1 会計別予算の総括	1
2 一般会計予算歳入歳出内訳	2
(1) 歳入	2
(2) 目的別歳出	4
(3) 性質別歳出	6
3 税等の概要	12
4 各事業の概要説明	23
5 債務負担行為一覧表	305
6 予算規模の推移	306

(資料) 事業予定箇所図

1 会計別予算の総括

(単位：千円、%)

会計区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	増減率
一般会計	11,530,000	11,520,000	10,000	0.1
特別会計	8,861,227	8,599,732	261,495	3.0
国民健康保険事業	3,198,848	2,917,593	281,255	9.6
後期高齢者医療	293,852	282,713	11,139	3.9
介護保険事業	2,108,030	1,885,141	222,889	11.8
国民健康保険病院事業	178,324	147,483	30,841	20.9
介護サービス事業	23,915	24,214	299	1.2
簡易水道事業	8,238	27,373	19,135	69.9
水道事業	1,412,032	1,480,332	68,300	4.6
公共下水道事業	1,637,988	1,834,883	196,895	10.7
合計	20,391,227	20,119,732	271,495	1.3

注1 「前年度予算額」は前年度の当初予算額を表示しています。

注2 国民健康保険病院事業及び水道事業の予算額は、収益的支出及び資本的支出の予定額の合計額を表示しています。

2 一般会計予算歳入歳出内訳

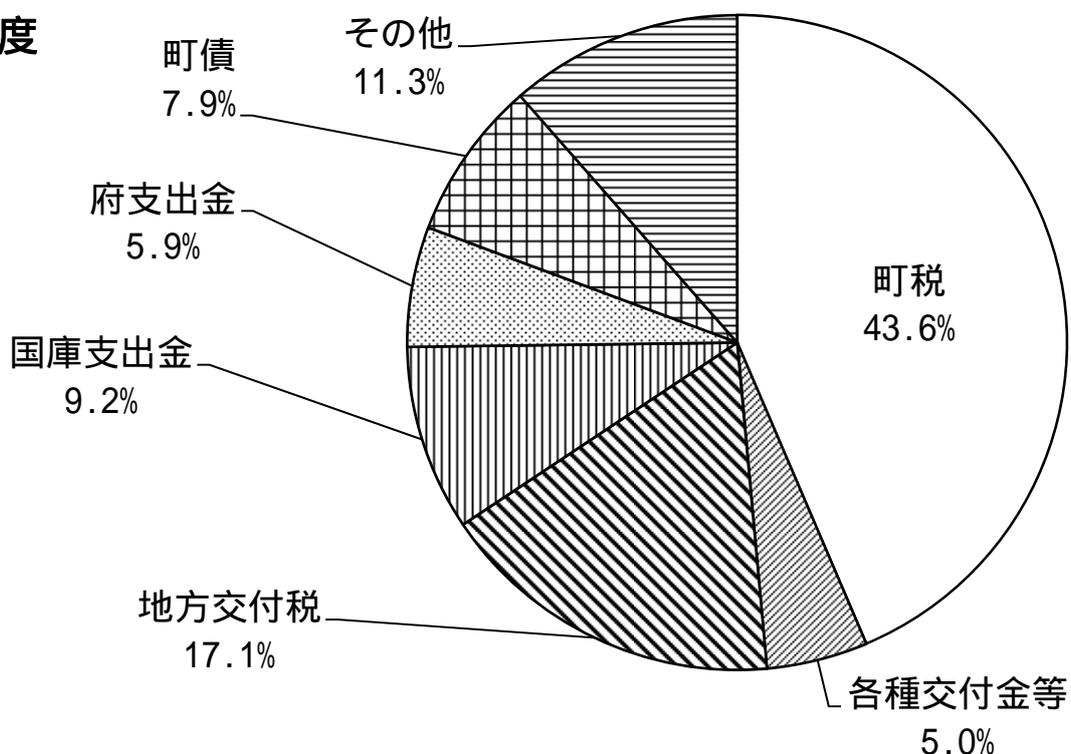
(1) 歳入

(単位：千円、%)

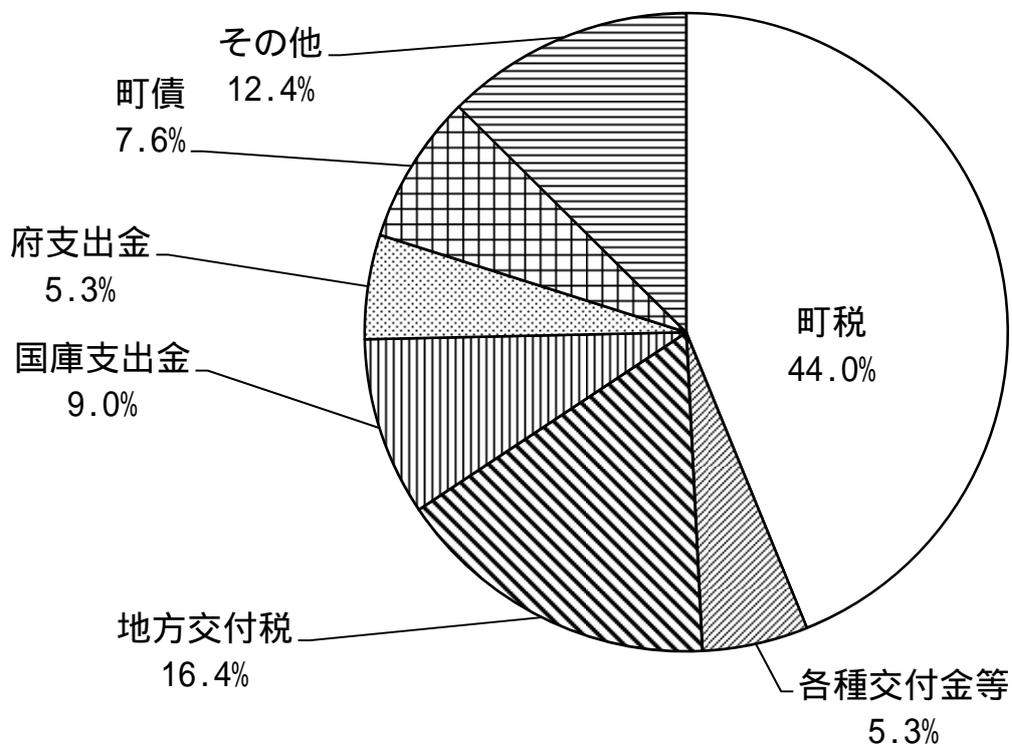
会計区分	本年度		前年度		比較増減		
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	増減率	
1 町税	5,026,098	43.6	5,054,486	44.0	28,388	0.6	
2 地方譲与税	90,434	0.8	95,301	0.8	4,867	5.1	
3 利子割交付金	21,005	0.2	22,302	0.2	1,297	5.8	
4 配当割交付金	14,680	0.1	14,213	0.1	467	3.3	
5 株式譲渡所得割交付金	3,473	0.0	4,834	0.0	1,361	28.2	
6 地方消費税交付金	282,639	2.5	276,196	2.4	6,443	2.3	
7 自動車取得税交付金	35,606	0.3	39,562	0.3	3,956	10.0	
8 国有提供施設等所在市町村助成交付金	83,000	0.7	92,000	0.8	9,000	9.8	
9 地方特例交付金	37,038	0.3	64,087	0.6	27,049	42.2	
10 地方交付税	1,966,314	17.1	1,892,078	16.4	74,236	3.9	
11 交通安全対策特別交付金	4,921	0.0	4,607	0.0	314	6.8	
12 分担金及び負担金	198,911	1.7	198,218	1.7	693	0.3	
13 使用料及び手数料	165,975	1.4	181,897	1.6	15,922	8.8	
14 国庫支出金	1,058,209	9.2	1,039,788	9.0	18,421	1.8	
15 府支出金	683,035	5.9	609,300	5.3	73,735	12.1	
16 財産収入	7,019	0.1	9,617	0.1	2,598	27.0	
17 寄附金	126,501	1.1	118,201	1.0	8,300	7.0	
18 繰入金	730,584	6.3	824,733	7.2	94,149	11.4	
19 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-	
20 諸収入	87,457	0.8	107,679	0.9	20,222	18.8	
21 町債	907,100	7.9	870,900	7.6	36,200	4.2	
歳入合計	11,530,000	100.0	11,520,000	100.0	10,000	0.1	
参考	特定財源	2,539,703	22.0	2,329,188	20.2	210,515	9.0
	一般財源等	8,990,297	78.0	9,190,812	79.8	200,515	2.2

歳入予算比較グラフ

本 年 度



前 年 度



○各種交付金等：地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

○そ の 他：分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

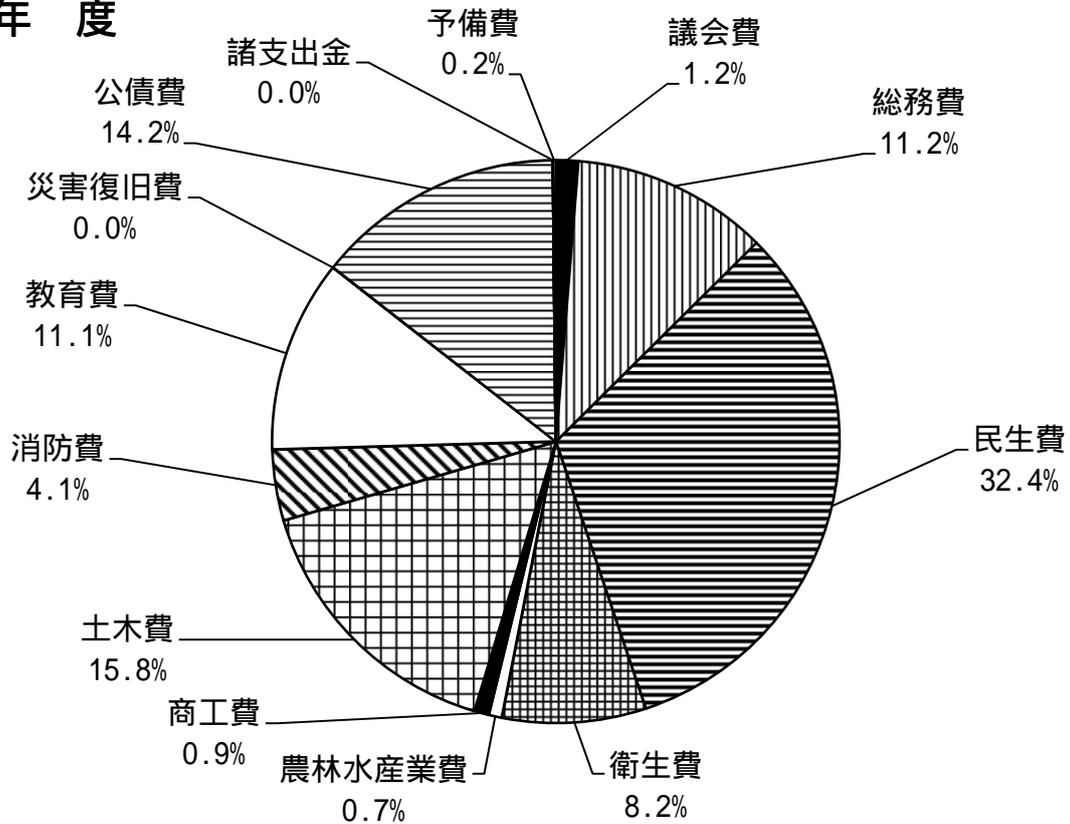
(2) 目的別歳出

(単位：千円、%)

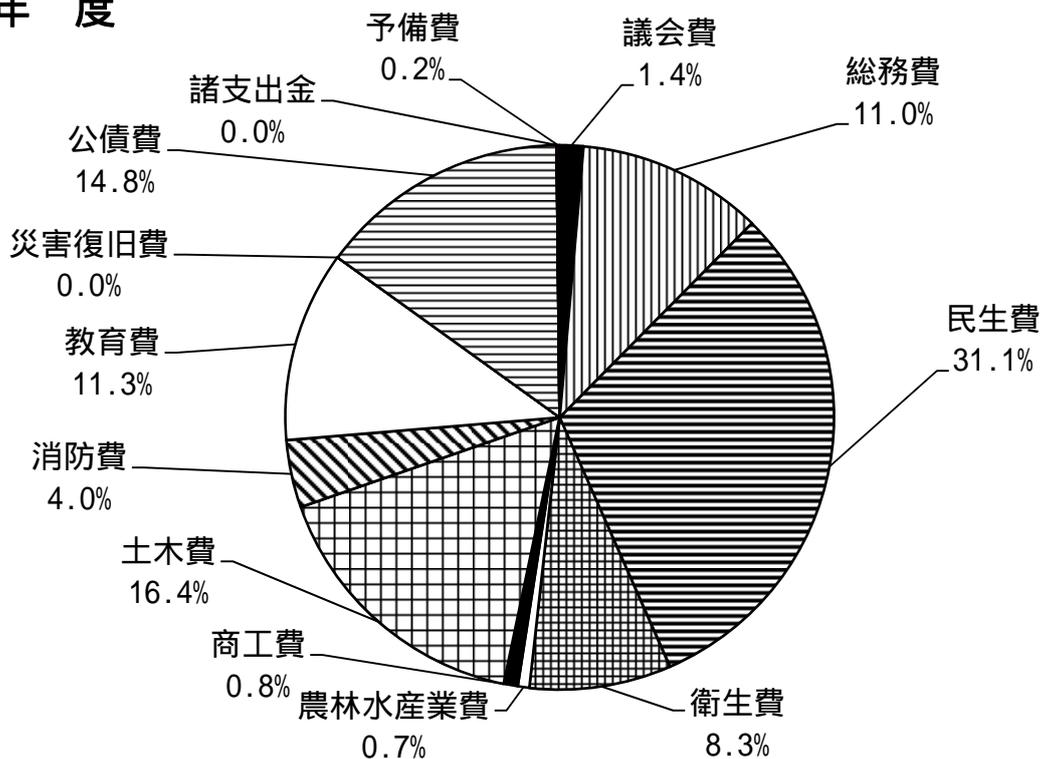
会計区分	本年度		前年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	増減率
1 議会費	146,266	1.2	160,069	1.4	13,803	8.6
2 総務費	1,296,317	11.2	1,265,053	11.0	31,264	2.5
3 民生費	3,730,095	32.4	3,577,305	31.1	152,790	4.3
4 衛生費	943,730	8.2	961,085	8.3	17,355	1.8
6 農林水産業費	85,014	0.7	77,643	0.7	7,371	9.5
7 商工費	98,616	0.9	96,852	0.8	1,764	1.8
8 土木費	1,826,682	15.8	1,887,104	16.4	60,422	3.2
9 消防費	468,667	4.1	460,943	4.0	7,724	1.7
10 教育費	1,275,381	11.1	1,305,299	11.3	29,918	2.3
11 災害復旧費	300	0.0	300	0.0	-	-
12 公債費	1,638,932	14.2	1,708,347	14.8	69,415	4.1
13 諸支出金	-	0.0	-	0.0	-	-
14 予備費	20,000	0.2	20,000	0.2	-	-
歳出合計	11,530,000	100.0	11,520,000	100.0	10,000	0.1

目的別歳出予算比較グラフ

本年度



前年度



(3) 性質別歳出

区 分		1. 議会費		2. 総務費		3. 民生費	
		本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
年度別区分		本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
性質別区分							
1	人 件 費	132,251	145,152	718,962	723,324	473,570	462,617
	うち職員給	18,507	20,610	423,836	430,349	398,201	386,507
2	物 件 費	11,338	11,960	421,884	394,988	731,225	704,480
3	維 持 補 修 費	-	-	9,360	10,320	5,938	4,360
4	扶 助 費	-	-	-	-	1,631,746	1,506,615
5	補 助 費 等	2,677	2,957	94,444	90,819	149,832	146,454
6	普 通 建 設 事 業 費	-	-	26,064	9,150	17,929	60,619
	補助事業費	-	-	-	-	-	-
	単独事業費	-	-	26,064	9,150	17,929	60,619
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
7	災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-	-	-
8	失 業 対 策 費	-	-	-	-	-	-
9	公 債 費	-	-	-	-	-	-
10	積 立 金	-	-	20,393	36,452	-	-
11	投 資 及 び 出 資 金	-	-	-	-	-	-
12	貸 付 金	-	-	-	-	2,510	2,510
13	繰 出 金	-	-	-	-	735,832	694,590
14	予 備 費	-	-	-	-	-	-
歳 出 合 計		146,266	160,069	1,291,107	1,265,053	3,748,582	3,582,245

(単位：千円)

4. 衛生費		5. 労働費		6. 農林水産業費		7. 商工費	
本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
132,260	124,693	-	-	55,423	52,527	19,488	18,648
112,416	105,024	-	-	44,393	41,260	16,557	15,605
412,505	412,549	-	-	10,219	12,866	987	1,205
50	-	-	-	150	120	-	-
6,125	5,138	-	-	-	-	-	-
382,226	359,759	-	-	18,562	12,130	78,141	76,999
-	29,871	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	29,871	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
5,322	24,135	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
938,488	956,145	-	-	84,354	77,643	98,616	96,852

区 分		8.土木費		9.消防費		10.教育費	
年度別区分		本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
性質別区分							
1	人 件 費	189,051	189,513	370,913	380,097	224,862	255,633
	うち職員給	160,868	160,648	308,728	314,765	157,282	181,874
2	物 件 費	196,886	183,195	69,830	53,963	440,116	431,259
3	維 持 補 修 費	12,300	19,195	370	1,814	9,100	16,308
4	扶 助 費	-	-	-	-	54,752	54,858
5	補 助 費 等	6,421	48,981	16,679	19,493	75,487	79,643
6	普 通 建 設 事 業 費	715,248	683,799	5,500	5,576	470,584	467,598
	補 助 事 業 費	140,474	175,000	-	-	-	-
	単 独 事 業 費	574,774	508,799	5,500	5,576	470,584	467,598
	そ の 他	-	-	-	-	-	-
7	災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-	-	-
8	失 業 対 策 費	-	-	-	-	-	-
9	公 債 費	-	-	-	-	-	-
10	積 立 金	-	-	-	-	-	-
11	投 資 及 び 出 資 金	-	-	-	-	-	-
12	貸 付 金	-	-	-	-	-	-
13	繰 出 金	705,256	762,421	-	-	-	-
14	予 備 費	-	-	-	-	-	-
歳 出 合 計		1,825,162	1,887,104	463,292	460,943	1,274,901	1,305,299

(単位：千円)

11. 災害復旧費		12. 公債費		13. 諸支出金		14. 予備費	
本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
300	300	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1,638,932	1,708,347	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	20,000	2,000
300	300	1,638,932	1,708,347	-	-	20,000	2,000

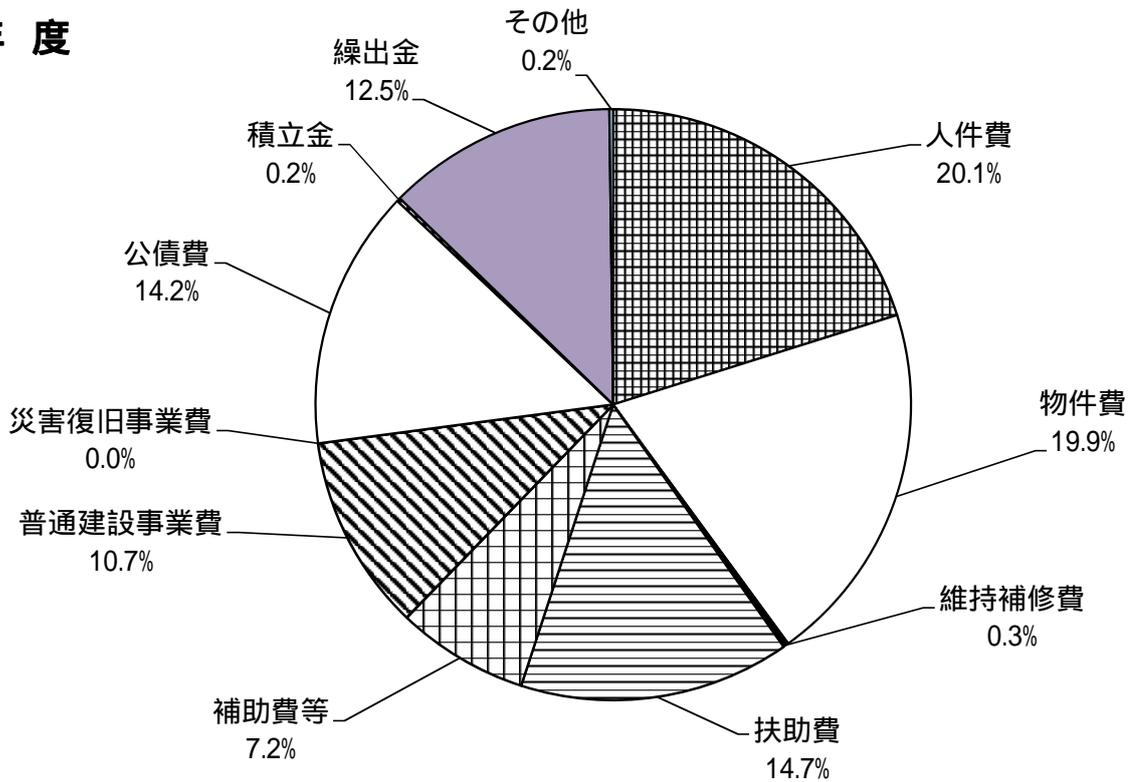
(単位：千円、%)

歳 出 合 計							
年度別区分	本年度		前年度		比較増減		
性質別区分	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率	
1 人 件 費	2,316,780	20.1	2,352,204	20.4	15,854	0.7	
うち職員給	1,640,788	14.2	1,656,642	14.4	15,854	1.0	
2 物 件 費	2,294,990	19.9	2,206,465	19.2	88,525	4.0	
3 維 持 補 修 費	37,268	0.3	52,117	0.5	14,849	28.5	
4 扶 助 費	1,692,623	14.7	1,566,611	13.6	126,012	8.0	
5 補 助 費 等	824,469	7.2	837,235	7.3	12,766	1.5	
6 普 通 建 設 事 業 費	1,235,325	10.7	1,256,613	10.9	34,526	2.7	
補助事業費	140,474	1.2	175,000	1.5	34,526	19.7	
単独事業費	1,094,851	9.5	1,081,613	9.4	13,238	1.2	
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
7 災 害 復 旧 事 業 費	300	0.0	300	0.0	0	0.0	
8 失 業 対 策 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
9 公 債 費	1,638,932	14.2	1,708,347	14.8	69,415	4.1	
10 積 立 金	20,393	0.2	36,452	0.3	16,059	44.1	
11 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
12 貸 付 金	2,510	0.0	2,510	0.0	0	0.0	
13 繰 出 金	1,446,410	12.5	1,481,146	12.8	34,736	2.3	
14 予 備 費	20,000	0.2	20,000	0.2	0	0.0	
歳 出 合 計	11,530,000	100.0	11,520,000	100.0	10,000	0.1	

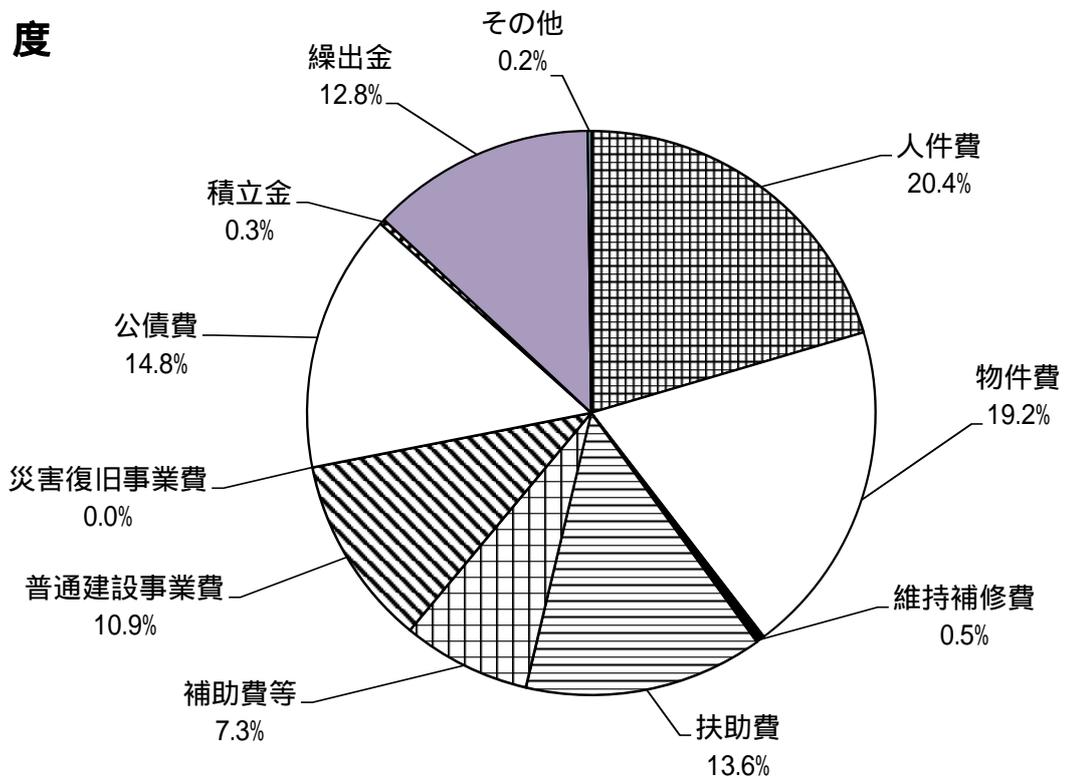
注：性質別歳出の分析は、総務省自治財政局指導課による「地方財政状況調査」の基準によるため、歳入歳出予算の区分とは一致しない場合があります。

性質別歳出予算比較グラフ

本年度



前年度



その他：投資及び出資金、貸付金、予備費

3. 税等の概要

科目名称 (款 ・ 項 ・ 目)	予算額
1-1-1 町税-町民税-個人	2,192,687,000円
1-1-1-1 現年課税分	2,175,800,000円
1-1-1-2 滞納繰越分	16,887,000円
1-1-2 町税-町民税-法人	187,770,000円
1-1-2-1 現年課税分	187,000,000円
1-1-2-2 滞納繰越分	770,000円

概 要 説 明

1. 現年課税分：2,148,800,000円

所得割：2,100,300,000円 税率：6%

	調定見込額	徴収率	予算額
・特別徴収	1,582,800千円	× 99%	1,566,900千円
・普通徴収	528,300千円	× 99%	523,000千円
・譲渡所得	10,600千円	× 99%	10,400千円

納税義務者数：15,249人

均等割：48,500,000円 税率：3,000円

	調定見込額	徴収率	予算額
・特別徴収分	28,008千円	× 99%	27,700千円
・普通徴収分	21,066千円	× 99%	20,800千円

納税義務者数：16,358人

公の年金等から特別徴収される税額は、普通徴収分に含まれています。

2. 過年度分：6,000,000円

納税義務者：244人

3. 退職分：21,000,000円

納税義務者数：105人

1. 滞納繰越分：16,887,000円

滞納繰越見込額 56,290千円 × 徴収率 30% = 16,887千円

(税機構取扱いによる向上を期待するものの社会情勢を踏まえ23年度実績や24年度決算見込みを勘案した徴収率を設定、以下、滞納繰越分において同様)

1. 現年課税分：187,000,000円

法人税割：89,000,000円

納税義務法人数	税率	調定見込額	徴収率	予算額
140法人	14.7%	89,900千円	× 99%	89,000千円

均等割：98,000,000円

区分	税率(年額)	法人数
9号	3,600,000円	8件
8号	2,100,000円	1件
7号	492,000円	49件
6号	480,000円	2件
5号	192,000円	25件
4号	180,000円	4件
3号	156,000円	109件
2号	144,000円	1件
1号	60,000円	339件

1. 滞納繰越分：770,000円

滞納繰越見込額 3,210千円 × 徴収率 24% 770千円

3. 税等の概要

科目名称 (款 ・ 項 ・ 目)	予算額
1-2-1 町税-固定資産税-固定資産税	2,140,325,000円
1-2-1-1 現年課税分	2,122,298,000円
1-2-1-2 滞納繰越分	18,027,000円
1-2-2 町税-固定資産税-国有資産等所在市町村交付金	8,350,000円
1-2-2-1 現年課税分	8,350,000円
1-3-1 町税-軽自動車税-軽自動車税	44,412,000円
1-3-1-1 現年課税分	43,700,000円
1-3-1-2 滞納繰越分	712,000円
1-4-1 町税-町たばこ税-町たばこ税	97,000,000円
1-4-1-1 現年課税分	97,000,000円

概 要 説 明

1. 現年課税分：2,122,295,000円

土地：857,653,000円

税率1.4%	調定見込額	徴収率	予算額
	866,317千円	× 99%	857,653千円

家屋：999,635,000円

税率1.4%	調定見込額	徴収率	予算額
	1,009,733千円	× 99%	999,635千円

償却：265,007,000円

税率1.4%	調定見込額	徴収率	予算額
	267,684千円	× 99%	265,007千円

2. 過年度分：3,000円

1. 滞納繰越分：18,027,000円

滞納繰越見込額 72,110千円 × 徴収率 25% 18,027千円

1. 現年課税分：8,350,000円

1. 現年課税分：43,700,000円

	税額	調定見込額
・ 原動機付自転車	： 1,000円 ~ 2,500円	4,079,200円
・ 軽自動車及び 小型特殊自動車等	： 2,400円 ~ 7,200円	39,168,000円
・ 二輪小型自動車	： 4,000円	1,373,000円
調定見込額合計	44,620,200円 × 徴収率 98.13%	43,700千円

1. 滞納繰越分：712,000円

滞納繰越見込額 3,240千円 × 徴収率 22% 712千円

1. 現年課税分：97,000,000円

	税率	売渡見込本数
・ 製造たばこ	： 1,000本につき4,618円	20,845,000本
・ 旧3級品	： 1,000本につき2,190円	721,000本
調定見込額	97,000千円 × 徴収率 100% = 97,000千円	

3. 税等の概要

科目名称 (款 ・ 項 ・ 目)	予算額
1-6-1 町税-都市計画税-都市計画税	355,554,000円
1-6-1-1 現年課税分	353,152,000円
1-6-1-2 滞納繰越分	2,402,000円
2-1-1 地方譲与税-地方揮発油譲与税-地方揮発油譲与税	27,165,000円
2-1-1-1 地方揮発油譲与税	27,165,000円
2-2-1 地方譲与税-自動車重量譲与税-自動車重量譲与税	63,269,000円
2-2-1-1 自動車重量譲与税	63,269,000円
3-1-1 利子割交付金-利子割交付金-利子割交付金	21,005,000円
3-1-1-1 利子割交付金	21,005,000円

概 要 説 明

1. 現年課税分：353,150,000円

土地：187,468,000円

税率0.25%	調定見込額	徴収率	予算額
	189,362千円	× 99%	187,468千円

家屋：165,682,000円

税率0.25%	調定見込額	徴収率	予算額
	167,356千円	× 99%	165,682千円

2. 過年度分：2,000円

1. 滞納繰越分：2,402,000円

滞納繰越見込額 9,610千円 × 徴収率 25% 2,402千円

地方揮発油譲与税：27,165,000円

根拠：地方揮発油譲与税法第1条（地方揮発油税の一定割合（100分の42）の市町村への配分）

基礎数値（道路延長・面積）

本町の道路延長（幅員2.5m以上）： 193,967m（平成24年4月1日現在）

本町の道路面積（幅員2.5m以上）： 1,238,888㎡（平成24年4月1日現在）

自動車重量譲与税：63,269,000円

根拠：自動車重量譲与税法第1条（自動車重量税(国税)の一定割合(3分の1)の市町村への配分）

基礎数値（道路延長・面積）

本町の道路延長（幅員2.5m以上）： 193,967m（平成24年4月1日現在）

本町の道路面積（幅員2.5m以上）： 1,238,888㎡（平成24年4月1日現在）

利子割交付金：21,005,000円

根拠：地方税法第71条の26（府民税利子割分(利子課税、府税)の一定割合（約5分の3）の府内市町村への配分）

基礎数値（個人府民税額）

算定方法：個人利子割額のうち3/5が市町村に交付される。

交付総額 × (本町個人住民税収入額 / 個人府民税収入額合計の前3ヵ年平均)

3. 税等の概要

科目名称 (款 ・ 項 ・ 目)	予 算 額
4-1-1 配当割交付金-配当割交付金-配当割交付金	14,680,000円
4-1-1-1 配当割交付金	14,680,000円
5-1-1 株式等譲渡所得割交付金- 株式等譲渡所得割交付金- 株式等譲渡所得割交付金	3,473,000円
5-1-1-1 株式等譲渡所得割交付金	3,473,000円
6-1-1 地方消費税交付金-地方消費税交付金-地方消費税交付金	282,639,000円
6-1-1-1 地方消費税交付金	282,639,000円
7-1-1 自動車取得税交付金-自動車取得税交付金- 自動車取得税交付金	35,606,000円
7-1-1-1 自動車取得税交付金	35,606,000円

概 要 説 明

配当割交付金：14,680,000円

根拠：地方税法第71条の47（府民税配当割分(配当課税、府税)の一定割合
(約5分の3)の府内市町村への配分)

基礎数値（個人府民税額）

算定方法：交付総額×(本町個人住民税収入額/個人府民税収入額合計の
前3ヵ年平均)

株式等譲渡所得割交付金：3,473,000円

根拠：地方税法第71条の67（府民税株式等譲渡所得割分(株式等譲渡所得課税、
府税)の一定割合(約5分の3)の府内市町村への配分)

基礎数値（個人府民税額）

算定方法：交付総額×(本町個人住民税収入額/個人府民税収入額合計の前
3ヵ年平均)

地方消費税交付金：282,639,000円

根拠：地方税法第72条の115（地方消費税(府税、消費税(4%)の100分の25 =
1%)の一定割合(約2分の1)の府内市町村への配分)

基礎数値（人口・従業者数）

国勢調査人口：35,633人（平成22年国勢調査）

事業所統計従業者数：9,586人（平成21年事業所・企業統計調査）

算定方法：府の地方消費税額の1/2×精華町の国勢調査人口/府の国勢調査人口
+ 府の地方消費税額の1/2×精華町の事業所統計従業者数/府の事業所
統計従業者数

自動車取得税交付金：35,606,000円

根拠：地方税法第143条（自動車取得税(府税)の一定割合(約10分の7)
の府内市町村への配分)

基礎数値（道路延長・面積）

本町の道路延長（幅員2.5m以上）：193,967m（平成24年4月1日現在）

本町の道路面積（幅員2.5m以上）：1,238,888㎡（平成24年4月1日現在）

算定方法：交付総額×1/2×本町補正後道路延長/府内市町村道補正後延長
+ 交付総額×1/2×本町補正後道路面積/府内市町村道補正後面積

3. 税等の概要

科目名称 (款 ・ 項 ・ 目)	予算額
8-1-1 国有提供施設等所在市町村助成交付金- 国有提供施設等所在市町村助成交付金- 国有提供施設等所在市町村助成交付金	83,000,000円
8-1-1-1 国有提供施設等所在市町村助成交付金	83,000,000円
9-1-1 地方特例交付金-地方特例交付金-地方特例交付金	37,038,000円
9-1-1-1 地方特例交付金	37,038,000円
10-1-1 地方交付税-地方交付税-地方交付税	1,966,314,000円
10-1-1-1 地方交付税	1,966,314,000円
11-1-1 交通安全対策特別交付金- 交通安全対策特別交付金- 交通安全対策特別交付金	4,921,000円
11-1-1-1 交通安全対策特別交付金	4,921,000円

概 要 説 明

国有提供施設等所在市町村助成交付金：83,000,000円

根拠：国有提供施設等所在市町村助成交付金に関する法律第1項（自衛隊が使用する弾薬庫等の用に供する固定資産が所在する市町村に対する、固定資産の価格、財政の状況等を考慮した助成交付）

基礎数値（固定資産価格・財政状況等）

対象資産価格：9,993,370,532円（平成24年度確定額）

地方特例交付金：37,038,000円

減収補てん特例交付金(37,038千円)

根拠：地方特例交付金等の地方財政の特別措置に関する法律第3条・第4条

算定方法：交付金総額を各市町村の住宅借入金等特別税額控除見込額で按分した額

地方交付税：1,966,314,000円

根拠：地方交付税法（地方団体の財源の均衡化等のため、所得税・酒税の32%、法人税の34%、消費税の29.5%、たばこ税の25%、等を都道府県及び市区町村に配分）

交付税総額見込額

・普通交付税：1,846,314,000円

・特別交付税： 120,000,000円

交通安全対策特別交付金：4,921,000円

根拠：道路交通法附則第16条（道路交通安全施設の設置及び管理に要する費用に充てるため、道路交通法反則金の都道府県及び市区町村への配分）

基礎数値（交通事故発生件数・人口集中度他）

算定方法：過去2カ年の警察庁調による交通事故の発生件数の平均値及び国勢調査による人口集中地区人口並びに改良済道路の延長により算定し、それぞれ順に2対1対1の割合

4 各事業の概要説明

4 各事業の概要説明

○各表示項目について

- ① 総 計 < 章 > :第5次総合計画基本計画の施策体系の「章」
- ② 総 計 < 節 > :第5次総合計画基本計画の施策体系の「節」
- ③ 総 計 < 柱 > :第5次総合計画基本計画の施策体系の「柱」
- ④ 款 項 目:予算書における該当予算科目
- ⑤ 事 業 名:当該事業の名称
- ⑥ 所 管 課 等:当該事業の所管課等
- ⑦ 事業費予算額の概要:
 - ⑦-1 今年度予算額 当初予算計上時点の金額
 - ⑦-2 国庫支出金 当該事業の予算額に充当を見込む国庫支出金
 - ⑦-3 府支出金 当該事業の予算額に充当を見込む府支出金
 - ⑦-4 地方債 当該事業の予算額に充当を見込む地方債
 - ⑦-5 その他 当該事業の予算額に充当をその他の特定財源
 - ⑦-6 一般財源 当該事業の予算額から特定財源を差し引いた金額
 - ⑦-7 前年度予算額 当該事業の前年度の予算額
 - ⑦-8 増 減 額 当該事業前年度予算額との比較増減額
 - ⑦-9 臨時的経費 当該事業の予算額のうち、臨時的な支出に係る金額
 - ⑦-10 経常的経費 当該事業の予算額のうち、経常的な支出に係る金額
- ⑧ 予 算 書 説 明 頁:予算書の事項別明細書における当該事業の掲載頁番号
- ⑨ 主な特定財源の内訳<千円> :

地方財政状況調査の基準に基づいて当該事業に充当を見込む特定財源

※充当金額の大きい5項目までを表示対象としているため、6項目以上の充当財源がある場合、事業費決算額の国庫支出金・府支出金・地方債・その他と金額が一致しない場合があります。
- ⑩ 事業目的及び根拠:当該事業の執行対象・目指す状態・法的根拠等の説明
- ⑪ 事 業 内 容:当該事業の予算額に対応する執行内容等についての説明
- ⑫ 特 記 事 項:当該事業の執行内容における前年度からの変更点等の説明
- ⑬ 事業費の推移<千円>:
 - ⑬-1 人件費含む 当該事業の予算額と人件費(平均人件費による理論値)の合計額
 - ⑬-2 事業費のみ 当該事業の予算額
 - ⑬-3 事業費一財 当該事業の予算額のうち一般財源が占める金額

総計<章>						
総計<節>						
総計<柱>						
款項目						
事業名					所管課等	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	- 1	- 2	- 3	- 4	- 5	- 6
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	
	- 7	- 8	- 9	- 10		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別	特 定 財 源 名 称				財源充当金額

事業目的 及び根拠						
事業内容						
特記事項						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む				- 1		
	事業費のみ				- 2		
	事業費一財				- 3		

「人件費含む」には、「職員人件費(職員1名あたり平均人件費<7,701千円 共済組合等負担金等を含む> × 各事業従事職員数)」と「臨時職員賃金」を事業費予算額に加え計上しています。
「職員人件費」は、一般会計で計上されている職員給与費をもとに、職員1名あたり平均人件費を算出しています。特別会計に計上されている職員給与費は、平均人件費の算出に含まれていません。
各課の事務事業に対し、配当されている人件費及び臨時職員賃金は、直接経費の一部として「事業費のみ」に含まれています。

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	01 議会費		01 議会費		01 議会費	
事業名	議会運営活動費			所管課等	議会事務局	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	117,748	0	0	0	0	117,748
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	41
128,593	10,845	200	117,548			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	議員及び議会活動を保障するため、法律・条例・規則等に定められた議会運営及び広報等の活動に係る経費
事業内容	議員報酬(議長:345,000円/月、副議長:260,000円/月、委員長:250,000円/月、議員:240,000円/月) 期末手当(6月・12月) 議員共済会給付費負担金 議員共済会事務費 議員費用弁償 常任委員会等先進地視察研修旅費(@45,000円×各委員数、各委員会研修議長参加) 議長交際費 京都府市町村議会議員公務災害補償等組合負担金 京都府町村議会議長会会費 山城地区議長連絡協議会負担金等 政務活動費 議会だよりの発行
特記事項	現議員(22名)任期満了日:平成25年5月19日 次期一般選挙から議員定数18名 議会報告会への子育て世代の参加促進のため、保育士賃金を計上 改選等に伴う消耗品費を計上

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	103,091	157,345	140,304	129,300	118,020	118,020
	事業費のみ	91,125	145,634	128,593	117,748	106,468	106,468
	事業費一財	91,125	145,634	128,593	117,748	106,468	106,468

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	01 議会費	01 議会費	01 議会費			
事業名	議会事務局運営費			所管課等	議会事務局	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,687	0	0	0	0	6,687
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	43
6,956	269	0	6,687			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	議会運営上において必要となる事務的な諸活動に係る経費
事業内容	管外研修報償品 議事録印刷代 議事録等作成委託料(録音テープ反訳料、議事録検索システムデータ変換料) 議会中継(本会議)録画配信業務委託料
特記事項	継続して議会中継(本会議)録画配信業務委託料の計上

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	18,977	18,329	19,117	18,797	18,797	18,797
	事業費のみ	6,392	6,168	6,956	6,687	6,687	6,687
	事業費一財	6,361	6,110	6,956	6,687	6,687	6,687

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		01 一般管理費	
事業名	町長交際関係費（企画調整課）（総務課）			所管課等	総務部・企画調整課 総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	440	0	0	0	0	440
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		47
	440	0	0	440		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町長が町を代表して対内・対外的に交際することにより、町行政の円滑な推進と諸課題の解決を図るための経費。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町長交際費 ・叙勲等表彰受賞者に対する記念品の購入 ・弔事に伴う檜等の経費 					
特記事項	虚礼廃止に努め交際費支出の抑制を図りつつ、効率的な交際活動を行う。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,277	6,454	6,672	8,956	8,956	8,956
	事業費のみ	122	222	440	440	440	440
	事業費一財	122	222	440	440	440	440

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		01 一般管理費	
事業名	秘書業務等事務経費			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	812	0	0	0	0	812
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		47
	812	0	0	812		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町長・副町長等の秘書関係の一般管理業務として、諸活動の展開や、京都府町村会を通じた町村共通の諸課題への対応等を図るための経費。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・理事者等出張旅費 ・理事者用事務用品購入 ・理事者室来客用茶葉購入 ・有料道路通行料等 ・京都府町村会負担金
特記事項	理事者スケジュールの効率性をさらに高め、対外的な理事者の諸活動を確保しつつ、定例的な庁内諸会議の開催だけでなく、さまざまな危機管理への対応を含めた随時の庁内理事者協議の時間の確保に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,258	7,277	7,417	5,842	5,842	5,842
	事業費のみ	580	672	812	812	812	812
	事業費一財	580	672	812	812	812	812

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		01 一般管理費	
事業名	一般管理費事務経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	21,514	0	0	0	0	21,514
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	49
	18,515	2,999	3,000	18,514		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	一般総務関係での各種管理運営にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特別職報酬等審議会委員5名、情報公開・個人情報保護審査会委員5名及び産業医1名にかかる報酬並びに顧問弁護士報奨金等 ・総務課職員の出張旅費 ・心訴費用 ・参考図書、加除式図書の購入 ・コピー機及び印刷機にかかるインク、マスター等の消耗品及び再生紙等の購入 ・職員事務服の購入 ・職員採用試験筆記試験問題提供及び採点処理業務委託 ・職員健康診断委託 ・有料道路通行料及び駐車場借地料 ・スポーツ活動、職員互助会等への助成
特記事項	一般総務関係での各種管理運営を円滑に進める一方で、継続して、KES環境マネジメントシステム・スタンダードステップ1及び精華町地球温暖化防止実行計画の職員への周知徹底を図り、事務用紙使用量の削減など環境改善に取り組み、あわせて、経費の削減効果を見込む。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	62,049	56,408	58,024	57,217	57,217	57,217
	事業費のみ	18,060	16,899	18,515	21,514	21,514	21,514
	事業費一財	15,688	14,646	18,515	21,514	21,514	21,514

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		01 一般管理費	
事業名	職員研修事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,687	0	0	0	0	1,687
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	51
1,687	0	0	1,687			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	職員の先導性、専門性や能力のスキルアップ、資質の向上等を図ることを目的とし、職制別能力養成研修や専門研修、一般教養研修等への受研等にかかる経費
事業内容	町主催独自研修:新規採用職員研修、KES研修・財務研修など専門研修、職制研修、自主研修等 京都府職員研修・研究支援センター研修:各種専門研修 京都市府町村振興協会研修:一般職員、監督者、管理職、各種課題研修 市町村アカデミー研修:専門実務、政策課題 国際文化研修所研修:専門実務、政策課題 各課関係機関等主催研修:専門実務
特記事項	専門化、複雑化する業務や多様化する住民要望に対応するため、外部主催の各種研修や職場内研修を活用するなど、受研機会を増やすことで職員の資質の向上を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,654	4,737	5,252	5,423	5,423	5,423
	事業費のみ	1,250	1,172	1,687	1,687	1,687	1,687
	事業費一財	926	788	1,686	1,687	1,686	1,686

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		01 一般管理費	
事業名	人事・給与システム維持管理事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,752	0	0	0	0	1,752
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	51
2,700	948	0	1,752			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	人事・給与システムに関する制度改正への対応と安定稼動に要する管理経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・制度改正等に伴うプログラム修正のシステム保守業務 制度や給与制度に関する法改正に伴うプログラム変更 システムソフトウェア及び基本ソフトに関する保守 ・システム賃借料 					
特記事項	システムを有効活用し、適正かつ効率的な給与支給、人事管理に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,484	3,792	5,875	4,718	4,718	4,718
	事業費のみ	676	617	2,700	1,752	1,752	1,752
	事業費一財	676	617	2,700	1,752	1,752	1,752

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		02 文書広報費	
事業名	広報誌、刊行物発行事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,752	0	0	0	1,960	12,792
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	53	
	13,728	1,024	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	広報誌等広告掲載料				1,960

事業目的 及び根拠	町民と行政とを結ぶパイプ役として、「知らず・聴く・ともに考える」という基本姿勢に則った広報を目指すための経費。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「華創」(A4版2色刷り/平均38ページ/月刊各13,800部)の発行 ・上記の関連事務:研修参加・記録写真・映像の保存など ・映像撮影及び作成:町内行事記録のためのビデオ撮影・編集(撮影=3日) ・町勢要覧発行:まちのPRのための町勢要覧を改訂・発行し、転入者への配布、視察対応などに使用する。 ・住民手帳発行:町行政サービスを紹介するための住民手帳(A4版/2色刷り/約90ページ/約800部)を改訂・発行し、転入者に配布する。 ・広報板の設置及び移設、既設の広報板に破損が生じた場合等の修繕を行う。
特記事項	広報誌については、引き続き記事のコンパクト化等を図り可読性を高めてゆく。町ホームページについては、平成24年度において実施した全掲載情報の確認及び修正を継続し、今後も適時点検を実施する。広報板については、500世帯を超える自治会から設置要望があれば、利用状況などを調査して対応する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	28,140	25,878	27,533	29,025	28,025	28,025
	事業費のみ	12,812	12,073	13,728	14,752	13,752	13,752
	事業費一財	10,332	9,653	11,607	12,792	11,792	11,792

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		02 文書広報費	
事業名	文書広報関係経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,035	0	0	0	0	8,035
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	53
8,120	85	0	8,035			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町文書管理にかかる例規集等管理や文書等受発送の業務経費						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町例規集のデータベースシステムにかかる維持保守、データ更新及びCD-ROM版の作成並びに町例規集単行本の発行等 ・町文書の郵便等による発送 ・町内文書等の配達業務委託 						
特記事項	膨大な例規集の導入経費を削減する等のため、継続して、町例規データベースシステムの保守管理を徹底し、円滑な法令実務やシステムの安定稼働を目指す。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,027	15,941	12,050	12,002	12,002	12,002
	事業費のみ	7,061	12,011	8,120	8,035	8,035	8,035
	事業費一財	7,061	12,011	8,120	8,035	8,035	8,035

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		02 文書広報費	
事業名	ファイリングシステム維持管理事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,675	0	0	0	0	2,675
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	55
2,775	100	0	2,675			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・本町情報公開及び個人情報保護両制度の趣旨に則した文書管理の徹底 情報公開制度と文書管理 地方自治の本旨に則した公文書開示制度に対応した公文書の適正管理 個人情報保護制度と文書管理 不要となった個人情報の確実かつ速やかな廃棄のほか、個人情報の適正管理 ・事務能率の向上及び良好な執務環境の維持 ・環境問題に配慮した文書のリサイクル処理
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文書ファイリングシステム維持管理業務及び書庫内文書の維持作業等の委託 ・ファイリングシステム運用にあたっての消耗品(文書保存箱、ファイリングフォルダー)購入 ・環境問題にも配慮した機密文書の一括シュレッダー処理によるリサイクル処理委託
特記事項	<p>継続して、事業目的である情報公開及び個人情報保護両制度の趣旨に則した文書管理を徹底する。あわせて、廃棄文書のリサイクル処理(機密文書の細断、古紙回収)により環境へ配慮する。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,478	6,347	6,705	6,642	6,642	6,642
	事業費のみ	2,512	2,417	2,775	2,675	2,675	2,675
	事業費一財	2,512	2,417	2,775	2,675	2,675	2,675

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		03 財政管理費	
事業名	財政管理経費			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,765	0	0	0	181	2,584
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	55
	2,767	2	500	2,265		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	広報誌等広告掲載料				180
	雑入	冊子等売払い収入				1

事業目的 及び根拠	<p>厳しい地方財政状況のもと、予算の編成、執行管理及び決算における財政運営や分析・調査等を行い、費用対効果と「選択と集中」を意識した計画的で効率的な財政運営と、議会及び住民に対する財務情報の公開等に係る経費</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・予算及び決算に関する議会等提出書類の作成 当年度各号補正予算及び次年度当初予算に係る予算書と附属資料、並びに決算に係る附属資料の作成。 ・住民向け財政状況公表冊子の作成(各13,500部) 平成25年度予算のあらまし(5月発行)、平成24年度決算のあらまし(10月発行)の作成及び各戸配布 ・新地方公会計制度への対応 新地方公会計制度に対応した財務書類の作成及び分析・公表に取り組むために、適正かつ効果的、効率的な作業の遂行のため、制度に精通した公認会計士による専門的助言・検査を求める。これにより、財務書類を適切な公表と財政管理手法に活用する。また、連動して町で保有する土地建物備品の管理を図る。
特記事項	<p>財政の健全化を図るため、コスト意識を高め、事務経費の削減に取り組むなど効率的な財政運営を行い、中長期的な視点では、計画的な基金運用や公債費負担の適正化を図る。 また、財政状況公表冊子(予算・決算のあらまし)については、住民にわかりやすい資料となるように、毎回改善を図り、より良い冊子になるよう努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	22,429	25,565	25,781	13,090	13,090	13,090
	事業費のみ	2,694	2,551	2,767	2,765	2,765	2,765
	事業費一財	2,504	2,376	2,766	2,584	2,765	2,765

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		04 会計管理費	
事業名	会計管理経費			所管課等	会計管理者・会計課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	421	0	0	0	0	421
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	55	
	481	60	0			421
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方自治法(昭和22年法律第67号)第170条に規定する会計管理者の権限に属する各種の会計事務の処理に要する事務経費
事業内容	<p>一般会計並びに地方公営企業法の適用を受ける会計(水道・病院事業)を除く6特別会計の歳入歳出予算に基づく収支にかかる現金の出納及び保管の事務を中心に、その記録管理に関する事務や、基金などの物品の出納及び保管の事務、支出負担行為に関する確認の事務など、各種会計事務の処理を行う。特に、決算の調製にかかる事務としての決算書の作成(印刷)をはじめ、年度中での歳計現金の不足に対応した基金現金の効率的な繰替運用、また所得税にかかる源泉徴収義務者としての源泉徴収票の作成・送付などを推進する。</p> <p>・平成24年度決算書作成(一般会計分)A4版1色刷り450頁程度(特別会計分含む全体量) 140部</p>
特記事項	<p>人口増や会計事務適正化の推進など各種情勢の変化に伴い、会計事務の処理内容(伝票類)が増加や複雑化してきていることから、その適正処理に向けての効率化や省力化への工夫の検討・実践を、さらに進めていく必要がある。</p> <p>また歳入の制度的制約として、基金繰入金や町債などの収入が年度末に集中するため、年度中での歳出に対し一時的な資金不足が避けられないことから、基金に属する現金の効率的運用の一環として、適正な繰替運用を図っていく必要がある。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	23,524	17,689	17,903	17,606	17,606	17,606
	事業費のみ	920	267	481	421	421	421
	事業費一財	907	267	481	421	421	421

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		04 会計管理費	
事業名	公金収納管理事業			所管課等	会計管理者・会計課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,608	0	0	0	0	1,608
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	57	
	1,196	412	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方自治法(昭和22年法律第67号)第170条に規定する会計管理者の権限に属する会計事務のうち、税をはじめとした各種公金収納の円滑化のための統括的な事務にかかる経費					
事業内容	<p>社会情勢の変化に伴い公金の収納(納付)方法の多様性が進んでおり、本町でも指定金融機関等窓口での現金収納に加え、確実で安全性の高い口座振替収納制度の推進、さらには平成24年度から新たにコンビニエンスストア収納(コンビニ収納)の導入を図っており、これにかかる総括的な推進経費(口座振替納付依頼書用紙作成)のほか、口座振替収納・コンビニ収納にかかる取扱手数料等の事務経費。</p> <p>ただし、コンビニ収納の対象は、システム対応から町税(町府民税個人分普通徴収分、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税普通徴収分)に限定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替収納 指定金融機関等に預金口座を開設している納入義務者からの申出により指定日に自動的に引き落としを行い、指定金融機関等を通じて収納・消込みを行うシステム ・口座振替収納見込み 約50,000件を見込む(一般会計町税・他料金等分(全体約8万件)、収納手数料1件税別10円) ・コンビニエンスストア収納 納付書にコンビニで読み取れるバーコードを付加し、収納代行業者での集約を通じて収納・消込みを行うシステム ・コンビニ収納見込み 対象件数の25%を見込む(平成23年度対象件数63,006件×0.25=15,751件、収納手数料1件税別55円) 					
特記事項	<p>各種公金の収納率向上には、まずは納期限までの納付による早期納付への取り組みを推進することで、督促などの事務負担が大きい滞納を極力発生させないことが不可欠である。</p> <p>生活様式の多様性に対応したコンビニ収納制度の導入によって、時間的あるいは地理的などの制約があったこれまでの収納制度からは、一部改善が図られたものと考えられる。</p> <p>今後も、公金収納管理の効率化や利便性向上などに向けて、各種制度の導入や事務改善などを費用対効果などの課題事項を見定めながら検討していく必要がある。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	6,512	7,195	7,526	7,558	7,591
	事業費のみ	-	513	1,196	1,608	1,640	1,673
	事業費一財	-	513	1,196	1,608	1,640	1,673

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	財産管理経費（企画調整課）			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	400	0	0	0	12	388
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	57
	600	200	0	400		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	町有地使用料				12

事業目的 及び根拠	現在未利用の町有地における美観・通風・日照の確保、及び、安全対策など周辺環境対策を図るための経費。
事業内容	[除草の実施箇所] ・桜が丘四丁目(約960㎡)×2回 ・精華台一丁目(約450㎡)×2回 ・南稲八妻蔭山・水落(約1,050㎡)×2回
特記事項	住宅や道路と隣接する箇所を優先して、効果的に除草を実施する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,624	4,297	4,386	3,390	3,390	3,390
	事業費のみ	511	511	600	400	400	400
	事業費一財	511	511	587	388	388	388

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	財産管理経費（総務課）			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,183	0	0	0	0	8,183
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	57
7,534	649	500	7,683			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町有財産全般にかかる管理等経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町有建物(集会所、かしのき苑、保育所等)にかかる消防用設備点検の業務委託(54施設) ・町有建物災害共済基金分担金(109施設) ・事務機器の機械修理等 ・相楽郡広域事務組合(相楽会館分)の負担金 					
特記事項	継続して、住民の財産である町有建物等の災害等に備えた保険加入や消防用設備の点検など、適切な管理を行う。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,200	11,053	11,464	12,150	13,884	13,884
	事業費のみ	7,234	7,123	7,534	8,183	9,917	9,917
	事業費一財	7,234	7,123	7,534	8,183	9,917	9,917

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	庁舎維持管理事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	80,595	0	0	0	0	80,595
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	57	
	77,114	3,481	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	役場庁舎の維持管理にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎維持管理に必要な消耗品(トイレトーパー、ごみ袋等)の購入 ・庁舎維持管理にかかる電気、ガス、上下水道使用料等 ・庁舎の設備、建物、備品等の修繕 ・庁舎における電話通信料及び建物共済基金分担金 ・交流ホール内のパイプオルガン調律、KES環境マネジメントシステムの継続審査手数料等 ・庁舎の美観維持 <ul style="list-style-type: none"> 日常清掃:トイレの清掃、拭き掃除、掃除機による床の吸塵等 定期清掃:カーペットクリーニング、床洗浄、ワックス掛け、ガラス清掃等 植栽管理:芝生管理、植栽の剪定及び消毒、散水、施肥等 ・庁舎設備等(空調設備、消防用設備、電気設備、エレベーター設備、シャッター保守、夜間警備等)の管理 ・庁舎の電波障害対応共同アンテナ等の保守 ・庁舎の通信・空調設備の保守 ・庁舎の電話交換器、印刷機の賃借 ・庁舎内の美観のための観葉植物、足拭きマットや保健室寝具の賃借等
特記事項	継続して、住民の財産である庁舎の適切な維持管理を行う。また、KES環境マネジメントシステム・スタンダードステップ1及び精華町地球温暖化防止実行計画の職員への周知徹底を図り、電気使用量やガス使用量の削減など環境改善に取り組み、あわせて、経費の削減効果を見込む。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	74,011	77,005	81,044	84,562	84,562	84,562
	事業費のみ	71,045	73,075	77,114	80,595	80,595	80,595
	事業費一財	68,795	69,167	75,391	80,595	80,595	80,595

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	公用車管理事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,456	0	0	0	0	14,456
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	61
14,992	536	1,176	13,280			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	公用車管理にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車にかかる自動車重量税、自賠責保険及び自動車損害共済保険並びに修理や部品交換等に伴う修繕、燃料、車検等 ・公用車の老朽化に伴う車両更新(軽自動車1台の更新を予定) <p>(特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定)</p>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、公用車の安全の確保と効率的な安定稼働に取り組んでいく。 ・経年による車両の更新を行うことで、安全確保の効果が見込まれる。また、自転車等の利用促進など環境改善に取り組み、効率的な安定稼働と燃料費の削減による経費の削減効果も見込む。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	14,767	18,180	18,922	18,423	18,423	18,423
	事業費のみ	11,801	14,250	14,992	14,456	14,456	14,456
	事業費一財	11,551	14,250	14,992	14,456	14,456	14,456

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	ふれあい号等バス運行委託事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	12,000	0	0	0	0	12,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	61
12,000	0	0	12,000			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町有バスの運行管理にかかる経費
事業内容	大型バス(ふれあい号)及びマイクロバスの運行。
特記事項	大型バス(ふれあい号)の内装修繕を実施したことにより快適な利用環境の整備が図れたため、継続して、安全に配慮し、安定した車両運行に努めていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	15,729	15,290	15,930	15,967	15,967	15,967
	事業費のみ	12,763	11,360	12,000	12,000	12,000	12,000
	事業費一財	12,763	11,360	12,000	12,000	12,000	12,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	01 コミュニティ					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	集会所管理事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,257	0	0	0	0	6,257
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	61
5,957	300	3,000	3,257			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地域のコミュニティの拠点施設である地区集会所等の維持管理等にかかる経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町立集会所の自治会への維持管理委託(36件) ・区立集会所等への運営補助(6件) ・町立集会所の修繕工事(突発対応分及び計画修繕分) 					
特記事項	地元自治会と連携し、修繕箇所の早期発見と早期対応により、小規模修繕にとどめる。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	11,001	12,673	11,195	10,686	10,429	10,929
	事業費のみ	8,714	7,435	5,957	6,257	6,000	6,500
	事業費一財	8,672	6,824	5,957	6,257	6,000	6,500

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	01 コミュニティ					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	集会所建設事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	17,388	0	0	0	0	17,388
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	63
0	17,388	17,388	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地域コミュニティの活動拠点として、又災害時等の地域の第1次避難所としての機能を担う集会所の計画的な建替え事業として、建替えの目途の立った山田自治会集会所の建替えを行う。
事業内容	<p>築36年を経過し、老朽化の著しい山田自治会集会所の建替えを行うための業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得に係る用地費鑑定委託 ・用地取得費 ・測量及び地質調査業務委託費 <p>(特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定)</p>
特記事項	集会所機能の強化を図るため、計画的な建替え事業を進める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	39,219	-	-	21,817	11,229	11,429
	事業費のみ	36,932	-	-	17,388	6,800	7,000
	事業費一財	26,930	-	-	17,388	6,800	7,000

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	普通財産管理経費			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	465	0	0	0	0	465
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	63	
	867	402	369			96
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	普通財産(地方自治法第238条第4項)として町が所有する土地を適正に管理するための必要経費。					
事業内容	<p>適正な土地環境を保持し、火災等の防止を図るための除草経費 除草作業の実施箇所 大字祝園小字出森6番8 201.63㎡(旧町営住宅用地) 大字祝園小字出森6番5 201.62㎡(旧町営住宅用地) 大字下狛小字林前20番1、26、27番2 119㎡(旧狛田駐在所用地)</p> <p>未利用地売却処分に向けた土地の鑑定評価を行う。</p>					
特記事項	町が保有する普通財産を適正に管理するとともに、利用目的のない財産については、売却するなど有効に活用する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	2,995	4,201	3,832	3,832
	事業費のみ	-	-	867	465	96	96
	事業費一財	-	-	867	465	96	96

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		05 財産管理費	
事業名	特定目的基金管理費			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	12,278	0	0	0	3,208	9,070
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	63
34,532	22,254	12,278	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	財産運用収入		各種基金利子			3,008
	寄附金		宅地開発事業に関する指導要綱に基づく協力金			200

事業目的 及び根拠	特定目的基金の運用管理に係る利子等積立金					
事業内容	<p>基金運用に伴う利子分積立金及び関連資金の新規積立金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振興特別基金(利子分) ・減債基金(利子分) ・町営住宅建設基金(利子分) ・都市計画事業基金(利子分) ・宅地開発事業に関する諸施設整備基金(利子分及び指導要綱に基づく協力金分) ・ふるさと・水と土保全基金(利子分) ・地域福祉施設整備基金(利子分) ・学校建設基金(利子分) ・狛田駅周辺整備基金(利子分) ・コミュニティーセンター建設基金(利子分) ・消防庁舎建設基金(利子分) ・特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金(増資及び利子分) (特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定) ・住宅新築資金等財政調整基金(利子分) 					
特記事項	<p>厳しい財政状況のもと、基金の残高が減少の一途をたどっていることから、今後の懸案事業の実施にあたっては、計画的な基金積み立てを先行実施し、事業費に対する財源見通しを立てる必要がある。また、町財政の健全化との整合を図り、中長期的な視点での計画的な基金運用を継続する。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	468,055	312,809	36,666	16,014	16,014	16,014
	事業費のみ	465,290	310,675	34,532	12,278	12,278	12,278
	事業費一財	230,000	297,301	30,000	9,070	12,278	12,278

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	企画費事務経費			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,866	0	0	0	1	1,865
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	65
	3,043	1,177	163	1,703		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	冊子等売払い収入				1

事業目的 及び根拠	町政の重要な情報の資料収集や調査と、広域行政の計画的推進等を図るための経費
事業内容	庁内供覧する新聞購読等の資料収集や調査活動のほか、相楽郡広域事務組合を通じて行うふるさと市町村圏振興事業費の負担分、町名地番整理に係る審議会等
特記事項	大きく変動する社会情勢の中、国の動向等を町政に適切に反映できるよう情報収集に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,428	4,525	4,826	4,471	4,594	4,594
	事業費のみ	2,708	2,742	3,043	1,866	1,989	1,989
	事業費一財	2,671	2,710	3,041	1,865	1,988	1,988

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	01 けいはんな学研都市					
総計<柱>	01 学研都市の推進					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	学研都市建設推進・活性化事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,000	0	0	0	0	8,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	67
7,500	500	500	7,500			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学研都市京都府域三市町で学研都市の建設推進活動を実施する経費、及び、関西経済連合会や京都府等と協働してけいはんなプラザを拠点としたけんはんな学研都市の活性化を目的とした各種イベントの誘致や地元住民向けイベント等の実施を図る経費
事業内容	<p>[京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会] 学研都市の建設推進に係る各種の要望活動やPR活動等を展開するとともに、共通する課題へのや広域的課題の解決に向けた対応協議を実施するための事業費の本町負担分</p> <p>[けいはんな学研都市活性化促進協議会] けいはんなプラザを拠点とした学研都市における広域的な文化、学術、地域振興の活動を促進し、地域の活性化を図るための協議会活動費の地元市町負担金総額の本町負担分</p> <p>[けいはんな新線の誘致促進] けいはんな新線延伸の誘致に向けて、啓発看板を設置する。</p>
特記事項	未着手クラスター問題など三市町が抱える共通の諸課題への対応について京都府と連携した調査研究活動の充実を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	19,265	19,327	19,327	21,625	21,125	21,125
	事業費のみ	7,500	7,500	7,500	8,000	7,500	7,500
	事業費一財	7,500	7,500	7,500	8,000	7,500	7,500

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	01 けいはんな学研都市					
総計<柱>	01 学研都市の推進					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	けいはんな学研都市文化振興事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,160	0	0	0	15	1,145
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	67
1,160	0	1,160	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	交流ホールコンサート協賛金				15

事業目的 及び根拠	<p>関西文化学術研究都市建設の理念を踏まえ、都市ブランドの発信、文化事業にふれ親しむ機会を提供する。学研都市地域の地元関係団体(立地企業、大学、文化芸術関係団体等)と住民との協働により、コンサート等の取り組みを経て、産学公民の連携と地域の活性化を図るための経費</p>
事業内容	<p>[精華町交流ホールコンサート] 庁舎2階交流ホールに配置しているパイプオルガンを活用したコンサート ・音楽のおもちゃ箱:けいはんなフィルハーモニー管弦楽団との共催によるコンサート ・バロック音楽の楽しみ:同志社女子大学の協力によるコンサート ・PATクランゲルコンサート:NPO法人舞台芸術トレーニングセンター(PAT)との共催によるコンサート [けいはんなふれあいコンサート] 本都市全体の文化学術研究交流施設である、けいはんなプラザ京都府立けいはんなホールのメインホールを活用したコンサート</p>
特記事項	<p>各会場の特性を活かしたコンサート開催に努めるとともに、関係団体との連携により、プログラムや開催時期を工夫し、多数の来場者の確保に努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,666	6,815	6,815	8,415	8,415	8,415
	事業費のみ	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160	1,160
	事業費一財	1,145	826	1,145	1,145	1,145	1,145

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	03 国際交流・平和					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	国際交流推進事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,518	0	0	0	0	2,518
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	67
2,570	52	50	2,468			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学研都市にふさわしい国際化に対応したまちづくりを進めるため、米国オクラホマ州ノーマン市との姉妹都市関係を軸とした住民レベルの交流促進や、民間国際交流団体、関係団体との協働による国際交流の推進、外国人の生活支援に取り組むための経費
事業内容	<p>[国際交流・国際理解に関する各種事業を民間団体と共催]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流プログラム ・短期ホームステイ ・国際理解講座 <ul style="list-style-type: none"> 国際理解フェスティバル 地球っこ講座 日本語による外国人のメッセージコンテスト クロスカルチュラル・フォーラム ・人材バンク登録活用業務 ・日本語教室運営事業 <p>[民間国際交流団体への助成] [海外体験助成の実施] 5万円×15名分 [海外自治体交流] 海外自治体幹部交流協力セミナー(実施主体:財団法人自治体国際化協会)の地方交流事業における参加外国人視察団の受け入れを予定</p>
特記事項	京都府と米国オクラホマ州の間の姉妹府州関係事業との連携等についても引き続き検討を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	13,438	13,247	14,329	16,078	16,028	16,028
	事業費のみ	1,497	1,488	2,570	2,518	2,468	2,468
	事業費一財	1,490	1,488	2,520	2,518	2,468	2,468

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	01 けいはんな学研都市					
総計<柱>	01 学研都市の推進					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	せいか祭り開催負担金			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,000	0	0	0	7,000	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	69
7,000	0	0	7,000			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			7,000

事業目的 及び根拠	住民の交流と地域の活性化を目的とした学研都市精華町を代表するイベント開催経費					
事業内容	<p>町・商工会・JAを中心に町内の各種団体が一堂に会する実行委員会形式により、「学研せいか商店街」や「学研ミュージックストリート」等の催し物で交流と賑わいを創出するとともに、来場者の安全と利便性の確保を図る。</p> <p>実績 平成19年度:35,000名、平成20年度:25,000名(雨天)、平成21年度:32,000名、平成22年度:34,000名、平成23年度:30,000名(少雨)、平成24年度33,000名</p>					
特記事項	けいはんな記念公園会場の周辺未利用地が減少し、臨時駐車場の確保が困難となっており、今後に向けて交通・輸送について抜本的対策を含めた検討が必要。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	12,543	12,920	12,920	12,704	12,704	12,704
	事業費のみ	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	03 国際交流・平和					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	非核平和都市宣言推進事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	200	0	0	0	0	200
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	71
250	50	0	200			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	昭和62年に議会決議された「非核・平和都市宣言」を浸透させ、本町に根づいた平和の推進をめざすために平成7年に設立した「精華町平和祭典実行委員会」による平和祭典を催すための経費
事業内容	宣言の理念に基づき、戦争の悲惨さや平和の尊さを訴え次代に語り継ぐべく、住民に戦争の悲惨さや世界平和の大切さを考えていただく機会を提供するため、精華町平和祭典実行委員会(町内15団体で構成)により、絵本の読み聞かせ、映画上映及びパネル展示等を夏に開催。また、この実行委員会の協力のもと、戦争体験談記録・保存事業を教育委員会と共同で実施する。
特記事項	実行委員会での議論をふまえて展示パネルの充実、また戦争体験者の記録などに取り組む。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,410	3,886	4,036	3,191	3,191	3,091
	事業費のみ	100	100	250	200	200	100
	事業費一財	100	100	250	200	200	316

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	01 住民協働					
総計<柱>	02 公共的活動支援					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	きれいなまちづくり運動推進事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	350	0	0	0	0	350
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	71	
	350	0	0			350
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	きれいなまちづくり運動推進協議会として町が事務局となり、クリーンリサイクル活動助成等他の施策と連携を図りながら、自治会等の単位で「花いっぱい運動」、「環境美化・清掃活動」の展開を推進するとともに、住民の自主的・主体的な運動を誘導するため、効率的・効果的な事業展開を図るための経費。
事業内容	きれいなまちづくりを推進するため、きれいなまちづくりコンクールの実施(シルバー人材センターとの共催)や自治会等に対する活動助成(活動助成金、花の種子配布、プランター設置)など、きれいなまちづくり運動推進協議会(構成団体は町内自治会)で推進。
特記事項	自治会や活動の取り組み主体の意向、実状を踏まえた事業展開に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,078	1,664	1,664	3,628	3,628	3,628
	事業費のみ	350	350	350	350	350	350
	事業費一財	350	350	350	350	350	350

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	01 コミュニティ					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	コミュニティホール運営事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,328	0	0	0	0	1,328
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	71
1,408	80	0	1,328			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	住民の地域活動の振興と住民福祉の増進を図るとともに、町民文化の向上に寄与するため、コミュニティホールを設置し管理する経費(精華町コミュニティホールの設置及び管理に関する条例)
事業内容	光台地区近隣センター内の一部を独立行政法人都市再生機構より建物使用貸借を受け、平成4年7月に設置したコミュニティ施設であり、平成18年9月からは、効率的かつ効果的な管理運営を目指し、指定管理者制度を採用している。二期目となる平成23年4月1日より、指定管理者である近鉄ビルサービス株式会社と平成25年度末までの指定管理に係る協定を締結し、近隣住民を中心とした生涯学習団体及び各種文化サークル等の利用促進を進めている。 (平成23年度:貸出1,011件、稼働率58.2%、利用者数19,343名) 空調設備の維持管理ほか、必要に応じ、経年劣化等による設備及び備品の修繕を実施する。
特記事項	設置者の責任において、必要に応じ、経年劣化が著しい設備及び備品の不具合を解消し、安定した利用環境を確保する。平成26年度以降における当該施設の動向について、独立行政法人都市再生機構との調整とあわせ、コミュニティ施設の確保に向けた検討を進める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,829	4,881	4,252	4,703	4,703	4,703
	事業費のみ	1,200	2,037	1,408	1,328	1,328	1,328
	事業費一財	1,200	2,037	1,408	1,328	1,328	1,328

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	行政評価システム運用支援事業			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,260	0	0	0	0	1,260
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	71
1,260	0	1,260	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	行政評価システムを活用することで、PDCA(計画・実行・評価・見直し)サイクルに基づく行財政運営と透明で信頼性が高く、十分な説明責任を果たすことができる行政の実現に向け取り組むための経費(地方自治法第233条第5項「主要な施策の成果を説明する書類」)
事業内容	平成24年度決算にあわせ施策と事務事業の2階層による行政評価を実施する。職員間の一層の意識醸成、評価精度の向上を図るため、評価作業とあわせて、職員研修やヘルプデスクを実施する。第5次総合計画の進捗管理実施にむけ調整を進める。
特記事項	これまで実施してきた決算時点における単年度の総括のほか、第5次総合計画の進捗管理にも活用できるよう、施策体系や指標の見直しのほか、新たな取り組みの検討を進める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,456	5,263	4,573	4,789	4,789	4,789
	事業費のみ	1,950	1,950	1,260	1,260	1,260	1,260
	事業費一財	1,950	1,950	1,260	1,260	1,260	1,260

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		06 企画費	
事業名	地域密着型情報化推進事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	462	0	0	0	0	462
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	71	
	464	2	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>地域に密着した情報化の推進として、町のICT事業へ積極的に参加できる事業運営や活発な情報交流を実現するため、町の登録制度に基づくICT及び映像関係のボランティアによる住民のマンパワーの活用を進めるための事業経費。</p>
事業内容	<p>情報関連サポーターへの時流に対応した教育や人材育成の推進(地域ICTリーダー養成講座、サポーター養成講座や自主研修の開催など) 住民誰もが情報を利用しやすい環境づくりの推進(町主催パソコン講座における地域ITサポーターの講師としての協力従事) パソコン操作等に関する相談窓口の充実(地域ITサポーターによる基礎的相談や地域巡回相談の開設) 住民のマンパワーによる地域情報の発信等を充実させるための環境整備(地域ITサポーター及び映像サポーターによる各種行事等の撮影・編集作業、映像のインターネット配信への協力従事) ボランティア団体の自主的な活動を支援するために消耗品等の支援を行い、地域情報化の促進と醸成に期待する。</p>
特記事項	<p>自主的で自律的な活動を実施するため、映像サポーターの法人登記を目指したい。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,462	3,722	3,847	5,082	5,070	5,020
	事業費のみ	175	339	464	462	450	400
	事業費一財	175	339	464	462	450	400

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		07 公平委員会費	
事業名	公平委員会関係経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	63	0	0	0	0	63
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		73
	63	0	0	63		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別	特 定 財 源 名 称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	公平委員会の運営や委員報酬にかかる経費
事業内容	公平委員の活動にかかる事務経費及び京都府公平委員会連合会の負担金 公平委員3名分報酬 [委員長]19,000円×1名=19,000円 [委員]16,000円×2名=32,000円
特記事項	委員会の円滑な運営や調査研究を深める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,861	2,446	2,457	3,029	3,029	3,029
	事業費のみ	53	52	63	63	63	63
	事業費一財	53	52	63	63	63	63

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	03 交通安全・防犯					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		08 交通安全対策費	
事業名	交通安全対策費事務経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	23,667	0	0	0	0	23,667
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	73
19,510	4,157	0	23,667			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	交通安全に関する住民啓発活動の実施による交通事故の防止、また各種交通安全施設の維持管理にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策:交通安全灯・カーブミラーの維持管理、交通安全啓発用品の購入(看板、横断旗等)、交通安全運動街頭啓発活動の実施等 自転車安全対策:駅前駐輪場借地、放置禁止区域自転車移動作業委託等
特記事項	交通安全灯やカーブミラーの迅速な修繕対応により、犯罪・交通事故防止に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	23,362	26,403	25,437	28,096	28,429	28,429
	事業費のみ	19,439	20,476	19,510	23,667	24,000	24,000
	事業費一財	19,439	20,476	19,510	23,667	24,000	24,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	03 交通安全・防犯					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		08 交通安全対策費	
事業名	交通安全施設整備事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,000	0	0	0	0	4,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	75
2,000	2,000	4,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	交通安全灯やカーブミラー及び路面標示等の交通安全施設を効果的に設置する等、住民の安全対策にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の歩行者安全対策:交通安全灯の設置 ・道路通行の安全対策・カーブミラー等の設置 ・自転車駐車場の整備 ・桜が丘一丁目地域における「ゾーン30」指定に向けた外側線・路面標示の施工 <p>「ゾーン30」 自動車事故の抑止のため、住宅街など生活道路が密集する区域を指定し、区域内での車の最高速度を時速30キロに制限する交通規制。2011年9月に警察庁が全国の警察へ通達を出し、2017年3月までに全国で約3,000か所の指定及び整備を予定。歩道の新設や拡幅、車道中央線の抹消など、物理面でも人と車の住み分けによる安全対策を図るもの。</p>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全灯、カーブミラー等の効果的な設置により、安心安全な町づくりに努める。 ・「ゾーン30」の効果を検証し、更なる交通安全施策に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,656	7,449	7,927	8,429	7,429	7,429
	事業費のみ	2,369	1,522	2,000	4,000	3,000	3,000
	事業費一財	2,369	1,522	2,000	4,000	3,000	3,000

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		09 電子計算費	
事業名	情報処理システム管理運営事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,334	0	0	0	0	6,334
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	77
8,410	2,076	0	6,334			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	高度情報化に対応した、住民情報や一般事務などの地方自治体業務の基盤となる各種情報処理や各種コンピュータシステム運用にかかる経費
事業内容	<p>情報システムや情報インフラの安定的運営のため職員の外部研修参加費などや旅費、住民情報システムや財務会計システム等の機器等のプリンター消耗品のほか、全体的な情報システム基盤管理事務(諸経費)に係る、各種情報処理の円滑な運用管理経費</p> <p>また、インターネット接続のための機器設置場所賃借、光ファイバー賃借や、町ドメイン名(@town.seika.kyoto.jp)や電子認証IDライセンスの利用手続による、住民サービスの基本となる情報インフラの構築・維持確保</p> <p>京都府自治体情報化推進協議会や地方自治情報センターの年会費負担</p>
特記事項	システムの適切な運用管理とともに、最小の投資で最大の効果を発揮できるよう努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	75,028	61,690	14,154	11,771	11,937	11,937
	事業費のみ	71,226	55,946	8,410	6,334	6,500	6,500
	事業費一財	71,166	55,886	8,350	6,334	6,500	6,500

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		09 電子計算費	
事業名	庁内パソコン整備事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,623	0	0	0	0	1,623
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	77
2,593	970	1,323	300			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	庁内各種情報処理等の快適なパソコン利用環境を維持し、事務作業の安定化・円滑化を図るための一般事務用パソコン整備にかかる経費
事業内容	一般事務用パソコンの故障の際に可能なものは部品交換による復旧を実施し、庁内で使用のパソコンの老朽化(概ね8年利用)にかかる更新整備(20台)を行うことによる、庁内情報処理環境の良好な維持管理を行う。
特記事項	故障の場合でも、可能なものは自前で部品交換による復旧を行うとともに、修繕の際には、新規購入と経費比較を実施して、可能な限り経費節減に努めている。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,182	9,221	5,976	5,975	6,852	6,652
	事業費のみ	2,570	5,838	2,593	1,623	2,500	2,300
	事業費一財	2,570	5,838	2,593	1,623	2,500	2,300

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		09 電子計算費	
事業名	各種電算システム関連事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	130,482	0	0	0	0	130,482
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	77
132,227	1,745	19,014	111,468			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	現在稼働中の各種業務システムにかかる保守並びに制度改正対応や課題に対する改修、さらには新たな課題に対するシステムの構築等による事務効率の向上のほか、庁内各課にまたがるシステム関連予算を集約化することによる効率的運用にかかる経費
事業内容	<p>システムの保守 基幹業務支援システム、総合窓口支援システム、長寿医療制度、救急統計、コクホライン、障害者福祉・生活保護、消防統計、等各種システム保守委託料</p> <p>システムの改修 基幹業務支援システム各種制度改正対応、自動交付機セキュリティカメラ設備更新、消防OAシステム機器更新等</p> <p>システムリース料 基幹業務支援システム・機器のリース料、財務会計システムリース料、町ホームページ管理システム利用料等</p>
特記事項	平成23年度において、基幹業務支援システムの部分導入を行い、効率的な運用と経費削減に努めている。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	35,681	54,801	135,610	134,834	139,352	139,352
	事業費のみ	33,394	51,418	132,227	130,482	135,000	135,000
	事業費一財	33,394	51,418	132,227	130,482	135,000	135,000

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		09 電子計算費	
事業名	情報通信基盤管理運営事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	37,174	0	0	0	0	37,174
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	79	
	38,306	1,132	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	庁内の情報通信システム(LAN)の管理運営や、外部接続ネットワーク設備の保守管理を行い、情報処理システムと連携した安定的行政インフラ運用にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信システムの根幹である、情報センター内高速交換機、各フロアスイッチ、ファイアウォール等のネットワーク機器の保守委託やリース料に係る経費。 ・統合配線設備、ホームページサーバ、メールサーバ等各種サーバ機器の更新を行うことによりネットワークシステムの円滑な運用を実施する。 ・庁内LAN(庁内ネットワーク)やインターネットへの接続を可能とするため、庁舎と町内施設(消防、水道、かしのき苑、むくのきセンター、三保育所、人権センター、訪問看護ステーション)間での接続サービスを利用する。
特記事項	可能な限り安価に運用できるよう、保守委託範囲を毎年見直している。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	36,691	38,182	41,689	41,526	44,352	44,352
	事業費のみ	34,404	34,799	38,306	37,174	40,000	40,000
	事業費一財	34,404	34,799	38,306	37,174	40,000	40,000

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	01 地域情報化					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		09 電子計算費	
事業名	総合行政ネットワーク管理運営事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	691	0	0	0	0	691
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	79	
	653	38	0			691
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	すべての地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークである総合行政ネットワーク(LGWAN)や、京都府整備の府内高速広域ネットワークである京都デジタル排水ネットワークへの接続を行い、国と自治体間や自治体と自治体間における安全性の高い情報通信の実現にかかる経費
事業内容	ネットワークの実現確保のため、LGWANサービス提供装置の保守をはじめ、京都デジタル排水ネットワーク接続関連機器及び公的個人認証サービス市町村設置機器の保守、また、役場庁舎からデジタル排水接続点(けいはんなプラザ)までの光ファイバー回線賃借による維持管理。
特記事項	公的個人認証サービスの利用など、今後益々住民サービスへの利活用が期待できる。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,712	4,328	4,036	5,043	5,252	5,052
	事業費のみ	425	945	653	691	900	700
	事業費一財	425	945	653	691	900	700

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		10 諸費	
事業名	自治功労者関係経費			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	81	0	0	0	0	81
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	79
266	185	0	81			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	本町発展に大きく寄与いただいた方を自治功労者として表彰するとともに、自治功労者の会を通じた研修等により本町の現状をご理解いただき、町政全般への意見や提言をいただく機会づくりに取り組むための経費
事業内容	<p>[精華町自治功労者表彰] 10月1日を表彰基準日と定め、精華町自治功労者表彰規程の該当者に対して年1回表彰</p> <p>[春秋会(精華町自治功労者の会)活動助成] 精華町自治功労者表彰者を対象に、年1回の研修会、総会を開催</p>
特記事項	平成24年度春秋会(精華町自治功労者の会)総会(平成24年11月19日開催)において、春秋会会員又は配偶者等にかかる弔意(弔慰金・供花等)は廃止することを決定。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	690	3,814	3,922	4,630	4,630	4,630
	事業費のみ	39	158	266	81	81	81
	事業費一財	39	158	266	81	81	81

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	01 住民協働					
総計<柱>	01 交流連携					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		10 諸費	
事業名	町政協力員等関係経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	20,731	0	0	0	0	20,731
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	81	
	20,746	15	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町行政の普及徹底や諸通知の伝達及び住民との相互連絡を職務とする町政協力員制度の活動・運営等にかかる経費、並びに町政協力員及び同補助員にかかる報酬等
事業内容	町政協力員等の業務遂行や町政協力員協議会事業の実施に関する助成等 ・町行政の普及徹底を図り、かつ円滑効果的な運営を行うため、町政協力員及び同補助員を委嘱 町政協力員報酬(42地区) 均等割:100,000円/1地区、世帯割:470円/1地区 町政協力補助員報酬(42地区) 均等割:28,000円/1地区、世帯割:160円/1地区 ・自治会に対する財政的側面支援としての運営補助等 自治会運営助成(42地区) 均等割:61,750円/1地区、世帯割:152円/1地区
特記事項	町政協力員制度並びに町広報の配布方法等について、平成25年度も引き続き町政協力員協議会において議論を重ねて検討する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	21,912	24,233	25,984	25,622	25,891	25,891
	事業費のみ	18,828	18,995	20,746	20,731	21,000	21,000
	事業費一財	18,828	18,995	20,746	20,731	21,000	21,000

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費	01 総務管理費			10 諸費	
事業名	各種協会負担金（総務課）			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	20	0	0	0	0	20
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		81
	20	0	0	20		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	行政相談委員活動の推進にかかる経費					
事業内容	行政相談委員連合会負担金 京都行政相談委員協議会山城南ブロックの各種活動及び運営に対する町負担					
特記事項	国をはじめとする行政に対する住民の方よりの苦情等の相談に当たる行政相談委員の活動支援を通じて開かれた行政を目指す。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,679	5,631	5,638	4,449	4,449	4,449
	事業費のみ	392	393	400	20	20	20
	事業費一財	392	393	400	20	20	20

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		10 諸費	
事業名	各種協会負担金（危機管理室）			所管課等	総務部・危機管理室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	383	0	0	0	0	383
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	81
380	3	0	383			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	防災対策等の推進のため、防犯関係等各種協議会への加入参加等を通じた行政推進にかかる経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・木津防犯推進委員協議会支部助成 町内4支部(狛田・祝園・光台・精華台)の各種活動及び運営に関する町助成(47,500円/1支部) ・その他負担 木津防犯協会・相楽郡暴力追放対策協議会の各種活動及び運営に対する町負担 					
特記事項	木津警察署及び京都府並びに木津防犯推進委員協議会4支部や、木津防犯協会及び相楽郡暴力追放対策協議会と連携した地域の安全安心なまちづくりのための取り組みを継続する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	3,582	3,546	3,546	3,546
	事業費のみ	-	-	380	383	383	383
	事業費一財	-	-	380	383	383	383

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		01 総務管理費		11 財政調整基金費	
事業名	財政調整基金管理費			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,115	0	0	0	1,010	7,105
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	83
1,920	6,195	8,115	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	財産運用収入		各種基金利子			1,010

事業目的 及び根拠	財政調整基金の運用管理に係る積立金					
事業内容	基金運用に伴う利子分の積立金					
特記事項	今後も自立した持続可能な町財政運営を確保していくためにも、財源調整の基盤となる財政調整基金については、中長期的な視点での計画的で安定した基金運用に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	278,688	4,400	4,054	11,851	6,146	6,146
	事業費のみ	275,923	2,266	1,920	8,115	2,410	2,410
	事業費一財	209,175	0	0	7,105	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		02 徴税費		01 税務総務費	
事業名	税務総務費事務経費			所管課等	住民部・税務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	26,803	0	0	0	14,000	12,803
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	85
27,002	199	0	26,803			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	雑入		京都地方税機構職員派遣負担金			14,000

事業目的 及び根拠	税務総務関係での各種管理運営にかかる経費						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・税務課職員の出張旅費 ・加除式図書、参考図書の購入 ・コピー、FAX代 ・プリンタートナーなどの事務消耗品の購入 ・原付自転車等標識の購入 ・京都地方税機構をはじめ各種協議会への負担金等 						
特記事項	一般事務経費については、コスト意識を高め、事務経費の削減に努める。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	20,999	25,880	51,340	51,352	51,352	51,352
	事業費のみ	1,238	1,542	27,002	26,803	26,803	26,803
	事業費一財	1,238	1,542	13,002	12,803	12,803	12,803

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		02 徴税费		01 税務総務費	
事業名	固定資産評価審査委員会運営費			所管課等	住民部・税務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	86	0	0	0	0	86
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	85
111	25	0	86			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方税法(昭和25年法律第226号)第423条の規定に基づく固定資産評価審査委員会の設置及び運営にかかる経費
事業内容	<p>固定資産評価審査委員会の権限に属する事務として、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服がある際の審査申出に対する審査や、委員の研鑽のための研修等への参加に要する諸経費(委員等報酬及び費用弁償)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現委員(3名)の任期:平成26年9月27日まで(任期3年) ・審査申出に対する委員会の開催 課税庁の評価方法や根拠説明、実地調査や意見陳述、審理及び審査決定で3回を想定 ・(財)資産評価システム研修センター主催の研修会に参加
特記事項	委員の研鑽等を目的とした研修会への参加を通じて、審査申出時の円滑な審査対応や公平公正な審理を図るため、委員会の適正な運営に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	422	2,004	2,086	2,687	2,687	2,737
	事業費のみ	29	29	111	86	86	136
	事業費一財	29	29	111	86	86	136

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		02 徴税费		02 賦課徴収費	
事業名	賦課徴収費事務経費			所管課等	住民部・税務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	27,509	0	0	0	0	27,509
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	85
	27,814	305	18,000	9,509		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方税法(昭和25年法律第226号)及び精華町税条例(昭和29年条例第3号)の各規定に基づく、適正な町税の課税事務及び収納事務にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・賦課徴収にかかる納税通知書、納付書、封筒、申告書、督促状、口座振込済通知書などの各種帳票印刷経費 ・当初通知から賦課変更までの納税通知書や督促状、口座振込済通知書、還付・充当通知、税務署、他市町村などの関係機関との税務調査にかかる照会・回答や事務連絡などの文書発送経費 ・過年度の過誤納還付金支出
特記事項	各種帳票印刷は、必要枚数を的確に把握し、一括で入札に付すなど経費の削減に努める。また、大量発送する当初賦課にかかる納税通知書については、区内特別郵便を活用し経費の抑制に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	74,161	76,235	98,362	130,430	130,430	130,430
	事業費のみ	5,007	5,687	27,814	27,509	27,509	27,509
	事業費一財	2,820	3,561	27,814	27,509	27,509	27,509

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		02 徴税费		02 賦課徴収費	
事業名	固定資産評価業務			所管課等	住民部・税務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	19,267	0	0	0	0	19,267
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	87
11,690	7,577	2,300	16,967			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	固定資産評価にかかる電算システム関連保守業務委託料及び不動産鑑定、路線価評価業務などの業務委託料
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電算システム関連業務委託料 <ul style="list-style-type: none"> 家屋評価システム(Hyoca-Z)のハード機器更新及びシステム(ソフト)の保守管理費用 地番現況図、家屋図の更新に利用しているシステム(ArcView10)の保守登録料 ・その他業務委託料 <ul style="list-style-type: none"> 路線価評価業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 適正かつ公平な評価を実施するため、次回評価替え年である平成27年度に向け、平成24年度から26年度までの3か年で業務実施(複数年契約) 1. 街路条件等の確認修正、比準表の検討修正 2. 路線価仮計算等の路線価評価にかかるデータの見直し 3. 評価基図・公開用路線図の作成 4. 年中異動にかかる評価業務 5. 時点修正業務 平成26年度評価に向けた時点修正(平成24年7月1日から平成25年7月1日までの地価下落調査)にかかる鑑定評価業務 公図修正 平成24年1月1日から12月31日までの異動(分・合筆等)の地籍図への反映 平成27年評価替えに向けた不動産鑑定評価業務
特記事項	評価の均衡と適正化を図り、複雑な固定資産の評価に対する納税者の信頼を確保するために、専門知識を有する不動産鑑定士等を活用し、今後も適正な運用管理に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	26,481	18,460	20,691	28,800	19,079	20,649
	事業費のみ	16,875	9,459	11,690	19,267	9,546	11,116
	事業費一財	16,875	9,459	11,690	19,267	9,546	11,116

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		02 徴税费		02 賦課徴収費	
事業名	個人住民税課税資料作成等事業			所管課等	住民部・税務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,165	0	0	0	0	1,165
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	87
1,165	0	0	1,165			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	個人住民税の課税資料のうち、地方税法(昭和25年法律第226号)第317条の6第1項に規定する給与支払報告書及び第4項に規定する公的年金支払報告書のデータ入力作業について、事務効率化を図るための業務委託料。
事業内容	個人住民税の課税処理において、電算システムにより課税資料の突合・合算を行うために必要となる給与及び公的年金の支払報告書の電子データ化に要する経費。 [事業経費内容] 給与支払報告書及び公的年金支払報告書入力委託費用 給与支払報告書 18,000件 公的年金支払報告書 3,200件
特記事項	eLTAX(地方税電子申告)及び光ディスクによる給与支払報告書の提出を推進・啓発することで、入力業務委託件数の減少に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,576	3,490	3,531	4,152	4,152	4,152
	事業費のみ	1,161	1,124	1,165	1,165	1,165	1,165
	事業費一財	1,161	1,124	1,165	1,165	1,165	1,165

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	02 窓口サービス					
款項目	02 総務費		03 戸籍住民基本台帳費		01 戸籍住民基本台帳費	
事業名	住民基本台帳ネットワーク事務事業			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,384	0	0	0	542	1,842
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	89
602	1,782	0	2,384			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	戸籍住民基本台帳関係証明手数料				542

事業目的 及び根拠	住民基本台帳ネットワークシステムを正確に管理、運用し、住民基本台帳カードの発行等の業務を実施するための経費。 根拠法令:住民基本台帳法
事業内容	住民基本台帳ネットワークシステムの運用 <ul style="list-style-type: none"> ・住民票の写しの交付の特例(広域交付住民票の交付) ・転入通知の送受信 ・転入届の特例(住民基本台帳カードによる転入)の受理 ・住民基本台帳カードの発行 ・住民基本台帳カードによる本人確認の実施 ・国の行政機関等への本人確認情報の提供 ・公的個人認証サービス(電子証明)への情報提供 ・戸籍の附票の電気通信回線を通じた送受信
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳法一部改正の適用(平成25年7月)により、外国人住民にも住民票コードが附番され、本人確認情報が住基ネットへ登録される。そのため、外国人住民に対して住民票コードの一斉通知を行う。また広域交付住民票の外国人住民への対応を行う。 ・住民基本台帳ネットワークシステムの保守に係る業務経費が平成25年度より財政課から配当替えとなる。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,433	12,563	12,803	11,894	11,894	11,894
	事業費のみ	493	362	602	2,384	2,384	2,384
	事業費一財	0	0	488	1,842	1,842	1,842

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	02 窓口サービス					
款項目	02 総務費		03 戸籍住民基本台帳費		01 戸籍住民基本台帳費	
事業名	戸籍住民登録事務事業			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,571	0	0	0	9,512	5,059
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	89
11,423	3,148	2,800	11,771			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	戸籍住民基本台帳関係証明手数料				9,512

事業目的 及び根拠	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録等に関して正確な記録を行い、その記録の管理を適正に行うための経費。 根拠法令：戸籍法、住民基本台帳法、精華町印鑑条例等
事業内容	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録事務等の適正な管理に伴い、正確かつ迅速な処理を図るための機器管理及び事務経費。 1. 戸籍電算システムの運用管理及び事務経費 ・戸籍システム保守 ・戸籍システム賃貸借 ・戸籍附票システム賃貸借 ・戸籍システムソフト使用料 ・戸籍副本データ管理システム改修 2. その他事務経費 ・戸籍研修会等旅費 ・京都府戸籍住民登録事務協議会負担金 ・参考図書代等
特記事項	法務省民事局において、戸籍の正本と副本の同時滅失を防止するため、戸籍副本管理サーバを遠隔地にある法務局に設置し戸籍副本の管理をするため「戸籍副本データ管理システム」の運用が平成25年9月から計画されており、戸籍システムの改修が必要となる。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	23,080	30,525	33,487	34,427	31,627	31,627
	事業費のみ	8,360	8,461	11,423	14,571	11,771	11,771
	事業費一財	0	13	0	5,059	2,259	2,259

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	02 窓口サービス					
款項目	02 総務費		03 戸籍住民基本台帳費		01 戸籍住民基本台帳費	
事業名	在留関連事務事業			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	79	79	0	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	91
187	108	0	79			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		在留関連事務委託金			79

事業目的 及び根拠	<p>中長期在留する外国人や特別永住者を対象とした在留関連事務に係る経費、特別永住許可申請に係る経費。 根拠法令: 出入国管理及び難民認定法、出入国管理特例法等</p>
事業内容	<p>1. 在留関連事務 ・特別永住者証明書交付等事務 特別永住者証明書の有効期間更新、再交付申請等受付及び特別永住者証明書交付事務 ・住居地に係る事務 特別永住者、中長期在留する外国人の住居地届出に伴う事務 ・法務省の情報連携端末及びICカード端末の処理事務 ・特別永住者証明書及び在留カードの切替時期を案内する「お知らせサービス」の実施 2. 特別永住者許可事務 特別永住者許可申請の受付、法務省へ関係書類の送付等 本町の外国人住民数199名(平成25年1月1日現在)</p>
特記事項	<p>平成24年7月9日、入管法等改正法施行により、外国人登録法が廃止され、第1項法定受託事務として新たに在留管理事務が始まった。入管法、住基法それぞれの法令の理解を深め、窓口での円滑な運用に努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,456	11,220	11,217	10,745	10,745	10,745
	事業費のみ	118	190	187	79	79	79
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	02 窓口サービス					
款項目	02 総務費		03 戸籍住民基本台帳費		01 戸籍住民基本台帳費	
事業名	総合窓口			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,153	0	0	0	653	3,500
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	91
631	3,522	3,500	653			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	戸籍住民基本台帳関係証明手数料				653

事業目的 及び根拠	ワンストップ行政の充実による質の高い住民サービスの提供と、来庁者にわかりやすい窓口の実現のための経費。 根拠法令:戸籍法、住民基本台帳法、出入国管理及び難民認定法、印鑑登録条例等
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・住民票や税証明など各種証明書の発行及び転入・転出・出生・死亡などの各種異動届出とそれに伴う諸手続きを一元化し、来庁者の渡り歩きを解消するとともに、総合窓口接客支援システム(接客ナビシステム)により手続きの漏れを防ぎ、事務の効率化を図る経費並びに証明書自動交付機に係る経費。 ・戸籍届出後の関連手続きを案内する「お知らせサービス」の実施 ・総合窓口受付番号呼出システムの更新
特記事項	ワンストップ行政を進めるため平成13年2月(庁舎移転時)に導入した「総合窓口受付番号呼出システム」の老朽化に伴い、同システムの見直しをする(機器入替含む)。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	49,022	34,936	34,613	41,892	38,392	38,392
	事業費のみ	605	954	631	4,153	653	653
	事業費一財	0	0	5	3,500	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	02 窓口サービス					
款項目	02 総務費		03 戸籍住民基本台帳費		01 戸籍住民基本台帳費	
事業名	桜が丘・狛田地区証明発行事業			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,161	0	0	0	403	1,758
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	93
2,683	522	0	2,161			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	戸籍住民基本台帳関係証明手数料				403

事業目的 及び根拠	町南部及び町北部における各種証明書発行の確保に係る経費
事業内容	町南部、住民サービスコーナー(桜が丘三丁目)に自動交付機を設置し各種証明書の発行 ・施設安全管理・交付機管理等に係る業務委託経費 ・建物賃貸借に係る経費 ・自動交付機運用に係るデジタル回線使用料 町北部、下狛郵便局における各種証明書の発行 ・協定に基づく証明書発行手数料 ・FAX機器運用経費等
特記事項	平成24年10月22日から住民サービスコーナーは、業務時間を延長し無人で運営。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,682	12,031	9,836	7,051	7,051	7,051
	事業費のみ	1,337	4,878	2,683	2,161	2,161	2,161
	事業費一財	0	3,499	2,293	1,758	1,758	1,758

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		04 選挙費		01 選挙管理委員会費	
事業名	選挙管理委員会関係経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	271	0	0	0	0	271
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	95
271	0	0	271			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	選挙管理委員会の運営や委員報酬にかかる経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 出張にかかる旅費、参考図書の購入及び京都府町村選挙管理委員会連合会負担金等の事務経費 選挙管理委員会委員4名分の報酬 (委員長)70,000円×1名=70,000円(年額) (委員)50,000円×3名=150,000円(年額) 					
特記事項	京都府町村選挙管理委員会連合会の研修会等への参加により、意見交換や情報収集等を通じて、選挙管理委員会の円滑な運営、適正かつ正確な選挙の管理執行を行う。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,415	4,179	4,201	4,238	4,238	4,238
	事業費のみ	245	249	271	271	271	271
	事業費一財	245	249	271	271	271	271

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		04 選挙費		02 選挙啓発費	
事業名	選挙啓発関係経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	50	0	0	0	0	50
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	95
50	0	0	50			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	明るいきれいな選挙の実現や投票率の向上等にかかる啓発経費
事業内容	明るい選挙推進にかかる研修会への参加等
特記事項	継続して、明るい選挙の推進や啓発に取り組み、投票率の向上を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	4,215	4,017	4,017	4,017
	事業費のみ	-	-	50	50	50	50
	事業費一財	-	-	50	50	50	50

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		04 選挙費		04 参議院議員選挙費	
事業名	参議院議員選挙費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,744	0	14,744	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	97
0	14,744	14,744	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		参議院議員選挙費委託金			14,744

事業目的 及び根拠	参議院議員の任期満了(平成25年7月28日)に伴う選挙の執行
事業内容	投票管理者等報酬、時間外勤務手当、期日前投票事務等臨時職員賃金、ポスター掲示板、啓発物品その他投票所・開票所にかかる消耗品費、ガソリン代、投票管理者等昼食・夕食、入場整理券その他啓発、投票・開票にかかる印刷製本費、投票所光熱水費、入場整理券等にかかる通信運搬費、広報車啓発パネル設置等手数料、選挙公報各戸配布委託料、開票用物品等賃借料、ポスター掲示場設置等工事費等の選挙執行経費
特記事項	適正かつ正確な選挙の管理執行と投票への参加の呼びかけ啓発により、投票率の向上を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	18,711	-	-
	事業費のみ	-	-	-	14,744	-	-
	事業費一財	-	-	-	0	-	-

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		04 選挙費		05 知事選挙費	
事業名	知事選挙費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,088	0	6,088	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	99
0	6,088	6,088	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	知事選挙費委託金				6,088

事業目的 及び根拠	京都府知事の任期満了(平成26年4月15日)に伴う選挙の執行
事業内容	期日前投票管理者等報酬、時間外勤務手当、期日前投票事務等臨時職員賃金、ポスター掲示板、啓発物品その他事務にかかる消耗品費、ガソリン代、期日前投票所投票管理者等昼食・夕食、入場整理券その他啓発等にかかる印刷製本費、入場整理券等にかかる通信運搬費、広報車啓発パネル設置等手数料、選挙公報各戸配布委託料、ポスター掲示場設置工事費等の選挙執行経費
特記事項	適正かつ正確な選挙の管理執行と投票への参加の呼びかけ啓発により、投票率の向上を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	10,055	11,967	-
	事業費のみ	-	-	-	6,088	8,000	-
	事業費一財	-	-	-	0	0	-

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	04 その他					
款項目	02 総務費		04 選挙費		08 町議会議員選挙費	
事業名	町議会議員選挙費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	17,279	0	0	0	0	17,279
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	101
0	17,279	17,279	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町議会議員の任期満了(平成25年5月19日)に伴う選挙の執行
事業内容	投票管理者等報酬、時間外勤務手当、期日前投票事務等臨時職員賃金、候補者交付物品、ポスター掲示板、啓発物品その他投票所・開票所にかかる消耗品費、ガソリン代、投票管理者等昼食・夕食、立候補届出関係書類、選挙公報、投票用紙、入場整理券その他啓発、投票・開票にかかる印刷製本費、投票所光熱水費、選挙運動用公営はがき、入場整理券等にかかる通信運搬費、指定病院等不在者投票、広報車啓発パネル設置等手数料、選挙公報各戸配布委託料、開票用物品等賃借料、ポスター掲示場設置等工事費等の選挙執行経費
特記事項	適正かつ正確な選挙の管理執行と投票への参加の呼びかけ啓発により、投票率の向上を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	21,246	-	-
	事業費のみ	-	-	-	17,279	-	-
	事業費一財	-	-	-	17,279	-	-

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		01 統計調査総務費	
事業名	統計調査事務経費			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	204	0	35	0	0	169
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	103	
	204	0	0			204
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	統計調査員確保対策事業委託金				35

事業目的 及び根拠	各種施策推進の基礎データとしての統計情報の有効活用や統計調査の推進を図るための経費
事業内容	統計書「統計で見る『せいか』」の作成、登録調査員に対する研修等、統計調査全般に係る事務を実施する。
特記事項	調査に従事する統計調査員の確保と、統計書の記載事項の整理・充実を進め、資料的価値の向上に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	646	1,717	1,793	1,111	1,111	1,111
	事業費のみ	130	128	204	204	204	204
	事業費一財	93	92	169	169	169	169

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		02 人口統計調査費	
事業名	人口動態調査事業			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	30	0	30	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	105
28	2	0	30			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		人口動態調査委託金			30

事業目的 及び根拠	人口動態調査報告に係る経費 根拠法令:厚生省所管指定統計第5号					
事業内容	戸籍法の定める届出等(出生、死亡、婚姻、離婚及び死産)による人口の動態の把握調査及び統計報告					
特記事項	迅速かつ正確な調査報告に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,783	4,814	4,813	4,068	4,068	4,068
	事業費のみ	28	29	28	30	30	30
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		03 工業統計調査費	
事業名	工業統計調査			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	91	0	91	0	0	0
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	105
	91	0	0	91		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	工業統計調査委託金				91

事業目的 及び根拠	統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として、全国の製造業を営む事業所の1年間の生産活動に伴う製造品出荷額、原材料使用額等を調査し、産業別、規模別、地域別に製造業の実態を明らかにするための統計調査経費
事業内容	経済産業省 経済センサス実施年度以外、毎年度実施、毎年12月31日現在で調査。 調査員1名 主な調査項目は、事業所の名称及び所在地、従業者数、製造品の出荷額、在庫額など。 従業者4名以上の事業所を対象に実施。
特記事項	経済センサス-活動調査に含まれた平成23年度と異なり、平成25年度は従前どおりの調査実施となる。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	658	389	477	998	998	998
	事業費のみ	69	3	91	91	91	91
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		04 教育統計調査費	
事業名	学校基本調査			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	20	0	20	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	107
20	0	0	20			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		学校基本調査委託金			20

事業目的 及び根拠	統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として、幼稚園、小学校、中学校を対象に、学校教育行政に関する基本的事項を得るための統計調査経費					
事業内容	文部科学省 毎年5月1日現在で調査。 調査員なし 調査対象は、幼稚園(3園)、小学校(5校)、中学校(3校)					
特記事項	平成21年度からオンライン調査となり各学校等からの迅速かつ正確な調査報告の継続を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	607	1,020	1,022	927	927	927
	事業費のみ	18	18	20	20	20	20
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		06 住宅・土地統計調査費	
事業名	住宅・土地統計調査			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,082	0	2,082	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	107
220	1,862	2,082	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		住宅・土地統計調査委託金			2,082

事業目的 及び根拠	統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として、住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態、現住居以外の住宅及び土地の保有状況、その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を明らかにし、全国及び地域別の住宅等、及び、これらに居住している世帯に関する基礎資料を得るための統計調査経費					
事業内容	総務省 5年毎に実施、平成25年10月1日現在で調査。 指導員4名、調査員27名予定 主な調査項目は、住宅内の居住室の数及び広さ、構造、居住世帯主など。 調査単位区より抽出された住宅及び住宅以外で人が居住する建物並びにこれらに居住している世帯を対象に実施。					
特記事項	前回実施時の平成20年度以降、住宅戸数が増加していることに伴い、対象数が増加する見込みであるが、調査の円滑な実施と結果の精度向上に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	2,114	2,989	-	-
	事業費のみ	-	-	220	2,082	-	-
	事業費一財	-	-	0	0	-	-

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		07 経済センサス費	
事業名	経済センサス調査			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	65	0	65	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	109
31	34	65	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		経済センサス委託金			65

事業目的 及び根拠	統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として、我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的とする統計調査経費
事業内容	総務省 5年毎に2月1日現在で活動調査、活動調査以外の年度において基礎調査を実施。 調査員なし 平成26年経済センサス-基礎調査の準備、調査区管理を実施。
特記事項	平成26年7月1日実施予定の平成26年経済センサス-基礎調査の準備のみとなる。円滑な調査実施にむけ調査区管理等を実施する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	205	3,288	2,573	972	972	972
	事業費のみ	2	746	31	65	65	65
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		09 農林業センサス費	
事業名	農林業センサス調査			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	35	0	35	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	109
0	35	35	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		農林業センサス調査委託金			35

事業目的 及び根拠	統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として、全国の農林業の生産構造、就業状況等の製造業の実態を明らかにし、農林行政の基礎資料を整備することを目的とする統計調査経費					
事業内容	農林水産省 5年毎に2月1日現在で実施。 調査員なし 2015年(平成27年)農林業センサスの準備を実施。					
特記事項	平成27年2月1日実施予定の2015年農林業センサスの円滑な調査実施にむけ諸準備を進める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	242	-	-	942	942	2,907
	事業費のみ	39	-	-	35	35	2,000
	事業費一財	0	-	-	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		05 統計調査費		10 商業統計調査費	
事業名	商業統計調査			所管課等	総務部・企画調整課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	35	0	35	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	109
0	35	35	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		商業統計調査委託金			35

事業目的 及び根拠	統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として、商業を営む事業所について、産業別、従業者規模別、地域別等に従業者数、商品販売額等を把握し、我が国商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得るための統計調査経費					
事業内容	経済産業省 経済センサス-活動調査の2年後毎に実施、7月1日現在で調査。 調査員なし 平成26年度の実施にむけた準備を実施。					
特記事項	平成26年7月1日実施予定の商業統計調査の円滑な調査実施にむけた準備を実施する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	942	1,907	-
	事業費のみ	-	-	-	35	1,000	-
	事業費一財	-	-	-	0	0	-

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	02 総務費		06 監査委員費		01 監査委員費	
事業名	監査委員関係経費			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	851	0	0	0	60	791
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	109
853	2	0	851			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	雑入		監査委員研修会参加経費負担金			60

事業目的 及び根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・監査委員報酬の支払 ・監査委員協議会及び監査事務にかかる経費 					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・監査委員2名分の報酬 (代表監査委員)300,000円(年額) (議選監査委員)210,000円(年額) ・監査委員及び担当職員の活動にかかる旅費、京都府町村監査委員協議会負担金その他監査事務に伴う経費 					
特記事項	各種研修の受研により専門性を追求し、監査事務の向上を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,761	4,733	4,783	4,818	4,818	4,818
	事業費のみ	795	803	853	851	851	851
	事業費一財	766	803	793	791	791	791

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	人材活用事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	78,010	0	0	0	0	78,010
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	113
74,410	3,600	0	78,010			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	専門的な業務を中心に非常勤嘱託職員として雇用の固定化を促進し、軽度な業務に対しては、幅広く臨時職員を雇用し、職員に係る業務の低減と雇用の創出を図る。
事業内容	職員の時間外勤務手当等の人件費の抑制とあわせて、雇用対策として臨時職員及び非常勤嘱託職員の雇用に係る賃金及び社会保険料等の経費 (雇用人数:16課42名) 国際交流員:1名、電話交換:3名、総合案内:4名、福祉窓口:1名、児童相談員:1名、登記事務:1名、その他一般事務:31名
特記事項	職員の時間外勤務手当等の人件費の抑制とあわせて、雇用対策として臨時職員及び非常勤嘱託職員の雇用の創出を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	79,102	81,228	74,410	78,010	78,010	78,010
	事業費のみ	79,102	81,228	74,410	78,010	78,010	78,010
	事業費一財	79,102	81,228	74,410	78,010	78,010	78,010

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	障害者の医療費助成事業			所管課等	住民部・国保医療課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	81,483	0	35,759	0	0	45,724
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	113
97,579	16,096	0	81,483			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		重度心身障害老人健康管理事業費補助金			10,197
	府補助金		福祉医療助成事業費補助金（障害者医療費助成分）			25,562

事業目的 及び根拠	<p>重度心身障害者に対し医療費を助成することにより財政的支援を行い、健康の保持と福祉の増進に寄与するための経費</p> <p>[根拠法令等]</p> <p>・精華町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例 ・精華町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則 ・精華町重度心身障害者の医療費の助成に関する要綱 ・福祉医療助成事業費補助金交付要綱(昭和50年京都府告示第294号) ・重度心身障害老人健康管理事業費補助金交付要綱(昭和58年京都府福祉部長通知)</p>
事業内容	<p>京都府補助金を財源に、障害の程度、所得等の一定条件を満たす者に対して、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。さらに、京都府補助金交付対象とならない者に対しても、町独自の上乗せ制度を実施し、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。</p> <p>【助成の種類と対象者数】</p> <p>重度心身障害者 360名(府補助対象260名、町独自施策対象100名)</p> <p>重度心身障害者[後期高齢者医療被保険者分] 228名(府補助対象220名、町独自施策対象8名)</p> <p>【種類別の助成金額】</p> <p>重度心身障害者 58,200千円(府補助対象50,700千円、1名あたり助成金額195,000円/年 町独自施策対象7,500千円、1名あたり助成額75,000円/年)</p> <p>重度心身障害者[後期高齢者医療被保険者分] 22,000千円(府補助対象20,240千円、1名あたり助成金額92,000円/年 町独自施策対象1,760千円、1名あたり助成金額220,000円/年)</p> <p>【その他】</p> <p>助成金支払のための審査支払手数料、証の交付、助成金支払の通知等の発送費用、その他事務経費</p>
特記事項	<p>対象者数や1名あたりの助成金が上昇傾向にあることに対応した扶助費や審査支払手数料を計上。障害者の医療費助成と母子父子家庭の医療費助成の2事業が1事業に集約されていたものを目的別の2事業に分けた。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	103,541	107,863	108,080	86,698	88,215	90,215
	事業費のみ	94,682	97,362	97,579	81,483	83,000	85,000
	事業費一財	54,472	55,071	55,656	45,724	47,300	48,500

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	03 医療・保険					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金			所管課等	住民部・国保医療課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	170,869	9,422	72,531	0	0	88,916
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	113
163,238	7,631	0	170,869			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	国庫負担金		保険基盤安定負担金（国民健康保険事業）			9,422
	府負担金		保険基盤安定負担金（国民健康保険事業）			72,531

事業目的 及び根拠	国民健康保険事業の安定した財政運営を図るための法定の負担にかかる国民健康保険事業特別会計への繰出金						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定制度分 低所得者に対する国保税軽減措置及び保険者支援に係る負担分 ・国保財政安定化支援事業分 国保財政における特殊な要因に係る法定の支援分 ・出産育児一時金補助分 出産育児一時金に係る法定の負担分 ・精神・結核医療付加分 ・国保税賦課徴収及び被保険者証作成・発送、レセプト点検経費など事務経費分 ・人件費分 						
特記事項	適正執行に向けて更なる努力を行う。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	149,088	154,638	164,917	172,357	172,357	172,357
	事業費のみ	148,301	152,959	163,238	170,869	170,869	170,869
	事業費一財	77,698	79,299	84,922	88,916	88,916	88,916

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	02 地域福祉					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	社会福祉推進事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	10,187	0	59	0	2,405	7,723
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	115
	9,943	244	0	10,187		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	援護事務交付金				17
	委託金	自衛官募集事務委託金				42
	貸付金元利収入	くらしの資金貸付金償還金（現年分）				1,707
	貸付金元利収入	くらしの資金貸付金償還金（滞納繰越分）				471
	雑入	コピー料等				1

事業目的 及び根拠	社会福祉行政全般を適正で的確、迅速に進めるための事業費や事務的経費。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・行旅死亡人取扱い、援護事務、自衛官募集受託事務、ほか一般事務 ・町内で各種社会福祉活動を行っている各種団体、地域社会福祉の中核を担う町社会福祉協議会への活動助成 ・大正15年4月1日以前に生まれ、昭和57年1月1日時点において外国人登録をしていた者への福祉給付金の支給（支給月額：10千円、1名分） ・よろず相談窓口の開設：主に越年資金としてのくらしに必要な資金の貸付けの実施と借入希望及び返済にかかる相談窓口の強化 貸付限度額 一世帯あたり10万円以内 貸付件数平成20年度30件、平成21年度26件、平成22年度27件、平成23年度31件
特記事項	各種福祉事業において、効果的な推進や必要に応じて経費節減努力を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	13,116	14,367	14,487	13,988	13,988	13,988
	事業費のみ	9,088	9,823	9,943	10,187	10,187	10,187
	事業費一財	7,066	7,880	7,818	7,723	7,723	7,723

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	02 地域福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	戦没者追悼式			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	273	0	0	0	0	273
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	117
282	9	0	273			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町出身戦没者の御霊に対し、追悼の誠を捧げ平和の誓いを新たにするための経費
事業内容	326柱の精華町戦没者の御霊に対し、追悼の誠を捧げ平和の誓いを新たにするための追悼式の挙行会場 設営、通知等発送経費他 過去の実績 平成16年度:109名 平成17年度:91名 平成18年度:86名 平成19年度:79名 平成20年度:81名 平成21年度:81名 平成22年度:81名 平成23年度:73名 平成24年度:82名
特記事項	遺族関係者の減少により、式典等の実施内容の検討が課題である。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,101	2,137	2,182	3,074	3,074	3,074
	事業費のみ	242	237	282	273	273	273
	事業費一財	242	237	282	273	273	273

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	02 地域福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	民生委員・児童委員活動費			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,730	0	3,746	0	0	1,984
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	117	
	5,476	254	0			5,730
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府負担金	民生委員・児童委員活動費負担金				3,746

事業目的 及び根拠	住民の立場に立った地域福祉活動の展開を図り、地域の課題、問題点等に対する取組みにかかる経費
事業内容	民生委員法に定める「住民の生活状態の把握を基本として住民の福祉の増進を図るための活動」を推進し、地域福祉活動の第一線の担い手として活躍される民生児童委員活動を支援する。特に、社会的弱者への見守り活動をはじめ、「災害時一人も見逃さない運動」を展開し、調査や広報活動に力を注ぎ、地域の見守り・安心づくりにより一層の貢献を図る。また、高齢者や児童虐待、子どものいじめ・自殺などの予防に関する取組みにも積極的に活動をし、事例研究や啓発活動に取り組む。
特記事項	平成25年度に民生委員・児童委員の一斉改選が全国的に行われるため、一斉改選により委員の増員を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,596	7,906	7,835	11,686	11,686	11,686
	事業費のみ	5,163	5,547	5,476	5,730	5,730	5,730
	事業費一財	1,767	1,950	1,857	1,984	1,984	1,984

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	02 地域福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	福祉人材・ボランティア育成支援事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	950	0	0	0	600	350
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	117
960	10	0	950			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	財産運用収入		各種基金利子			47
	基金繰入金		地域福祉基金繰入金			553

事業目的 及び根拠	町民のボランティア活動に対する関心と、正しい理解をより一層高めてもらい、各種ボランティア活動への参加促進を図る。
事業内容	<p>高齢者、障害者等を対象とした各種ボランティアの育成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア養成講座(要約筆記、点字、朗読など) ・ボランティア活動の資質向上のための講座(登録者育成講座) <p>福祉人材育成や確保のため、資格取得を助成し、町の福祉人材を育成、増加をめざす。</p>
特記事項	ボランティア育成や福祉人材育成の高揚を図るため、表彰制度を設け、団体や住民の意識を高める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,880	1,432	2,192	2,864	2,864	2,864
	事業費のみ	660	200	960	950	950	950
	事業費一財	471	80	360	350	350	350

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	02 地域福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	地域福祉計画事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,606	0	0	0	2,000	1,606
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	119	
	1,400	2,206	2,243			1,363
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	基金繰入金	地域福祉基金繰入金				2,000

事業目的 及び根拠	<p>地域福祉計画は、地域に関わるすべての者(三世代)が協働して、支援を必要としている人を支えていく仕組みづくりに計画的に取り組むことと、社会福祉法に示された新しい社会福祉の理念を達成することを目的に策定している。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度より、各中学校区別の取り組み事業を推進するため、事業にかかる必要経費や調査費等を各中学校区ごとに町から助成を行っており、平成25年度においても継続して事業を行っていくための助成を行う。 地域福祉推進ネットワーク会議において、地域福祉計画の重点項目の推進を図るため、各中学校区別の取り組み事業を検証することで、行政と住民が一体となったまちづくりを図る。 地域福祉計画の最終年次を迎え、各方面から委員を選出し、改定作業を進めていく。併せて作業部会による検証やアンケート調査等による作業を進めていく。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 自立した地域づくりと住民主体のまちづくりをめざす目的で、各中学校区ごとの地域課題を解決するための必要な経費の一部を町が助成する。 第一次地域福祉計画の最終年度を迎え、各方面から委員を選出し、改定作業を進めていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,841	2,676	2,597	9,188	9,188	9,188
	事業費のみ	408	1,479	1,400	3,606	3,606	3,606
	事業費一財	408	1,379	1,400	1,606	1,606	1,606

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	相楽デイセンター建設資金償還元金分担金			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,105	0	0	0	0	1,105
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	119
1,105	0	1,105	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	相楽福祉会が知的障害者の日常生活適応訓練や創作活動等の施設として建設したデイサービスセンター建設資金の一部負担にかかる経費。
事業内容	知的障害者授産施設である相楽デイセンターの建設資金借入金償還補助。施設建設当時の入所対象区域内の精華町、木津川市(旧木津町、山城町)により負担する。 借入金 79,000千円(補助対象基準額55,000千円) 本町負担 22,099千円(平成11年度～平成30年度)
特記事項	平成30年度まで継続し実施する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,847	1,598	1,598	1,759	1,759	1,759
	事業費のみ	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105
	事業費一財	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105	1,105

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	障害者在宅生活推進事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	35,522	0	35	0	0	35,487
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	119	
	34,509	1,013	0			35,522
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		重度障害児(者)在宅生活支援事業補助金			35

事業目的 及び根拠	障害者の自立と、社会参加の促進及び経済的負担の軽減等により福祉の増進を図るための経費。 心身に障害を持った就学前の子どもたちの成長・発達及び療育相談等の必要な援助を行うための経費。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者相談員委嘱:5名(身体2名、知的1名、精神2名)相談会月1回開設 ・福祉タクシー券の支給:外出困難な障害者に対するタクシー料金等(ガソリン代金としての利用も可能)一部助成530名 ・移送サービス:公共交通機関の利用が困難な障害者に対する福祉車両による移送登録100名 ・緊急時の手話奉仕員派遣 ・福祉手当支給:身体障害者1級・2級、知的障害者、精神障害者 月額3,000円 670名 ・相楽療育教室(所在地:木津川市)の運営経費負担(山城南保健所管内5市町村共同負担):負担割合(人口割30%、利用者割70%) ・難聴児補聴器購入費助成:身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の児童に対し、教育、言語訓練や生活適応訓練を促進し、健全な発育を支援するため、補聴器の購入費用を助成。 					
特記事項	<p>難聴児補聴器助成 身体障害者手帳を持たない難聴児に対する補聴器購入費を助成する。</p> <p>重度障害児(者)在宅生活支援事業補助金 医療的ケアが必要な、在宅重度障害児者の在宅生活を支援するため、事業所に対して、人件費や設備費の補助を行う。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	35,786	36,506	38,898	40,489	40,489	40,489
	事業費のみ	31,853	32,117	34,509	35,522	35,522	35,522
	事業費一財	28,897	32,084	30,621	35,487	35,487	35,487

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	障害者助成事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,436	0	0	0	0	1,436
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	121
1,004	432	0	1,436			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	障害者自身の経済的負担を軽減し、福祉の増進を図るための経費。
事業内容	身体障害者補装具交付の自己負担金助成 1名限度額2万円 公共交通機関を利用して町外施設に通所する障害者に対し交通費の2分の1の助成 1か月1万円限度
特記事項	この制度を活用し、障害児者と保護者の負担軽減を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,273	5,999	6,174	6,403	6,403	6,403
	事業費のみ	1,144	829	1,004	1,436	1,436	1,436
	事業費一財	1,144	829	1,004	1,436	1,436	1,436

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	自立支援給付事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	481,466	232,768	126,032	0	0	122,666
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	123
379,849	101,617	0	481,466			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫負担金	障害者自立支援給付費国庫負担金				220,318
	国庫負担金	障害者自立支援医療費国庫負担金				12,060
	国庫補助金	障害者自立支援事業費国庫補助金				390
	府負担金	障害者自立支援給付費府負担金				110,159
	府負担金	障害者自立支援医療費府負担金				6,030

事業目的 及び根拠	<p>障害者及び障害児がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、福祉の増進を図るための経費。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費 生活介護、居宅介護、就労移行及び就労継続支援他 ・障害児施設給付費 児童発達支援、放課後等デイサービス等 ・自立支援医療 更生医療、育成医療(平成25年度より府から権限移譲される) ・障害児者補装具 補聴器、車椅子、下肢装具等 ・障害者福祉サービス等利用支援事業 ・心身障害者サービス利用支援事業 ・障害程度区分認定費 認定調査委託費、医師意見書作成費・返信郵送料、障害者介護給付費等支給認定審査会委員報酬(年12回程度)、審査会資料郵送料、認定調査出張旅費等 ・臨時特例交付金 新体系定着支援事業、地域移行支度経費支援事業 ・特別対策医療費 在宅酸素療法(呼吸機能障害3級)、癌治療及びストマ周辺の感染予防治療(ぼうこう及び直腸機能障害3級)に対する医療費
特記事項	<p>・平成25年4月1日より「障害者自立支援法」が「障害者総合支援法」へ改正。対象障害者の範囲に「難病」が追加。・平成24年度に児童発達支援事業所1か所、障害福祉サービス事業所2か所新設。・障害福祉サービス等の報酬改定により、平成24年度に複数の加算が増設。また、地域区分の見直しにより単価の上乗せ割合引上げ。毎年度扶助費の増額が見込まれる(平成24年度上乗せ割合約0.75%、平成25年度約1.5%、平成26年度約2.25%、平成27年度約3%)(平成27年度完全施行)。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	347,588	374,536	386,580	486,519	486,519	486,519
	事業費のみ	342,858	367,805	379,849	481,466	481,466	481,466
	事業費一財	89,303	95,919	97,084	122,666	122,666	122,666

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	地域生活支援事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	51,066	21,544	10,772	0	0	18,750
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	123	
	43,959	7,107	0			51,066
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	障害者地域生活支援事業国庫補助金				21,544
	府補助金	障害者地域生活支援事業府補助金				10,772

事業目的 及び根拠	地域で暮らす在宅の障害者の日常生活や社会参加活動を支援することにより、地域での暮らしと社会参加の促進を図るための経費。
--------------	---

事業内容	<p>相談支援事業:障害者の地域生活に関する相談支援等している。</p> <p>訪問入浴サービス</p> <p>移動支援</p> <p>一時支援(日帰りショートステイ)</p> <p>コミュニケーション支援(手話通訳等)</p> <p>日常生活用具の給付事業(ストマ用装具、特殊寝台、拡大読書器等)</p> <p>身体障害者運転免許取得</p> <p>身体障害者自動車改造</p> <p>障害者日常生活訓練(障害者交流サロン等)</p> <p>地域活動支援センターいづみ分:山城南保健所管内1市4町村で1か所設置</p> <p>福祉ホーム</p> <p>相楽聴こえのコミュニケーション支援事業(専任手話通訳者設置事業・手話奉仕員養成事業)</p> <p>成年後見制度利用支援事業</p> <p>障害者虐待防止対策支援事業</p>
------	--

特記事項	<p>相談支援事業:専任職員の配置を増加し、機能強化学業を実施する。</p> <p>日常生活用具給付:平成24年度より給付品目の見直しと、紙おむつ等の対象者を拡大した。平成25年度より、障害者総合支援法の施行に伴い、対象者を難病患者にも拡大する。</p> <p>障害者虐待防止対策支援事業:京都府高齢者・障害者権利擁護センターからの専門職員の派遣を受け、虐待発生時の対応に助言、指導を仰ぎ、円滑な対応を行う。</p>
------	--

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	46,802	50,539	49,129	56,119	56,119	56,119
	事業費のみ	42,869	45,369	43,959	51,066	51,066	51,066
	事業費一財	22,768	21,758	16,682	18,750	18,750	18,750

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	障害者自立支援協議会事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,443	0	0	0	0	1,443
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	125	
	1,443	0	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>障害者自立支援法に基づき、障害のある方の支援者や支援機関等による「地域自立支援協議会」を設置し、障害のある方のニーズを中心とした障害福祉に関する地域の諸課題を共有し、その解決に向けて協議の場を設けるための経費。</p>
事業内容	<p>障害福祉計画の目標を達成するため、全体会と部会で構成し、年間開催の頻度は、全体会が2回程度、部会が5部会あり、2か月に一度開催するペースで進める。</p> <p>精神障害者の地域移行に向けた資源不足 就労支援の資源不足 サービスの選択契約における障害者の権利擁護 ライフステージに応じた障害児者の療育・教育の連携 計画の進行管理への住民参加等の課題を掲げ、民間事業者や当事者、家族の方々と協議を実施する。協議会委員は16名以内で構成。</p> <p>第2次障害者基本計画及び第3期障害福祉計画に基づき計画の進捗状況管理や、新規課題、新事業項目の掘り起こしを行う。</p>
特記事項	<p>平成26年度までの任期の委員により、第2次障害者基本計画及び障害福祉計画による、事業の進捗状況の確認と、町における障害者福祉の課題を掘り起こし、提言等を行う。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,304	3,370	3,421	4,571	4,571	4,571
	事業費のみ	1,392	1,392	1,443	1,443	1,443	1,443
	事業費一財	1,392	1,392	1,443	1,443	1,443	1,443

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	地域福祉情報バリアフリー構築事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	166	0	0	0	0	166
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	127
166	0	0	166			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町・木津川市地域の課題である、わかりやすく役立つ地域福祉情報の伝達や、障がい者・高齢者と地域のつながりについて、ICT技術(京都府・市町村共同統合型地理情報システム・ユビキタスucodeQR・デジタルフォトフレーム・ライブカメラ、電子黒板等)を活用した利用者目線での福祉関連情報発信・交流サービスを構築し、新たな雇用を創出しつつ、課題解決を図るための事業。
事業内容	平成22年度に実施した事業の効果を検証するための機関運営。地域福祉バリアフリー情報運営協議会の開催。
特記事項	平成26年度まで期待される効果を検証するため、協議会を運営する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	32,516	630	739	897	897	897
	事業費のみ	31,599	57	166	166	166	166
	事業費一財	1	57	166	166	166	166

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	02 障害福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	やさしいまちづくり整備事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,200	0	0	0	0	2,200
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	127
0	2,200	2,200	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	都市基盤の整備や施設のバリアフリー整備において、障害のある人や高齢者などすべての利用者の視点に立った整備や取り組みを行うことを目的に、平成14年度に改訂した「やさしいまちづくり整備指針」の改訂業務を行う。
事業内容	義務付け・枠付けの見直しに係る条例制定した、施設・公物設置管理基準(条例)により改訂が必要な内容との整合性を図るため、平成14年度に改訂したやさしいまちづくり整備指針を見直す。 国、京都府の整備基準との整合検討 精華町としての整合基準の検討 先進地事例の調査 改訂案のまとめ 改訂案についての当事者等の意見聴取
特記事項	平成25年度中に「やさしいまちづくり整備指針」を改訂する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	5,771	-	-
	事業費のみ	-	-	-	2,200	-	-
	事業費一財	-	-	-	2,200	-	-

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	02 男女共同参画					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	男女共同参画社会推進事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,650	0	0	0	0	1,650
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	127
1,459	191	0	1,650			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	男女共同参画社会基本法第9条(地方公共団体の責務)に基づき、男女共同参画社会の形成に向けた総合的かつ計画的な取り組みの推進にかかる経費						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・精華町男女共同参画審議会の開催 精華町男女共同参画計画の推進に関する協議・検討を行う。年5回程度開催、委員数13名以内、任期2年 ・家庭支援総合相談(家庭こころの相談室)事業 総合的な相談・支援体制の充実のため、事前予約制で月4回相談業務を実施 ・啓発事業 男女共同参画に関する啓発、講座等の実施 ・人材育成事業 女性の学習機会の充実を図り地域における女性リーダーとなる人材を育成するために京都府が実施する「京都府女性の船」事業の参加者に対し、参加費用を助成 						
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度に策定した精華町男女共同参画計画(後期施策)に基づき啓発をさらに進める。 ・精華町男女共同参画推進条例制定に伴う啓発活動を行う。 						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,025	10,221	10,183	11,717	11,717	11,717
	事業費のみ	1,197	1,497	1,459	1,650	1,650	1,650
	事業費一財	870	1,497	1,459	1,650	1,650	1,650

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	人権啓発事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,391	0	50	0	0	1,341
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		129
	1,405	14	0	1,391		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	人権啓発活動委託金				50

事業目的 及び根拠	人権問題に対する正しい理解と認識を深め、あらゆる差別の撤廃を目的として街頭啓発活動や人権相談活動、人権の花運動及び山城人権ネットワーク推進協議会との連携による各種啓発活動の実施と支援を行うとともに、各協議会等への活動助成等や町職員等に対して研修会等を実施し、人権意識の高揚と資質の向上を図る。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動 山城人権ネットワーク推進協議会との連携による各種啓発活動(人権フェスタ、映画上映等) ・研修活動 町職員等への研修 ・人権街頭啓発活動 年2回実施(8月、12月)、町内各駅前(4か所) ・人権相談活動 人権擁護委員による相談(年15回実施予定) ・その他 人権の花運動の実施 城南人権擁護委員協議会への助成等 						
特記事項	依然として多種多様な差別事象が起き、深刻な問題となっている中で、あらゆる差別の撤廃を目的として今後も引き続き、研修活動や街頭啓発活動・人権相談活動・人権の花運動等の各種啓発活動の実施と支援を行っていく必要がある。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,714	3,700	3,884	7,024	7,024	7,024
	事業費のみ	1,268	1,221	1,405	1,391	1,391	1,391
	事業費一財	1,217	1,158	1,355	1,341	1,341	1,341

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	人権啓発推進委員会運営事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,276	0	638	0	0	638
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	129
	1,246	30	0	1,276		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	人権問題啓発事業補助金				638

事業目的 及び根拠	人権啓発推進委員会による人権問題に対する町民の正しい理解と認識を深めるための啓発活動の推進に係る経費
事業内容	<p>人権問題に関する意識・資質の向上をめざし、精華町人権啓発推進委員会を中心とした各種の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎交流ホールにおいて、人権啓発推進委員会総会・記念講演会の開催 ・庁舎交流ホールにおいて、町民及び町内在勤者等に向けた人権・男女共同参画についての講座を開催 ・庁舎交流スペースにおいて、町民及び町内在勤者等に向けた特設人権ぶらざを設置(人権週間) ・けいはんなプラザにおいて、町民及び町内在勤者等に向けた人権啓発に関する映画の上映会を実施 ・人権啓発新聞の発行・各戸配布(山城人権ネットワーク推進協議会発行)
特記事項	依然として多種多様な差別事象が起き、深刻な問題となっている中で、あるゆる差別の撤廃を目的として、今後も引き続き人権啓発講演会の開催、並びに各種啓発活動の実施を行っていく必要がある。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,457	6,229	6,457	12,068	12,068	12,068
	事業費のみ	1,219	1,018	1,246	1,276	1,276	1,276
	事業費一財	631	511	464	638	638	638

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	社会を明るくする運動事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	118	0	0	0	0	118
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	131	
	118	0	0			118
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とする全国的な運動にかかる経費
事業内容	「社明運動」の強調月間である7月を中心とした各種啓発事業の実施、並びに犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生を支援する相楽保護区保護司会への助成等 ・啓発物品(ティッシュペーパー)の配布による街頭啓発の実施(町内の鉄道駅改札周辺) ・のぼり旗やポスター、懸垂幕の掲出による啓発の実施(町内の主要箇所)
特記事項	毎年、実施委員会の各委員・保護司・更生保護女性会等の参加のもと、街頭啓発活動や各種広報活動を実施することにより、多くの住民に運動の主旨をアピールでき、犯罪や非行のない明るい社会の構築に寄与しており、今後も継続的に実施していく必要がある。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,560	1,817	1,816	3,055	3,055	3,055
	事業費のみ	114	119	118	118	118	118
	事業費一財	114	119	118	118	118	118

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	人権センター運営事業（隣保館事業）			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,396	0	1,685	0	420	3,291
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	133
2,550	2,846	2,900	2,496			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	町営駐車場使用料				400
	府補助金	隣保館運営費補助金				1,685
	雑入	公衆電話利用料・手数料				20

事業目的 及び根拠	人権啓発の住民交流の拠点を形成し、生活上の相談事業や人権課題の解決を統合的に進めるための運営経費。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権センター等の施設維持管理経費及び就労相談をはじめとする各種相談窓口等の運営、各種協議会並びに職員等の研修に係る経費。 ・人権センター交流会館は、平成3年度に大規模改修工事を行い、それ以降も必要に応じて施設の修繕等を行ってきたが、施設の耐震化補強がされておらず、平成27年度に、京都府隣保館耐震改修助成費補助を活用するため、平成25年度に施設の耐震診断調査を実施する。 ・交流会館で実施する教室事業等で来館する際に、足が不自由な人でも快適に通行できる設備(手すり等)を設置することで誰もが使いやすい施設となるよう図る。
特記事項	人権啓発の住民交流等の拠点としての役割を担うため、今後も引き続き事業を実施する必要がある。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	14,831	15,194	14,305	16,336	16,336	16,336
	事業費のみ	2,545	3,439	2,550	5,396	5,396	5,396
	事業費一財	1,418	1,783	1,045	3,291	3,291	3,291

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	地域交流促進事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	421	0	296	0	12	113
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	135	
	421	0	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	隣保館運営費補助金				296
	雑入	各種教室等個人負担金				12

事業目的 及び根拠	<p>人権啓発の住民交流の拠点となる人権センターにおいて、教室事業を実施することにより、周辺地域住民の生活の社会的・文化的改善向上を図ると共に、各種の人権課題の速やかな解決に資するため、地域住民相互の理解と交流の促進を図る。</p> <p>また、児童が習字を学ぶことにより、文化・教養に親しみながら自主性や協調性を養い、規律ある行動を身につけるよう図る。</p>
事業内容	<p>・書道教室 実施箇所:人権センター[交流会館] 対象者:精華中学校区内の成人 定員:20名 実施日:5月下旬～3月の火曜日13時30分～15時00分 実施回数:33回予定 参加費:無料</p> <p>・習字教室 実施箇所:人権センター[児童館・教育集会所] 対象者:精華中学校区内の小学生(3年生～6年生) 定員:20名 実施日:5月下旬～3月の土曜日10時30分～11時30分 実施回数:35回予定 参加費:無料</p>
特記事項	住民交流の促進を図るため地元住民の参加が増えるよう周知に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,825	1,910	1,885	6,515	6,515	6,515
	事業費のみ	416	446	421	421	421	421
	事業費一財	128	117	106	113	113	113

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	地域交流活性化支援事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	433	0	133	0	0	300
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	135
1,007	574	0	433			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		地域交流活性化支援事業補助金			133

事業目的 及び根拠	人権啓発の住民交流の拠点となる人権センターにおいて、各種の人権問題の解決に資するため、地域住民の交流促進や、自主的な力の活用による地域活性化の取り組みを育成する。					
事業内容	<p>・ははその森ふれあい文化祭の開催 実施箇所:人権センター 対象者:地域住民等 約400名 実施内容:各教室参加者の作品展示及び地元住民・児童の作品展示を行う。住民が取り組む模擬店の運営助成を行う。</p> <p>・小学生体験学習 近年の夏期の高温に配慮し野外活動ではなく、館内や近隣施設等での体験学習を実施する。 実施箇所:人権センター[児童館]及び近隣施設 実施回数:5回 参加費:無料(体験学習に係る材料費に対する受益者負担あり)</p>					
特記事項	住民交流の促進を図るため地元住民の参加が増えるよう周知に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,596	3,492	3,720	6,527	6,527	6,527
	事業費のみ	910	779	1,007	433	433	433
	事業費一財	492	424	538	300	300	300

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費	01 社会福祉費			01 社会福祉総務費	
事業名	隣保館デイサービス事業			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	895	0	617	0	0	278
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	135
0	895	0	895			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	隣保館運営費補助金				617

事業目的 及び根拠	人権啓発の住民交流の拠点となる人権センターにおいて、人権問題の解決に資するため、創作教室等を行い、生きがいを高めると共に、周辺地域住民との交流を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・らく楽体操教室 実施箇所:人権センター[交流会館] 対象者:精華中学校区内の高齢者等 定員:20名 実施日:5月下旬～3月の第1・第3月曜日13時30分～15時 実施回数:15回予定 参加費:無料 ・ヨガ教室 実施箇所:人権センター[交流会館] 対象者:精華中学校区内の高齢者等 定員:20名 実施日:5月下旬～3月の第2・第4月曜日13時30分～15時 実施回数:15回予定 参加費:無料 ・生け花教室 実施箇所:人権センター[交流会館] 対象者:精華中学校区内の高齢者等 定員:30名(二組各15名) 実施日:5月下旬～3月の水曜日13時30分～15時 実施回数:36回予定 参加費:無料(但し材料費として1回500円を負担) ・高齢者地域間交流促進事業 高齢者の生きがい対策事業の一環として、周辺地域老人会合同による地域間交流を年1回実施。
特記事項	住民交流の促進を図るため、地元住民の参加が増えるよう周知に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	7,067	7,067	7,067
	事業費のみ	-	-	-	895	895	895
	事業費一財	-	-	-	278	278	278

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		01 社会福祉総務費	
事業名	介護サービス事業特別会計繰出金			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,946	0	0	0	0	5,946
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	137
6,351	405	0	5,946			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町訪問看護ステーションの運営に係る介護サービス事業特別会計への繰出金
事業内容	サービス収入等を充当しても、なお不足する額を繰り出すことにより、精華町訪問看護ステーションの事業を行う。
特記事項	サービス事業に対する公的関与の妥当性について、引き続き検討していく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	7,284	11,099	11,099	11,099
	事業費のみ	-	-	6,351	5,946	5,946	5,946
	事業費一財	-	-	6,351	5,946	5,946	5,946

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	高齢者の医療費助成事業			所管課等	住民部・国保医療課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	62,281	0	30,698	0	0	31,583
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	137
	61,253	1,028	0	62,281		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		老人医療助成事業費等補助金			30,698

事業目的 及び根拠	<p>65歳から70歳未満の高齢者に対し医療費を助成することにより財政的支援を行い、健康の保持と福祉の増進に寄与するための経費 根拠法令等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精華町高齢者の医療費の助成に関する条例 ・精華町高齢者の医療費の助成に関する条例施行規則 ・老人医療助成事業費補助金交付要綱(昭和45年京都府告示第528号)
事業内容	<p>京都府補助金を財源に、所得等の一定条件を満たす者に対して、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。</p> <p>【対象者数】 1,000名(府補助対象)</p> <p>【助成金額】 60,000千円(府補助対象60,000千円、1名あたり助成金額60,000円/年)</p> <p>【その他】 助成金支払のための審査支払手数料、証の交付、助成金支払の通知等の発送費用、その他事務経費</p>
特記事項	<p>対象者数や1名あたりの助成金が上昇傾向にあることに対応した扶助費や審査支払手数料を計上。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	62,788	64,651	66,785	67,496	70,215	73,215
	事業費のみ	58,438	59,119	61,253	62,281	65,000	68,000
	事業費一財	29,605	30,010	30,968	31,583	32,500	34,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	03 医療・保険					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	後期高齢者医療制度負担経費			所管課等	住民部・国保医療課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	258,290	0	29,256	0	0	229,034
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	137
	250,119	8,171	0	258,290		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府負担金		保険基盤安定負担金（後期高齢者医療制度）			29,256

事業目的 及び根拠	<p>京都府後期高齢者医療広域連合が被保険者に対する適切な医療の給付と保険者業務を執行するための経費、町が保険料を徴収する事務及び被保険者の便益の増進に寄与するものとして政令で定める事務を執行するための経費 根拠法令等 高齢者の医療の確保に関する法律(昭和57年法律第80号、以下「高齢者確保法」という。) 京都府後期高齢者医療広域連合規約(平成19年規約第1号、以下「広域連合規約」という。)</p>
事業内容	<p>京都府後期高齢者医療広域連合及び後期高齢者医療特別会計に対して法令等に基づく費用を支出する。 【京都府後期高齢者医療広域連合に対する支出】 高齢者確保法第98条に基づく医療費負担金(医療費の12分の1) 201,695千円 【後期高齢者医療特別会計に対する支出】 高齢者確保法第99条に基づく保険基盤安定補てん金(保険料軽減額の4分の1が町、4分の3が府) 39,009千円(町負担9,752千円、府負担29,257千円) 広域連合規約第17条に基づく分賦金 8,664千円 高齢者確保法第48条及び第104条に基づき町が事務を執行するための事務費 4,115千円 高齢者確保法第48条及び第104条に基づき町が事務を執行するための人件費 4,807千円 【法第48条に規定する事務】 法第50条第2号に基づく被保険者の障害認定申請書の受付 法第54条第1項、第3項、第6項、第7項、第8項、第9項、第11項に基づく被保険者資格に関する届書関連の受付、被保険者証関連の引渡し又は返還の受付 法第56条に基づく給付に関する申請書類関連の受付、証明書関連の引渡し、通知書の引渡し 法第111条に基づく保険料の減免又はその徴収の猶予に係る手続その他保険料の賦課に係る手続に関する書類の受付 町内向けの後期高齢者医療制度に関する広報と町に申出があった後期高齢者医療制度に関する相談に応じる事務 【法第104条に規定する事務】 保険料徴収事務</p>
特記事項	後期高齢者医療制度の事務の執行に必要な法定負担金等の適切な支出を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	233,341	235,007	253,023	263,671	271,381	279,381
	事業費のみ	223,128	232,103	250,119	258,290	266,000	274,000
	事業費一財	198,555	206,258	221,369	229,034	234,000	242,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	老人ホーム等入所措置費			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	9,010	0	0	0	1,500	7,510
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	139
10,810	1,800	0	9,010			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	負担金		老人保護措置費個人負担金			1,500

事業目的 及び根拠	65歳以上で、環境上及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なものに対し、養護老人ホームへの入所等の措置を行う(老人福祉法第11条による措置)。
事業内容	養護老人ホームの入所等において必要な措置を講じる。既入所者について、入所措置継続の要否を決定する。
特記事項	施設との情報交換を密接に行い、即時対応を図れるよう努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	9,453	9,709	11,851	10,126	10,126	10,126
	事業費のみ	8,392	8,668	10,810	9,010	9,010	9,010
	事業費一財	6,892	7,242	9,010	7,510	7,510	7,510

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	精華町敬老会			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,478	0	0	0	6,478	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	139
6,711	233	0	6,478			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			6,478

事業目的 及び根拠	高齢者の長寿を祝福し、一層の健康と活躍を祈念するための開催経費。					
事業内容	満72歳以上の高齢者を対象(段階的に75歳まで引き上げ)。 【昭和17年4月1日以前に生まれた方を対象とする】 開催予定:毎年9月第2週土曜日 開催場所:京都府立けいはんなホール 内 容:式典と演芸等 対象者4,159名(平成24年9月1日現在)					
特記事項	精華町敬老会検討委員会からの「精華町敬老会に関する提言書」をふまえ、対象年齢の段階的な引き上げを一昨年度に引き続き実施する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	9,897	8,413	9,976	12,434	12,434	12,434
	事業費のみ	7,871	5,148	6,711	6,478	6,478	6,478
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	老人クラブ助成事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,101	0	2,066	0	0	1,035
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	141
3,101	0	0	3,101			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		在宅福祉事業費補助金			2,066

事業目的 及び根拠	老人福祉法第13条第2項に基づき、老人の福祉を増進することを目的とする各種取り組みの振興を図るための経費。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康、友愛、奉仕、交流、趣味文化、伝承、潤いのある地域づくり等の心身の健康保持と生きがいを高めることに努め、高齢期における生活の充実や在宅福祉を支える相互支援活動の促進、地域社会を豊かにする社会活動等に取り組む老人クラブの活動を支援する。 ・精華町老人クラブ連合会 所属数:28クラブ 会員数:約2,400名
特記事項	高齢者の知識と経験を活かし、生きがいと健康づくり活動等自主的に取り組む地域老人クラブの拡大を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,521	4,844	4,895	6,429	6,429	6,429
	事業費のみ	3,050	3,050	3,101	3,101	3,101	3,101
	事業費一財	986	985	1,035	1,035	1,035	1,035

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	高齢者居宅生活支援事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	10,675	0	800	0	2,570	7,305
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	141
11,103	428	0	10,675			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		介護予防安心住まい推進事業補助金			800
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			2,570

事業目的 及び根拠	要介護高齢者やひとり暮らし高齢者及びその家族等の在宅生活を支援し、高齢者等の自立と生活の質の確保を図り、健やかで活力ある地域づくりを推進し、総合的な保健福祉の向上を図るための経費。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 紙おむつ等給付、外出支援サービス(350円/30分)、軽度生活援助サービス(700円/時)、配食サービス(340円/食)、生きがいデイサービス、緊急通報装置設置・電池交換・修繕の実施。 在宅高齢者介護者激励金支給(30,000円/名)、高齢者鍼灸マッサージ等施術費助成(1,000円/回)、ふれあいサロン運営助成(助成限度額初年度200,000円、2年目50,000円)等の実施。 町内に居住するおおむね65歳以上の在宅の高齢者等に対し、日常生活上介護を要する状態やこれに準ずると認められる者に対し、日常生活上の便宜を図る用具を給付。 用具品目:自動消火器、火災警報器(煙感知方式、熱感知方式)、電磁調理器(専用鍋セット) 二次予防対象者(市町村民税非課税世帯のもの)を対象に生活機能の向上や転倒事故防止等のため住宅改修費用の助成を行う(改修費の2/3、上限額160,000円)。
特記事項	高齢者が、今後も地域で安心して暮らせる環境づくりをめざす。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	11,765	11,751	14,711	14,101	14,101	14,101
	事業費のみ	8,311	8,143	11,103	10,675	10,675	10,675
	事業費一財	8,311	8,143	10,303	7,305	7,305	7,305

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	シルバー人材センター運営支援事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,320	0	0	0	0	6,320
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	143
6,320	0	0	6,320			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	シルバー人材センターが行う高齢者の就労機会の確保や生きがいづくり、地域貢献等の公益的事業にかかる運営経費の一部補助等にかかる経費。
事業内容	国庫補助基準に基づく精華町シルバー人材センターの一般管理費等運営補助。 国庫補助基準:Bランク 補助基準に基づく町補助分 京都府シルバー人材センター連合会年会費 1法人分
特記事項	公益法人への移行に伴い、今後の組織運営に関して、理事会等で意見交換を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,062	7,370	7,370	7,051	7,051	7,051
	事業費のみ	6,320	6,320	6,320	6,320	6,320	6,320
	事業費一財	6,320	6,320	6,320	6,320	6,320	6,320

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	介護サービス利用支援事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	100	0	37	0	0	63
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	143
300	200	0	100			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	府補助金		介護保険事業費補助金			37

事業目的 及び根拠	低所得者の介護保険サービス利用を支援し、在宅における要介護者等の日常生活上の補助や福祉の増進を図るための経費。
事業内容	低所得者で特に生計が困難である方が介護保険サービスを利用した場合、介護保険サービスを提供した事業所等に対し助成を行い、サービスの利用促進を図る事業。 居宅サービス支援事業費 50,000円 福祉軽減事業費 50,000円
特記事項	今後も、低所得者の負担軽減を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,891	1,843	2,122	1,986	1,986	1,986
	事業費のみ	32	21	300	100	100	100
	事業費一財	23	21	225	63	63	63

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	介護保険事業特別会計繰出金			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	304,599	0	0	0	0	304,599
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	143
278,525	26,074	0	304,599			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	介護保険法第124条により、介護保険事業にかかる一般会計からの法定負担を行い、同事業の円滑な運営を図るために繰出しを行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス費等繰出金:介護サービス費等の12.5%(法定) ・介護保険事業事務費繰出金:必要事務経費分、人件費分 ・地域支援事業(介護予防事業)繰出金:地域支援事業の内、介護予防事業費に係る12.5%(法定) ・地域支援事業(包括的支援事業等)繰出金:地域支援事業の内、包括的支援事業費等に係る19.75%(法定)
特記事項	介護給付費の市町村法定負担割合と事務費、人件費にかかる繰出金。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	262,900	276,643	281,643	307,255	307,255	307,255
	事業費のみ	260,164	273,525	278,525	304,599	304,599	304,599
	事業費一財	260,164	273,525	278,525	304,599	304,599	304,599

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	03 高齢・障害福祉					
総計<柱>	01 高齢福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		02 老人福祉費	
事業名	高齢者福祉施設整備支援事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,992	0	0	0	2,992	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	145
3,289	297	2,992	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	基金繰入金		地域福祉施設整備基金繰入金			2,992

事業目的 及び根拠	高齢者福祉施設の整備推進を図る目的で、施設建設資金の利子補給を行うことにより、施設の円滑な運営とサービスの充実を図る。					
事業内容	社会福祉法人による介護老人福祉施設整備にかかる建設資金借入金償還補助。 補助総額:50,661千円(府補助分1,875千円) 補助期間:平成16年度から平成35年度まで 交付方法:毎年度償還利子相当額を補助(府補助分を除く)					
特記事項	町内高齢者施設を支援することにより、社会福祉の充実を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,002	3,869	3,705	4,108	3,811	3,514
	事業費のみ	3,739	3,453	3,289	2,992	2,695	2,398
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	02 窓口サービス					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		03 国民年金事務費	
事業名	国民年金一般事務経費			所管課等	住民部・総合窓口課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	548	548	0	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	145
548	0	0	548			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	委託金		国民年金等事務取扱交付金			548

事業目的 及び根拠	<p>国民年金制度は健全な国民生活の維持向上に役立つことを目的としており、制度の理解と健全な発展に寄与するため、平成12年度より法定受託事務として、市町村が国民年金事務処理基準に基づき、日本年金機構の事務の一部を京都南年金事務所等と協力、連携して事業実施するための経費。また老後の生活を経済面で支える貴重な年金であることから、無年金者の防止を図る。</p> <p>根拠法令: 国民年金法・国民年金法施行令・国民年金法施行規則・国民年金市町村事務処理基準</p>
事業内容	<p>国民年金業務(法定受託事務等)の確実な事務執行と、国民年金の相談に対する窓口対応。 [国民年金第1号被保険者数および任意加入被保険者数 平成24年12月現在: 4,634名]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者(第2・3号被保険者を除く)の資格取得・喪失、種別の変更、氏名・住所の変更等に関する届出を受理し、審査後進達 ・年金手帳の再交付申請書を受理し、審査後進達 ・被保険者の多段階免除、学生納付特例、若年者納付猶予の申請書を受理し、審査後進達 ・付加保険料納付・辞退の申出を受理し、審査後進達 ・老齢基礎年金等の裁定その他給付にかかる申請書等を受理し、審査後進達 ・被保険者(任意加入および高齢任意加入含む)受給権者の死亡に関する届出書を受理し、審査後進達 ・広報誌およびホームページに年金からお知らせを毎月掲載
特記事項	<p>平成24年8月に成立した「公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律」について、広報誌およびホームページ等で制度の周知を図る。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	14,828	15,172	15,247	18,906	18,906	18,906
	事業費のみ	511	473	548	548	548	548
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	04 コミュニティ・地域福祉					
総計<柱>	02 地域福祉					
款項目	03 民生費		01 社会福祉費		04 地域福祉センター運営費	
事業名	地域福祉センター施設運営事業			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	35,666	0	0	0	3,228	32,438
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	147
31,131	4,535	4,000	31,666			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	かしのき苑施設使用料				2,208
	基金繰入金	振興特別基金繰入金				900
	雑入	公衆電話利用料・手数料				120

事業目的 及び根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉センターかしのき苑の運営管理にかかる経費。 ・ボランティア活動を通じた高齢者、障害児者等の町民交流の促進。 ・在宅高齢者の生きがい健康づくり、介護予防事業の実施。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉センターかしのき苑の施設の適正な運営及び維持管理。 施設管理委託、施設機器保守(エレベーター設備点検・空調給排水等)、駐車場・機器等賃借、建物、施設設備の補修、改修等の実施。 ・精華町ふれあいまつり実行委員会による精華町ふれあいまつりの開催を支援。 5月中旬から下旬に開催(1日間)し、著名人講演会、ボランティア活動紹介、相楽作業所授産製品紹介・販売、老人クラブ趣味の会発表会、作品展等を行う(来場者約2,000名、スタッフ約200名(見込み))。 ・高齢者の生きがいと社会参加を促進し、健康づくり活動及び寝たきり予防のため、趣味や興味を通じて健やかに参加できる概ね60歳以上の町民を対象としたシルバー教室を実施。 男性の料理教室:募集人数20名 健康教室:募集人数20名
特記事項	大規模改修を念頭においた施設整備や、利用計画の再構築を図る検討準備を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	44,298	43,103	39,033	43,856	43,856	43,856
	事業費のみ	28,611	35,201	31,131	35,666	35,666	35,666
	事業費一財	26,216	31,951	28,023	32,438	32,438	32,438

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費	02 児童福祉費			01 児童福祉総務費	
事業名	児童福祉一般経費			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,765	240	0	0	0	3,525
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	149
2,795	970	0	3,765			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	国庫補助金		子育て支援交付金			240

事業目的 及び根拠	児童福祉事業を円滑に行うための経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉事業事務経費及び母子会活動などへの助成 ・児童相談員を配置するための賃金 					
特記事項	複雑多様化する家庭児童問題などの把握に努め、その事案に対する相談・指導、援助を行い、早期に適切な対応を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,145	5,253	6,739	6,666	6,666	6,666
	事業費のみ	1,124	1,309	2,795	3,765	3,765	3,765
	事業費一財	796	917	2,139	3,525	3,525	3,525

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費	02 児童福祉費			01 児童福祉総務費	
事業名	子育て支援特別保育事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,236	284	1,940	0	0	4,012
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	151
6,224	12	0	6,236			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	子育て支援交付金				284
	府補助金	保育対策促進事業補助金				1,940

事業目的 及び根拠	家庭において養育することが一時的に困難となった児童を施設等で保育することにより安心して子育てができるよう、特別保育事業を実施するための経費
事業内容	子育て短期支援事業(委託先:社会福祉法人盛和福祉会 京都大和の家) ショートステイ、トワイライトステイの実施 病児・病後児保育事業(委託先:医療法人社団医聖会学研都市病院) 病氣中及び病氣回復期において集団保育や家庭での保育が困難な期間、専用スペースで保育を実施
特記事項	病児・病後児保育及び子育て短期支援事業の利用者ニーズ他受託者意向を把握し、特別保育事業の充実と円滑な推進を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,824	9,620	9,775	11,532	11,532	11,532
	事業費のみ	5,803	6,069	6,224	6,236	6,236	6,236
	事業費一財	4,133	3,709	3,994	4,012	4,012	4,012

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費	02 児童福祉費			01 児童福祉総務費	
事業名	子育て支援事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	13,079	3,115	0	0	212	9,752
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	151	
	13,423	344	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	保育所施設使用料				212
	国庫補助金	子育て支援交付金				3,115

事業目的 及び根拠	安心して子育てができるよう、子育て中の親の子育てへの負担感の緩和を図るとともに地域の子育て支援機能の充実を図るための事業経費
事業内容	<p>にこにこ子育て支援事業 1歳未満の児童を養育する保護者を対象とした乳児用品の貸出 貸出品目:チャイルドシート、ベビーベット、ベビースケール、ベビーカー等 つどいの広場事業(委託先:NPO法人そら、補助先:社会福祉法人千祥福祉会) 主に0~3歳児とその親を対象として、交流、相談・援助等の子育て支援 実施場所:地域福祉センターかしのき苑、光台近隣センター内 実施日:週3~4日 おもちゃの広場事業(委託先:子育て支援サークルさくらんぼ) 実施場所:地域福祉センターかしのき苑内 実施日:月2回(第2・第4水曜日) 心身障害児レクリエーション事業(委託先:NPO法人そら) 町内在住で心身に障害のある18歳以下の児童を対象とした各種レクリエーション活動の実施 療育支援事業(委託先:NPO法人そら) 発達の気になる児童が生活を営む上で必要とする力を身につけることができる療育支援とその家族 に対する相談、助言等の家族支援を一体的に行う発達支援ルームこねっくの運営。 実施場所:旧ほうその第2保育所 実施日:週4日程度</p>
特記事項	療育支援事業は、過去2か年の実績を踏まえて平成24年度から町独自事業として実施。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,735	9,711	16,974	18,375	18,375	18,375
	事業費のみ	4,518	6,160	13,423	13,079	13,079	13,079
	事業費一財	2,495	3,680	9,863	9,752	9,752	9,752

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		01 児童福祉総務費	
事業名	子育て支援センター運営事業				所管課等	健康福祉環境部・こまだ保育所
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,066	0	0	0	160	2,906
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	153
3,132	66	0	3,066			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	子育て支援センター事業利用者負担金				30
	雑入	広告掲載料				130

事業目的 及び根拠	各種子育て支援事業の実施及び地域保育資源の情報提供等、子育て家庭に対する育児支援及び子育てサークル等の支援を行うための運営経費。
事業内容	<p>子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を担当する専任職員を配置し、育児相談や子育てサークル等、親同士のネットワークづくりの支援、子ども同士のかかわりあい、子ども遊びの援助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児相談の実施 ・プレールーム、マタニティーサロン、赤ちゃんサロン、子育てふれあい教室、子育て応援講座、発達 の気になる子どもの交流広場、祖父母のための勉強会、パパ育て講座などの開催 ・子育て地域パートナー養成講座の開催 ・出前保育の実施や子育て支援室及び用品の貸出など子育てサークルの支援 ・町内育児サークル代表者との交流会の開催 ・せいか子育て情報紙「SUKUSUKU」の発行
特記事項	子育て支援者・団体や関係機関とのより一層の連携強化を図り、事業の円滑な推進と充実を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	24,019	24,682	24,611	31,752	31,752	31,752
	事業費のみ	2,601	3,203	3,132	3,066	3,066	3,066
	事業費一財	1,635	2,505	2,957	2,906	2,906	2,906

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費	02 児童福祉費			01 児童福祉総務費	
事業名	いけたにサポートセンター運営事業			所管課等	健康福祉環境部・いけたに保育所	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	418	0	0	0	418	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	153
495	77	0	418			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	雑入		子育てサポートセンター事業補助金			418

事業目的 及び根拠	子育て家庭に対する育児支援を行うための運営経費					
事業内容	<p>子育て家庭の支援及び親同士のネットワーク作り、子どもの遊び場所等の援助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムで遊ぼう、食育サポート講座、土曜日園庭開放、親子交流事業他 ・マイ保育所サポート事業:子育て相談、育児教室、一時預かり 					
特記事項	子育て支援センターや他のサポートセンター等と連携を図りながら、サポートセンター事業のより一層の推進と内容充実を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	5,171	14,089	14,089	14,089
	事業費のみ	-	-	495	418	418	418
	事業費一財	-	-	0	0	0	0

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		01 児童福祉総務費	
事業名	児童虐待防止対策緊急強化事業				所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,154	0	4,154	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	155
0	4,154	4,154	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		子育て支援特別対策事業補助金			4,154

事業目的 及び根拠	児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応のための取組みや地域における児童虐待防止の普及啓発の取組みの推進、要保護児童対策地域協議会の活動促進を図る。					
事業内容	<p>要保護児童対策地域協議会の活性化に資する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議及び実務者会議の開催(年8回程度) ・個別ケース検討会議の開催(随時) ・研修会(対象:代表者及び実務者)の開催(年3回程度) <p>児童虐待の早期発見のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育支援訪問事業の実施(随時) ・親支援プログラムの実施(年1~2回) <p>地域の児童虐待防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発活動の実施(街頭啓発、パンフレットの配布、町ホームページ掲載他) ・講演会の開催(対象:住民及び関係者、年1回) 					
特記事項	児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応を図るため、地域全体で見守り、関係機関と十分に連携を図り、その対応にあたり、児童相談員等による相談・援助活動のよる一層の推進・充実が必要である。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	13,488	13,488	13,488
	事業費のみ	-	-	-	4,154	4,154	4,154
	事業費一財	-	-	-	0	0	0

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		01 児童福祉総務費	
事業名	母子父子家庭の医療費助成事業			所管課等	住民部・国保医療課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	24,869	0	11,279	0	0	13,590
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	155	
	0	24,869	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	福祉医療助成事業費補助金（母子父子家庭医療費助成分）				11,279

事業目的 及び根拠	<p>母子家庭又は父子家庭及びこれらに準ずる家庭に対し医療費を助成することにより財政的支援を行い、健康の保持と福祉の増進及び子育て支援の充実に寄与するための経費 根拠法令等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精華町母子家庭父子家庭の医療費の助成に関する条例 ・精華町母子家庭父子家庭の医療費の助成に関する条例施行規則 ・福祉医療助成事業費補助金交付要綱(昭和50年京都府告示第294号) ・重度心身障害老人健康管理事業費補助金交付要綱(昭和58年京都府福祉部長通知)
事業内容	<p>京都府補助金を財源に、所得等の一定条件を満たす者に対して、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。さらに、京都府補助金交付対象とならない者に対しても、町独自の上乗せ制度を実施し、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。</p> <p>【対象者数】 715名(府補助対象650名、町独自施策対象65名)</p> <p>【助成金額】 24,000千円(府補助対象21,970千円、1名あたり助成金額33,800円/年 町独自施策対象2,030千円、1名あたり助成額31,230円/年)</p> <p>【その他】 助成金支払のための審査支払手数料、証の交付、助成金支払の通知等の発送費用、その他事務経費</p>
特記事項	<p>対象者数や1名あたりの助成金が上昇傾向にあることに対応した扶助費や審査支払手数料を計上。障害者の医療費助成と母子父子家庭の医療費助成の2事業が1事業に集約されていたものを目的別の2事業に分けた。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	30,084	31,715	33,215
	事業費のみ	-	-	-	24,869	26,500	28,000
	事業費一財	-	-	-	13,590	15,300	16,500

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	02 子育て支援					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		01 児童福祉総務費	
事業名	子どもの医療費助成事業			所管課等	住民部・国保医療課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	151,659	0	38,913	0	0	112,746
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	157
136,590	150,069	0	151,659			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		京都子育て支援医療費助成補助金			38,913

事業目的 及び根拠	<p>子どもの保護者に対し医療費を助成することにより財政的支援を行い、健康の保持と福祉の増進及び子育て支援の充実に寄与するための経費 根拠法令等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精華町子どもの医療費の助成に関する条例 ・精華町子どもの医療費の助成に関する条例施行規則 ・京都子育て支援医療費助成補助金交付要綱(平成5年京都府告示第407号)
事業内容	<p>京都府補助金を財源に、0歳から小学生の保護者に対して、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。さらに、京都府補助金交付対象とならない者に対しても、町独自の上乗せ制度を実施し、医療保険各法が認める医療費の自己負担金額を全額助成する。</p> <p>【助成の種類と対象者数】 京都府補助金交付対象(0～小学生) 4,870名 町独自施策対象(3歳～小学生) 3,850名</p> <p>【種類別の助成金額】 京都府補助金交付対象 76,000千円 (1)0～12歳の入院及び3歳未満通院 42,856千円、1名あたり助成金額8,800円/年 (2)3歳～小学校就学前通院3,000円超過 9,365千円、1名あたり助成金額7,204円/年 (3)小学生通院3,000円超過 23,779千円、1名あたり助成金額9,325円/年 町独自施策対象 69,000千円 (1)3歳～小学校就学前通院3,000円未満 25,675千円、1名あたり助成金額19,750円/年 (2)小学校生通院3,000円未満 43,325千円、1名あたり助成金額16,990円/年</p> <p>【その他】 助成金支払のための審査支払手数料、証の交付、助成金支払の通知等の発送費用、その他事務経費</p>
特記事項	対象者数や1名あたりの助成金が上昇傾向にあることに対応した扶助費や審査支払手数料を計上。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	103,511	145,904	142,122	156,874	162,215	166,215
	事業費のみ	99,161	140,372	136,590	151,659	157,000	161,000
	事業費一財	74,287	115,843	110,325	112,746	119,000	122,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費	02 児童福祉費			02 児童措置費	
事業名	児童手当給付事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	740,250	511,240	113,530	0	0	115,480
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	157
	764,915	24,665	0	740,250		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫負担金	児童手当国庫負担金				511,240
	府負担金	児童手当府負担金				113,530

事業目的 及び根拠	家庭等における生活の安定と次代の社会を担う児童の健やかな成長を図るための手当給付経費					
事業内容	<p>中学校修了前までの児童の養育者を対象に手当を支給 支給額(児童1名あたり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当 <ul style="list-style-type: none"> 3歳未満 月額15,000円(一律) 3歳以上 月額10,000円(第3子以降月額15,000円) 中学生 月額10,000円(一律) ・特例給付 月額 5,000円(一律) <p><児童を養育している方の所得が所得制限限度額以上の場合> 支給時期 平成25年6月、10月、平成26年2月</p>					
特記事項	所得制限限度額が定められたが、改正法附則により当分の間支給されることとなっている特例給付は継続としている。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	804,158	859,435	768,857	747,007	747,007	747,007
	事業費のみ	800,542	855,493	764,915	740,250	740,250	740,250
	事業費一財	97,250	98,322	128,117	115,480	115,480	115,480

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		02 児童措置費	
事業名	児童扶養手当・特別児童扶養手当			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	153	153	0	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	157
140	13	0	153			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	委託金		特別児童扶養手当事務取扱交付金			153

事業目的 及び根拠	児童扶養手当及び特別児童扶養手当支給事務の円滑化及び受給者への指導にかかる事務経費
事業内容	<p>各種手当支給事務にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当 父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童がいる家庭の生活の安定と自立の促進及び子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給。 ・特別児童扶養手当 重い障害や病気をもつ子どもを家庭で養育している父母等に支給。
特記事項	受給権者数の増加により現況届等事務が煩雑となることから、円滑に事務処理が行えるよう努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,132	2,010	2,044	3,569	3,569	3,569
	事業費のみ	111	106	140	153	153	153
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		02 児童措置費	
事業名	児童福祉手当給付事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,893	0	0	0	0	4,893
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	159	
	4,346	547	0			4,893
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	障害児の更生援助、健全育成の助長と福祉の増進、また遺児を養育する保護者の福祉の増進を図るための手当給付にかかる経費
事業内容	<p>町の条例に定める要件を満たす児童を養育している者に対し、町独自に福祉手当を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害児福祉手当 対象者：身体障害者手帳1級～3級及び療育手帳等を有する18歳未満の子どもを養育している保護者 支給額：1名あたり月額3,000円 支給月：7月、11月、3月 ・遺児福祉手当 対象者：義務教育修了前の遺児を養育している保護者 支給額：1名あたり月額3,000円 支給月：7月、11月、3月
特記事項	制度の継続実施により、支給対象者の支援を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,934	5,113	5,469	7,024	7,024	7,024
	事業費のみ	3,711	3,990	4,346	4,893	4,893	4,893
	事業費一財	3,711	3,990	4,346	4,893	4,893	4,893

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		03 児童福祉施設費	
事業名	児童遊園施設管理事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,088	0	0	0	23	2,065
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	159	
	2,108	20	0			2,088
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	児童遊園敷地使用料				23

事業目的 及び根拠	地域の憩いの場として、子どもをはじめ広く住民が安全かつ快適に利用できるように、町と自治会が相互に連携・協力による児童遊園の整備及び管理にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童遊園維持管理の各自治会への委託 ・ほうその運動公園維持管理委託(委託先:東・中・西北老人クラブ) ・児童遊園遊具の点検業務委託(委託先:遊具取扱い専門業者 年1回点検実施) ・児童遊園遊具等修繕費用の自治会への補助
特記事項	自治会と連携しながら児童遊園の適切な維持管理と遊び場環境の充実を図っていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,956	3,372	4,098	4,219	4,219	4,219
	事業費のみ	2,334	1,382	2,108	2,088	2,088	2,088
	事業費一財	2,334	1,382	2,085	2,065	2,065	2,065

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	03 人権尊重と男女共同参画					
総計<柱>	01 人権					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		03 児童福祉施設費	
事業名	人権センター運営事業（児童館運営管理事業）			所管課等	住民部・人権啓発課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,672	0	0	0	0	1,672
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	159
1,552	120	0	1,672			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	子どもの人権の尊重とその心身にわたる福祉の増進、保護に向けた取り組みとして、子どもの居場所と遊びを提供する健全育成拠点としての児童館運営にかかる経費					
事業内容	児童館の運営・施設維持管理 ・年間(予定)来館者数:小学生/約3,800名、中学生/約2,000名、その他/約200名 施設緊急修繕経費、光熱水費、事務経費等 ・雨漏りにおける応急補修経費					
特記事項	活動環境の充実を図り、来館児童数の増加に努める					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	12,381	17,689	17,935	9,863	9,863	9,863
	事業費のみ	1,358	1,306	1,552	1,672	1,672	1,672
	事業費一財	1,358	1,306	1,552	1,672	1,672	1,672

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	保育所児童措置費			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,457	834	4,357	0	1,050	8,216
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	163	
	11,517	2,940	0			14,457
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	負担金	保育所保育料(現年分)				1,050
	国庫負担金	保育所運営費国庫負担金				834
	府負担金	保育所運営費府負担金				417
	府補助金	保育対策促進事業補助金				3,741
	府補助金	子育て支援特別対策事業補助金				199

事業目的 及び根拠	保育所入所及び保育料徴収事務等にかかる経費、広域入所及び家庭的保育事業の実施にかかる経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法第24条第1項による保育所入所及び保育料関係事務 入所見込児童数 ほうその保育所(190名) こまだ保育所(180名) いけたに保育所(165名) 他市町へ保育の実施委託(10名) ・家庭的保育事業実施委託にかかる経費 委託見込児童数5名 					
特記事項	保育所入所関係事務の円滑な実施と広域入所委託及び家庭的保育事業委託を円滑に行う。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,602	12,903	15,373	18,389	18,389	18,389
	事業費のみ	6,587	9,047	11,517	14,457	14,457	14,457
	事業費一財	3,945	6,890	6,091	8,216	8,216	8,216

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	保育所運営委託事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	344,000	4,100	1,500	0	82,950	255,450
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	163
	341,000	3,000	0	344,000		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	負担金	保育所保育料(現年分)				82,950
	国庫補助金	子育て支援交付金				4,100
	府補助金	民間社会福祉施設サービス向上補助金				1,500

事業目的 及び根拠	民間委託による円滑な保育所運営と多様化する保育ニーズに応えるための特別保育事業の推進にかかる経費
事業内容	<p>町立保育所運営の民間事業者(社会福祉法人)への委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の実施にかかる運営委託、施設の維持管理委託、延長保育、一時預かり及び障害児保育等の特別保育事業にかかる補助、民間社会福祉施設サービス向上補助他 ・運営委託保育所 <ul style="list-style-type: none"> ひかりだい保育所(委託先:(福)千祥福祉会 入所見込児童数:205名) せいかだい保育所(委託先:(福)長尾会 入所見込児童数:185名)
特記事項	民間事業者と連携調整のうえ、円滑に保育所への入所委託を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	351,677	340,743	344,161	347,671	347,671	347,671
	事業費のみ	348,460	337,582	341,000	344,000	344,000	344,000
	事業費一財	343,967	333,557	247,390	255,450	255,450	255,450

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	保育所総務経費			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	33,798	0	790	0	215	32,793
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	165	
	34,313	515	0			33,798
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	保育所敷地使用料				14
	府補助金	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業補助金				435
	府補助金	子育て支援特別対策事業補助金				355
	雑入	日本スポーツ振興センター共済掛金保護者負担金(保育所分)				192
	雑入	保育所給食試食会保護者負担金				9

事業目的 及び根拠	各保育所の運営の円滑化と施設環境の維持管理にかかる経費
事業内容	<p>町立保育所(民間委託保育所除く)運営にかかる各種共通経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託医(内科・歯科)報酬(基本額219,000円、児童割:900円/1名あたり)他 ・保育士研修にかかる経費、障害児保育巡回相談・指導にかかる経費 ・園外保育等にかかる経費、職員・児童の検便等の衛生管理業務、用務員業務、その他保育所運営にかかる経費 ・ひかりだい保育所用地のUR都市機構との事業用定期借地権契約に伴う賃借料
特記事項	各保育所と連携を図りながら保育環境の充実と円滑な保育所運営に努めるとともに、保育士の資質向上に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	32,771	33,801	38,254	41,071	41,071	41,071
	事業費のみ	28,755	29,860	34,313	33,798	33,798	33,798
	事業費一財	28,447	29,554	34,113	32,793	32,793	32,793

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	ほうその保育所運営費			所管課等	健康福祉環境部・ほうその保育所	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,903	0	0	0	0	7,903
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	167	
	7,183	720	0			7,903
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	ほうその保育所における、入所児童が安全で快適な生活を送るための保育環境の充実と維持管理にかかる経費。					
事業内容	<p>地域住民や保護者が安全で安心して預けられる保育所運営の推進として、保育内容の質の向上に努めるとともに、地域交流活動事業の積極的推進、児童の健康管理や給食等の提供、施設の維持管理等保育環境の充実等をめざす。 入所見込児童数 190名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流活動事業の実施 園庭開放(毎週1回)、リズムで遊ぼう(年5回)、体育遊び(年10回)、英語で遊ぼう(年6回) ・世代間交流事業の実施 小学生との交流、祖父母のつどい、ふれあいもちつき、地域の高齢者との交流等 ・食育の推進 野菜作りや田植え体験他 					
特記事項	地域や小学校等との連携による世代間交流事業の推進を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	159,620	175,147	175,915	169,632	169,632	169,632
	事業費のみ	4,695	6,415	7,183	7,903	7,903	7,903
	事業費一財	4,693	6,415	7,183	7,903	7,903	7,903

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費	02 児童福祉費			04 保育所費	
事業名	こまだ保育所運営費			所管課等	健康福祉環境部・こまだ保育所	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,709	0	0	0	0	6,709
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	169	
	6,242	467	0			6,709
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	こまだ保育所における入所児童が安全で快適な生活を送るための保育環境の充実と保育内容の質の向上、及び施設の維持管理にかかる経費。
事業内容	<p>保護者や地域住民が安全で安心して預けられる保育所運営の推進として、保育内容の質の向上に努めるとともに、地域交流活動事業の積極的推進、児童の健康管理や給食等提供し充実を目指す。</p> <p>入所見込児童数 180名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流活動事業の実施 園庭開放(毎週1回)、体育遊び(年10回)、リズムで遊ぼう(年9回) ・世代間交流事業の実施 祖父母とのふれあい活動や地域高齢者サロンとの交流、小学生との交流、南京都高校生との交流等。 ・食育の推進 野菜作りや田植え体験(5歳児)、大根栽培(4歳児と祖父母のボランティア)など
特記事項	地域や小学校等との連携による世代間交流事業の推進を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	126,392	148,017	148,035	120,908	120,908	120,908
	事業費のみ	6,045	6,224	6,242	6,709	6,709	6,709
	事業費一財	6,041	6,224	6,242	6,709	6,709	6,709

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	いけたに保育所運営費			所管課等	健康福祉環境部・いけたに保育所	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,727	0	0	0	0	5,727
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	171	
	5,095	632	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	いけたに保育所における、入所児童が快適な保育環境の中で、安全で安心して生活が送れるように維持管理にかかる経費。
事業内容	<p>保護者が安全で安心して預けられる保育所運営の推進として保育内容および保育環境の向上に努めるとともに、地域交流活動事業の推進、児童の健康管理や給食等の提供、また施設の維持管理や補修等の充実をめざす。</p> <p>入所見込み児童数 165名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育内容の向上 運動遊び、食育体験、英語で遊ぼう ・地域交流活動事業:在宅親子、祖父母、小中高生等の世代間交流を実施。 在宅親子との交流(園庭開放:毎週水曜日)、小中高生との交流(福祉体験)、 祖父母との交流(季節の行事等)
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びを継続する中で、低体力の改善と集団活動への意欲向上を図る。 ・地域交流活動事業(世代間交流)の充実に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	138,366	121,805	121,991	119,594	119,594	119,594
	事業費のみ	5,437	4,909	5,095	5,727	5,727	5,727
	事業費一財	5,432	4,909	5,095	5,727	5,727	5,727

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	保育所施設維持管理事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,763	0	0	0	0	6,763
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	171
47,701	40,938	1,600	5,163			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	保育所施設・設備の維持管理及び修繕、改修等にかかる経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> エレベーター、ガスヒーポン、高圧受電設備等保守点検業務委託 給食室等衛生管理業務委託 保育施設等改修工事、緊急修繕等 					
特記事項	保育所の施設・整備の計画的な保守点検、維持管理により、保育所の施設環境の維持・充実を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,724	13,468	51,252	10,434	10,434	10,434
	事業費のみ	7,108	9,917	47,701	6,763	6,763	6,763
	事業費一財	7,108	9,513	27,701	6,763	6,763	6,763

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		04 保育所費	
事業名	都市機構立替施行償還事業（保育所分）			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	11,307	0	0	0	0	11,307
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	173
11,300	7	11,307	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	公団立替施行により、整備した保育所施設にかかる立替事業費の償還金
事業内容	<p>独立行政法人都市再生機構(旧住宅都市整備公団)による立替施行にかかる償還金 いけたに保育所分 ・設計分(第29、30回) 契約日:平成元年5月31日 償還金総額:8,293,370円(40回・20年償還)</p> <p>ひかりだい保育所分 ・設計分(第9、10回) 契約日:平成11年3月31日 償還金総額:16,047,720円(40回・20年償還)</p> <p>・施設分(第6、7回) 契約日:平成13年3月30日 償還金総額:380,939,175円(40回・20年償還)</p>
特記事項	公団立替施行により実施した保育所施設費用を計画的に償還していく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,099	12,397	12,423	12,668	12,668	12,668
	事業費のみ	1,216	11,274	11,300	11,307	11,307	11,307
	事業費一財	1,216	11,274	11,300	11,307	11,307	11,307

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	02 児童福祉					
総計<柱>	01 子育て環境					
款項目	03 民生費		02 児童福祉費		05 放課後児童対策事業費	
事業名	放課後児童クラブ運営事業			所管課等	健康福祉環境部・子育て支援課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	96,640	0	33,004	0	25,279	38,357
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	173	
	97,231	591	525			96,115
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	放課後児童クラブ利用料				25,245
	府補助金	のびのび育つこども応援事業補助金				33,004
	雑入	放課後児童対策事業協力金				34

事業目的 及び根拠	昼間保護者のいない家庭における小学校児童を対象として、遊びを主とする健全育成活動を行う児童クラブを設置し、児童の健全育成の向上を図るための運営経費
事業内容	町内各小学校敷地内及び地域福祉センター内、商業施設内に児童クラブを設置し、指導員を適切に配置し運営を行う。 ・対象者:町内の小学校(特別支援学校含む)に在学する児童 ・開所時間:下校時～午後6時(休校日:午前8時30分～午後6時) ・利用料:月額5,000円 ・利用児童見込合計(489名うち障害児童20名) 精北:85名(うち障害児6名)<平成25年度分割予定> 川西:73名(うち障害児5名) 山田荘第1:44名(うち障害児2名) 山田荘第2:43名(うち障害児4名) 東光第1:36名 東光第2:24名(うち障害児1名) 精華台第1:40名(うち障害児1名) 精華台第2:32名(うち障害児1名) かしのき:45名 運営委託先:(福)長尾会 ひかりだい:67名 運営補助先:(福)千祥福祉会
特記事項	民間運営の放課後児童クラブの活用を含め多様化する保護者ニーズを踏まえた児童クラブの運営の充実を図る。 平成25年度中に利用時間の延長を検討していく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	93,498	96,244	101,173	104,422	104,422	104,422
	事業費のみ	89,881	92,302	97,231	96,640	96,640	96,640
	事業費一財	40,648	38,069	39,566	38,357	38,357	38,357

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	03 民生費		04 災害救助費		01 災害救助費	
事業名	災害救助			所管課等	健康福祉環境部・福祉課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,610	0	3,000	0	0	1,610
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	177
110	4,500	4,500	110			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		地域再建被災者住宅等支援事業補助金			3,000

事業目的 及び根拠	自然災害により被害を受けた町民の自立更生の援助に係る費用					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・災害弔慰金給付 暴風、豪雨等の自然災害により死亡された町民の遺族の福祉及び、生活の安定を支援 ・災害見舞金給付 火事、風水害等により、住宅に被害を受けた町民の自立更生を支援 ・災害援助資金貸付 自然災害により、被害を受けた町民に貸付けを行い、生活の安定を支援 ・京都府地域再建被災者住宅等支援事業補助金 昨年夏の京都府南部地域豪雨により、床上浸水の被害を受けた世帯に補助を行い、住宅の再建を支援 					
特記事項	災害時における住民支援を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	368	448	5,495	995	995
	事業費のみ	-	30	110	4,610	110	110
	事業費一財	-	30	110	1,610	110	110

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	05 住環境					
総計<柱>	01 上水道					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		01 保健衛生総務費	
事業名	簡易水道事業特別会計繰出金			所管課等	上下水道部・上水道課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,322	0	0	0	600	4,722
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	179	
	24,135	18,813	0			5,322
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	基金繰入金	宅地開発事業に関する諸施設整備基金繰入金				600

事業目的 及び根拠	財務省理財局および地方公共団体金融機構より借入れた企業債元利償還金をはじめとした簡易水道事業の簡易水道事業の運営にかかる、一般会計から簡易水道事業特別会計への繰出金。					
事業内容	<p>(1)基準内繰出金(600,000円) 企業債償還元金および利子償還額の1/2 ・元金729,020円×1/2=364,510円 ・利子471,726円×1/2=253,863円</p> <p>(2)基準外繰出金(4,722,000円) ・人件費分 1,116,000円 ・その他分 3,606,000円</p>					
特記事項	本町の簡易水道事業については、現在1か所の深井戸からの給水を行っており、水源の確保が大きな課題となっている。今後の安定給水の観点から上水道との統合が必要であると考え、これまでに準備を進めてきた。平成27年度末での統合完了を目指し、平成25年度より統合の認可申請業務、平成26年度以降には配水管連結工事や電気設備の改良工事を進めていく予定である。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,584	15,204	24,135	5,322	22,871	58,135
	事業費のみ	3,584	15,204	24,135	5,322	22,871	58,135
	事業費一財	3,584	15,204	24,135	4,722	22,871	58,135

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		01 保健衛生総務費	
事業名	ペイオフ対策事業			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	146,384	0	0	0	0	146,384
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	179
146,384	0	146,384	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	水道事業財政調整基金のペイオフ対策として実施した資金運用先の一般会計からの返済金経費
事業内容	<p>山田荘小学校用地に係る公団立替施行の平成15年度繰上償還充当資金 契約日:平成15年9月18日 契約期間:13年、26回償還(初回:平成16年3月25日、最終:平成28年9月25日) 契約額:876,794,141円(平成24年度末元金残高247,353,221円) 契約条件:金利1.0%、半年賦元利均等償還 平成25年度返済(第20、21回返済分) (元金)69,793,390円、(利子)2,299,490円</p> <p>旧東畑住宅用地の一部に係る平成16年度買戻し充当資金 契約日:平成17年3月7日 契約期間:10年、20回償還(初回:平成17年9月25日、最終:平成27年3月26日) 契約額:720,000,000円(平成24年度末元金残高147,471,270円) 契約条件:金利0.6%、半年賦元利均等償還 平成25年度返済(第17、18回返済分) (元金)73,514,800円、(利子)774,720円</p>
特記事項	持続可能な自立した財政運営を堅持するため、約定に基づく計画的な返済に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	149,147	148,516	148,518	150,120	150,118	75,829
	事業費のみ	146,382	146,382	146,384	146,384	146,382	72,093
	事業費一財	146,382	146,382	146,384	146,384	146,382	72,093

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費	01 保健衛生費			01 保健衛生総務費	
事業名	保健衛生一般経費			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	405	0	0	0	100	305
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	179	
	451	46	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	献血協力金				100

事業目的 及び根拠	安定した血液供給の推進に協力するための献血事業をはじめとする各種保健衛生活動の推進にかかる経費。
事業内容	<p>各種保健予防活動にかかる事務経費及び保健師等の職員研修等実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健業務に携わる職員への研修実施に要する経費 ・日本赤十字社が行う献血事業の推進(年5回実施) ・生活習慣病予防のため、食生活改善に取り組む食生活改善推進員協議会(あすなる会)活動への助成。 ・食品衛生協会を中心とした食中毒予防啓発活動への助成
特記事項	健康づくり事業の充実のため、職員の資質向上は欠かせないことから、研修等への参加を図る。献血への協力者を増やすため、引き続き広報誌「華創」等により啓発を図る。地域での食生活改善活動を継続して実施し、食育の推進を図るとともに、各世代に健康と食生活の意識向上を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,866	4,100	4,211	4,452	4,452	4,452
	事業費のみ	346	340	451	405	405	405
	事業費一財	253	241	351	305	305	305

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費	01 保健衛生費			01 保健衛生総務費	
事業名	健康づくり推進事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,686	0	0	0	0	1,686
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	181
3,748	2,062	0	1,686			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	健康増進への意識向上を図り、それを実践に結びつけていくことにより健康増進計画に示す元気増進を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の健康に対する普及啓発事業 ・精華町食育推進基本方針に基づいた食育推進事業 ・より多くの住民の健康と食生活の意識向上のための食生活改善推進事業(食生活改善推進員の養成講座開催) ・健康増進計画をふまえた、プロジェクトの実践を図る。
特記事項	第2期健康増進計画における、健康づくり運動の推進を図っていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	12,320	15,043	17,441	11,169	11,169	11,169
	事業費のみ	1,580	1,350	3,748	1,686	1,686	1,686
	事業費一財	1,580	1,350	1,748	1,686	1,686	1,686

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		01 保健衛生総務費	
事業名	乳幼児健康診査等母子保健事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	40,673	0	11,886	0	0	28,787
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	181
42,338	1,665	200	40,473			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業補助金				600
	府補助金	フッ素による子どもの虫歯予防事業費補助金				213
	府補助金	不妊治療費給付事業補助金				1,037
	府補助金	妊婦健康診査補助金				10,036

事業目的 及び根拠	母子保健法に基づき、妊産婦並びに乳幼児の健康の保持及び増進を図るため、健康診査、相談、各種教室、訪問の実施を行うための経費 不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るための経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康管理事業(妊婦健診の公費負担を14回分):妊婦の健康管理のために必要な健診の公費負担の実施。 ・パパママ教室:妊娠・出産・育児について学習。仲間づくり、父親の育児参加を目的に実施。 ・新生児訪問指導:保健師・助産師が新生児期に家庭を訪問することで、母子の健康管理の推進と虐待予防、子育て支援を行う。 ・乳幼児健診:健診を実施することで、乳幼児の健やかな成長を確認するとともに、子育て支援を行う。3~4か月児、9~10か月児、1歳6か月児、2歳児、3歳6か月児を対象に実施。 ・心理相談・発達支援教室:発達支援の必要のある幼児や保護者へ相談教室を実施することで、乳幼児の健やかな成長を推進する。 ・不妊治療に要する経費の保険適用分と人工授精治療分の一部助成。1人限度額60千円(人工授精がある場合は100千円)、また患者の精神的負担軽減のために、不妊専門相談センターの周知を図る。
特記事項	妊婦健康診査、不妊治療助成事業に関して、引き続き広報誌「華創」等に掲載し、周知徹底を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	65,945	67,613	74,099	75,801	75,801	75,801
	事業費のみ	36,893	35,852	42,338	40,673	40,673	40,673
	事業費一財	26,357	25,464	30,020	28,787	28,787	28,787

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		01 保健衛生総務費	
事業名	未熟児養育医療費給付事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,081	1,770	885	0	510	916
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	183
0	4,081	0	4,081			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	未熟児養育医療給付補助金				1,770
	府補助金	未熟児養育医療給付補助金				885
	雑入	未熟児養育医療費自己負担金分				10
	雑入	未熟児養育医療費町助成金分				500

事業目的 及び根拠	京都府からの権限移譲の事業であり、母子保健法の改正に伴うもので、病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う制度。
事業内容	身体の発育が未熟なまま出生した乳児に対し、正常時が出生時に有する諸機能を得るために必要な入院治療に対して、対象者に養育医療券の交付を行い医療の給付をする。
特記事項	未熟児で養育の必要な者に対して、周知を行い、支援していくとともに、指定医療機関にも周知を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	7,126	7,126	7,126
	事業費のみ	-	-	-	4,081	4,081	4,081
	事業費一財	-	-	-	916	916	916

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		02 予防費	
事業名	健康増進法に基づく各種保健事業				所管課等	健康福祉環境部・健康推進課
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	51,029	4,751	1,386	0	5,013	39,879
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	185
	53,185	2,156	175	50,854		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	国庫補助金		がん検診推進事業補助金			4,751
	府補助金		健康増進事業費補助金			1,386
	雑入		保健事業個人負担金			2,715
	雑入		後期高齢者医療制度特別対策補助金			2,298

事業目的 及び根拠	健康増進法などに基づき、各種検診事業を推進することにより健康増進計画に示す病気予防を図る。					
事業内容	<p>【健康診査】 特定健診・特定保健指導：生活保護受給者40名、後期高齢医療制度被保険者：500名を想定</p> <p>【がん検診】 胃がん検診：1,450名、肺がん検診：2,000名、大腸がん検診：2,700名、 乳がん検診：(集団)800名、(個別)400名、 子宮がん検診：(集団)600名、(個別)1,400名 子宮体がん：100名 肝炎ウイルス検診：(集団)220名、(個別)220名 結核検診：2,000名</p> <p>【がん検診推進事業(無料クーポン券対象者)】 女性のがん検診：子宮がん検診400名、乳がん検診550名を想定 大腸がん検診：1,000名を想定</p> <p>【健康教育】 個別健康教育など</p> <p>【健康相談】 健診結果説明会、電話・窓口相談など</p>					
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 健康カレンダーや広報誌「華創」等により、健(検)診事業の登録制度の普及、啓発を図る。 子宮がん、乳がん、大腸がんの無料クーポン券の配布によるがん検診推進事業を実施するとともに、同時に未登録者への登録勧奨を行い、がん検診の受診率の向上を図る。また登録済の未受診者への働きかけをしていく。 健診受診後の生活習慣による改善の支援のため、結果説明会や各種教室、保健指導等の充実を図る。 					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	67,416	71,047	84,443	82,337	82,337	82,337
	事業費のみ	38,952	39,789	53,185	51,029	51,029	51,029
	事業費一財	32,039	35,057	42,134	39,879	39,879	39,879

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		02 予防費	
事業名	人間ドック検診等保健事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,792	0	0	0	2,645	2,147
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	187
4,940	148	0	4,792			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	保健事業個人負担金				111
	雑入	後期高齢者医療制度特別対策補助金				2,534

事業目的 及び根拠	生活習慣病を中心に、系統的な検査を行うことにより、疾病を早期発見し発病予防を図るための事業経費
事業内容	<p>国民健康保険事業との共同事業として実施(うち社会保険被保険者分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック:社会保険被保険者90名分、後期高齢者医療制度被保険者20名分 ・脳ドック:社会保険被保険者70名分、後期高齢者医療制度被保険者30名分 ・併用ドック:社会保険被保険者60名分、後期高齢者医療制度被保険者30名分 <p>検診費用のうち5,000円を助成 後期高齢者医療制度被保険者の負担については国民健康保険被保険者に準じる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨密度測定事業:300名分 ・前立腺がん250名分
特記事項	引き続き、実施医療機関との連携を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,630	7,497	8,796	9,515	9,515	9,515
	事業費のみ	3,904	3,641	4,940	4,792	4,792	4,792
	事業費一財	1,211	1,002	2,417	2,147	2,147	2,147

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		02 予防費	
事業名	感染症予防事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	67,279	0	0	0	0	67,279
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	187
58,856	8,423	0	67,279			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	予防接種法に基づき実施する伝染病や感染症の蔓延防止を図るための事業経費
事業内容	伝染病や感染症の蔓延防止のため、乳幼児期や高齢者の予防接種を実施。 【集団予防接種】 BCG:3回/年(160名) 【個別予防接種】 四種混合(1,320名)、ポリオ(330名)、麻しん(5名)、風しん(5名)、日本脳炎(3,240名)、 三種混合(330名)、二種混合(450名)、MR(800名)、BCG(200名) 高齢者インフルエンザ予防接種(4,020名) 医療廃棄物処理 事務経費
特記事項	京都府広域予防接種事業など、引き続き、かかりつけ医での接種体制を整えること。また、乳幼児期の接種スケジュールが過密になったこともあり、BCGの個別接種化の体制を整えていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	58,251	56,781	65,522	74,944	74,944	74,944
	事業費のみ	52,182	50,115	58,856	67,279	67,279	67,279
	事業費一財	50,937	50,115	58,856	67,279	67,279	67,279

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		02 予防費	
事業名	予防接種助成事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	39,049	0	19,382	0	0	19,667
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	187
38,562	487	100	38,949			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	子宮頸がん予防ワクチン接種事業補助金				8,006
	府補助金	ヒブワクチン接種事業補助金				4,855
	府補助金	小児用肺炎球菌ワクチン接種事業補助金				6,521

事業目的 及び根拠	任意接種のうち、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンについて、がん予防及び感染症予防の対策の一環として、ワクチン接種の促進及び普及啓発を図るため、国の補助金(京都府経由)を活用し実施するための経費
事業内容	<p>【子宮頸がん予防ワクチン】(接種対象者:中1～高1) 接種単価:15,260円 接種3回 予定対象者(見込数):新規(中1)200名、継続(中2～高1)150名</p> <p>【ヒブワクチン】(接種対象者:0～5歳未満) 接種単価:8,400円 接種回数:接種開始時2か月以上7か月未満=4回、接種開始時7か月以上1歳未満=3回、 接種開始時1歳以上5歳未満=1回 予定対象者(見込数):0歳～1歳 260名、1歳～5歳未満 100名</p> <p>【小児用肺炎球菌ワクチン】(接種対象者:0～5歳未満) 接種単価:10,815円 接種回数:接種開始時2か月以上7か月未満=4回、接種開始時7か月以上1歳未満=3回、 接種開始時1歳以上2歳未満=2回、接種開始時2歳以上5歳未満=1回 予定対象者(見込数):0歳～1歳 260名、1歳～2歳未満 50名 2歳～5歳未満 50名</p>
特記事項	新たなワクチン接種対象者に関して、個別案内等により啓発を図る。 任意接種から定期接種化に向けての国の動向を注視していく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	16,952	74,960	45,619	41,477	41,477	41,477
	事業費のみ	10,949	67,903	38,562	39,049	39,049	39,049
	事業費一財	7,917	33,871	19,616	19,667	19,667	19,667

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	04 環境共生					
総計<柱>	01 環境保全					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		03 環境衛生費	
事業名	環境衛生一般経費			所管課等	健康福祉環境部・環境推進室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,999	0	0	0	0	1,999
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	189	
	1,719	280	50			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	衛生的な生活基盤の整備にかかる事務経費
事業内容	<p>精華町環境基本計画PDCAサイクル構築業務 精華町環境基本計画で規定するリーディングプロジェクトの推進に係る関連費 精華町環境シンポジウム開催関連費 精華町第3回打ち水大作戦開催関連費 ・夏場の節電を呼びかける啓発イベントととして町商工会と協働で過去2回実施 精華町まちをきれいにする条例啓発関連費 環境関連備品購入 ・自ら蜂の駆除を実施する住民に貸出している防護服の更新費</p>
特記事項	<p>環境基本計画の推進にあたり、精華町環境推進委員会の開催(年3回)及び環境プラットホームを開催(年5回)予定。 環境基本計画で規定するリーディングプロジェクトの一つである「今日あなたは(環境に良いことについて)何をしましたか」プロジェクトに着手する。 環境問題に関する住民意識の高揚に向け、環境シンポジウム及び打ち水大作戦を開催予定。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,566	7,973	8,095	7,304	7,304	7,304
	事業費のみ	192	1,597	1,719	1,999	1,999	1,999
	事業費一財	192	1,597	1,719	1,999	1,999	1,999

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	04 環境共生					
総計<柱>	01 環境保全					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		03 環境衛生費	
事業名	動物管理指導事業			所管課等	健康福祉環境部・環境推進室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	956	0	96	0	860	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	191
923	33	0	956			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	狂犬病予防手数料				860
	府補助金	動物管理指導費補助金				96

事業目的 及び根拠	狂犬病予防法及び京都府動物の飼養管理と愛護に関する条例に基づく動物の適正飼養と動物愛護を推進するための経費					
事業内容	<p>犬の登録・狂犬病予防注射にかかる事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期集合注射実施に係る狂犬病予防注射実施のお知らせの発行経費 ・犬の飼養状況の調査に係る費用 <p>動物の適正飼養の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精華町まちをきれいにする条例の啓発に向け看板作製費 <p>京都府獣医師会に対する狂犬病予防注射済票引渡事務委託</p>					
特記事項	計画的に犬の飼養状況調査を実施していく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,332	7,122	7,355	6,319	6,319	6,319
	事業費のみ	553	690	923	956	956	956
	事業費一財	0	0	30	0	0	0

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	04 環境共生					
総計<柱>	02 資源・エネルギー					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		03 環境衛生費	
事業名	廃棄物減量・リサイクル推進事業			所管課等	健康福祉環境部・環境推進室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	9,787	0	0	0	1,381	8,406
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	191	
	8,389	1,398	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	基金繰入金	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金				1,090
	雑入	古紙回収事業有償拠出金				215
	雑入	廃食用油有償拠出金				76

事業目的 及び根拠	ごみの適正な排出・分別収集によるごみの減量・リサイクルについての住民意識の向上を図り、住民・事業者・行政が一体となり、廃棄物問題に取り組むとともに、衛生的な生活環境基盤整備を行うための事業経費
事業内容	<p>ごみの適正な排出・分別収集の促進に係る事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの収集日程表やチラシの配布に係る費用 ・ごみの分別辞典の改訂に係る費用 <p>ごみの排出減量を促進するための事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古紙回収事業実施団体(各自治会、子供会及びPTA等)の補助 補助対象(古紙類、古布及びアルミ缶) ・資源有効利用設備設置費補助金(購入費の1/2で100円未満切捨、補助限度額2万円) ・廃食用油回収活動に伴う回収作業委託費 ・リサイクル推進活動補助金 ・生ごみ減量・堆肥化推進協議会活動助成 ・不燃物置場の設置及び改修の補助金(事業費の1/3、補助限度額15万円) ・クリーン・リサイクル運動に係る経費 41自治会で各地域ごとに地域清掃を実施 開橋周辺で重点清掃を実施 ・木津川を美しくする会分担金 <p>循環型社会の実現に向けた事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業や住民参画による環境啓発事業の事務委託費 ・電気自動車導入補助事業
特記事項	ごみの分別辞典の改訂により分別をわかりやすくし、分別収集を徹底することで、ごみの減量化に寄与する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	13,218	11,465	13,203	15,092	13,992	13,992
	事業費のみ	7,844	6,651	8,389	9,787	8,687	8,687
	事業費一財	4,487	6,199	8,078	8,406	8,396	8,396

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	04 環境共生					
総計<柱>	01 環境保全					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		04 公害対策費	
事業名	環境汚染対策事業			所管課等	健康福祉環境部・環境推進室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,874	0	0	0	2,000	4,874
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	193	
	7,148	274	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	条例に基づく草刈代				2,000

事業目的 及び根拠	騒音、水質汚濁、あき地等の状態を調査し、快適な住環境の保全に努めるための事業経費					
事業内容	<p>みどりのカーテンの設置啓発に係る費用 省エネルギーに関する事業として町内各家庭でのみどりのカーテン設置を奨励 水質調査 継続的な河川水質調査(17地点、年2回)による経年変化の記録及び水質悪化防止の基礎資料作成 騒音測定 騒音及び振動の苦情発生時に24時間測定を行う業務委託費 あき地等の適正管理 草が繁茂状態の土地所有者に対する除草要請等に係る費用 研究施設環境管理業務委託 関西文化学術研究都市に立地する先端技術産業の研究施設に対し、環境保全協定に基づき、立ち入り調査を実施し、安全性を確認するための業務委託費 産業立地促進環境保全審査業務委託 ・産業立地促進で学研施設内に進出してくる企業等に対し、環境保全計画書の提出を義務付け、環境汚染や不慮の事故等による化学薬品等の流出を未然に防止するため、書類審査並びに現地調査を実施に係る業務委託 ・けいはんなラボ棟に入居希望の企業に関し審査を実施するための業務委託費</p>					
特記事項	省エネルギー並びに地球温暖化防止に関する事業としてツル性植物の種を配布し、各家庭でのみどりのカーテンの設置を促進する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	9,234	10,976	11,962	12,176	12,176	12,176
	事業費のみ	5,455	6,162	7,148	6,874	6,874	6,874
	事業費一財	3,223	3,113	4,468	4,874	4,877	4,877

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	02 地域医療・生活衛生					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		05 病院費	
事業名	国民健康保険病院事業特別会計繰出金			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	38,014	0	0	0	0	38,014
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	193	
	19,552	18,462	28,000			10,014
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町国民健康保険病院の設置者としての管理等にかかる国民健康保険病院事業特別会計への繰出金
事業内容	国民健康保険病院事業特別会計の収益的収入及び支出に対する一般会計からの繰出金 人件費1名分を含む事務的経費 精華町国民健康保険病院施設改修工事等及び地方公営企業会計制度改正による会計システム更新にかかる資本的収入及び支出に対する一般会計からの繰出金 施設改修工事及び監理業務委託 緊急時対応工事費 会計システム更新
特記事項	一般会計の急激な財政負担にならないよう計画的な事業執行を実施しており、本年度は改修工事等を実施する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	44,815	43,701	24,091	41,242	18,228	18,228
	事業費のみ	35,734	39,162	19,552	38,014	15,000	15,000
	事業費一財	35,734	39,162	19,552	38,014	15,000	15,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	02 地域医療・生活衛生					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		05 病院費	
事業名	相楽休日応急診療所負担金事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,523	0	0	0	0	4,523
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	195
3,697	826	0	4,523			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	相楽休日応急診療所運営にかかる分担金 相楽郡広域事務組合分担金条例第2条第2号の規定による経費と割合での算出となり、固定的経費は市町村割100%、運営の経費は人口割50%及び受診者数割50%で算定。
事業内容	目的:山城南医療圏における日曜日、祝日、年末年始などの休日において、外来で対処しうる帰宅可能な救急医療を必要とする住民の方に対し、応急的な診療を提供することを目的としている。 設置主体:相楽郡広域事務組合 場所:相楽会館1階 委託先:診療部門は(社)相楽医師会に委託、調剤部門は(社)京都府薬剤師会相楽支部に委託 診療日:日曜日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日、年末年始(12月31日、1月2日及び1月3日) 診療科目:内科、小児科 診療時間:午前9時～午後1時
特記事項	相楽郡広域事務組合との連携のもと、住民周知を図っていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	7,122	7,182	7,182	7,182
	事業費のみ	-	-	3,697	4,523	4,523	4,523
	事業費一財	-	-	3,697	4,523	4,523	4,523

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	01 健康・医療					
総計<柱>	01 健康づくり					
款項目	04 衛生費		01 保健衛生費		06 保健センター運営費	
事業名	保健センター運営事業			所管課等	健康福祉環境部・健康推進課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,304	0	0	0	215	7,089
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	195	
	8,429	1,125	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	保健センター使用料				15
	雑入	保健センター経費負担金				200

事業目的 及び根拠	町民の健康づくりの推進を図るため、母子保健サービスの拠点である保健センターにかかる運営経費
事業内容	保健センターの運営にかかる施設等賃借、定期清掃、光熱水費等の維持管理
特記事項	母子保健による健診事業等の実施により、特に来館者が多い場合には、駐車場等の安全対策を図る。健康づくりの拠点である施設機能の調査研究を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	11,566	13,803	10,958	10,503	10,503	10,503
	事業費のみ	8,528	11,274	8,429	7,304	7,304	7,304
	事業費一財	8,146	10,827	8,214	7,089	7,089	7,089

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	04 環境共生					
総計<柱>	02 資源・エネルギー					
款項目	04 衛生費		02 清掃費		02 塵埃処理費	
事業名	ごみ収集処理事業			所管課等	健康福祉環境部・環境推進室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	267,303	0	0	0	21,303	246,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	197
261,998	5,305	59	267,244			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	一般廃棄物特別収集手数料				360
	手数料	一般廃棄物処理業許可更新手数料				14
	手数料	犬・猫死体引取手数料				125
	基金繰入金	宅地開発事業に関する諸施設整備基金繰入金				20,604
	雑入	(財)日本容器包装リサイクル協会賞有償拠出金				100

事業目的 及び根拠	効率的で適正な廃棄物の収集、処理、リサイクルに係る経費
事業内容	燃やすごみ、燃やさないごみ(缶・鉄くず類、ビン・ガラス類、ビニール・プラスチックごみ)、プラスチック製容器包装、粗大ごみ、ペットボトル、古紙類、使用済乾電池、廃食用油、蛍光灯、インクカートリッジを収集し、可能な限り再商品化(リサイクル)したうえで、適正かつ効率的に処理 老朽化等により破損したごみステーションの修繕費 不法投棄された家電リサイクル法対象品(テレビ・洗濯機・冷蔵庫・エアコン・衣類乾燥機)及び資源有効利用促進対象品(パソコン)に関し、関係法に従い適正に処理 休日等に路上等で死亡した動物の回収に係る経費 廃棄物の減量化に向けた検討会に係る支援業務委託費 相楽郡西部塵埃処理組合(打越台環境センター:ごみ焼却場)の運営に係る分担・負担金 大阪湾広域臨海環境整備センター(廃棄物埋立処分場)の整備にかかる分担金
特記事項	廃棄物減量化に向けた各種取り組みの検討会を開催予定

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	278,017	287,541	302,918	309,061	272,725	272,725
	事業費のみ	241,745	246,621	261,998	267,303	230,967	230,967
	事業費一財	209,207	216,633	246,840	246,000	218,564	218,564

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	04 環境共生					
総計<柱>	01 環境保全					
款項目	04 衛生費		02 清掃費		03 し尿処理費	
事業名	し尿処理事業			所管課等	健康福祉環境部・環境推進室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	94,688	0	0	0	58,675	36,013
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	199
110,364	15,676	0	94,688			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	手数料		し尿くみ取り手数料			10,672
	基金繰入金		宅地開発事業に関する諸施設整備基金繰入金			48,003

事業目的 及び根拠	し尿処理及び処理に係る業務による衛生的な住環境の向上を図るための運営経費					
事業内容	し尿くみ取り券関連事務 ・緊急くみ取りに係る費用 ・し尿処理収集運搬処理委託費 ・し尿くみ取り券還付に係る費用 相楽郡広域事務組合分担金 ・し尿処理分担金 ・大谷処理場更新公債費分担金					
特記事項	引き続き適正な業務執行を図っていく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	97,903	112,109	115,048	99,990	99,490	99,490
	事業費のみ	96,308	107,425	110,364	94,688	94,188	94,188
	事業費一財	36,848	107,425	39,527	36,013	83,516	83,516

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		01 農業委員会費	
事業名	農業委員会活動費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,959	0	1,237	0	20	3,702
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	201
5,633	674	0	4,959			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	農業関係証明手数料				10
	府補助金	農業委員会交付金等				1,237
	雑入	農地法申請用紙等売払い収入				10

事業目的 及び根拠	農業委員会は公選委員と選任委員で組織されており、農地法等に基づく許認可をはじめ、農業全体の問題を解決することを目的とした農業者を代表する機関であり、地方自治法や農業委員会に関する法律によって設置されている行政委員会として、活動・運営を行う。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会委員活動の実施に係る経費 (農地の権利移動や転用許可申請等審議、農地の有効利用、担い手確保等の取組み) 委員数 23名 報酬年額 会長:240,000円、副会長:180,000円、委員:160,000円 ・農業振興施策、取組み等の普及、啓発 農業委員会だよりの発行 3,600部×年2回発行 					
特記事項	現農業委員の任期:平成23年7月20日～平成26年7月19日					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	17,957	18,746	19,654	18,813	18,854	19,454
	事業費のみ	4,774	4,725	5,633	4,959	5,000	5,600
	事業費一財	3,256	3,441	4,338	3,702	3,743	4,343

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		01 農業委員会費	
事業名	農業者年金業務委託事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	161	0	0	0	161	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	203
154	7	0	161			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	雑入		農業者年金業務委託料			161

事業目的 及び根拠	農業者の老後生活、福祉向上を目的とした農業者年金制度の周知を行う。周知にあたっては地域の担い手農家を対象の中心として制度への加入を推進する。 また農業者年金受給者への給付事業も行う。
事業内容	パンフレット等での情報提供により、農業者年金制度を周知するとともに、青年就農者等への戸別訪問による加入推進を行う。 また、農業者年金受給者に係る現況届、農業者年金基金への各種申請書の進達事務を行う。
特記事項	青年就農者を重点対象者として、加入を推進する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,020	1,930	1,919	1,905	1,905	1,905
	事業費のみ	111	165	154	161	161	161
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費	01 農業費			01 農業委員会費	
事業名	国有農地管理運営事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	20	0	20	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	203
20	0	0	20			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		農業経営基盤強化事業事務取扱交付金			20

事業目的 及び根拠	国有農地(農林水産省所管)の適正管理。					
事業内容	町内の国有農地の適正管理の為、草刈り等を実施。 大字祝園小字出森20-1(畑)99㎡ 大字祝園小字出森20-8(畑)122㎡					
特記事項	現段階では処分する状況に至っていない。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,930	1,785	1,785	1,764	1,764	1,764
	事業費のみ	20	20	20	20	20	20
	事業費一財	0	0	0	0	0	0

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		02 農業総務費	
事業名	農業総務事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	483	0	0	0	0	483
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	205
495	12	0	483			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	農業総務関係での各種事業にかかる経費					
事業内容	・農業総務にかかる事務的経費 各種報償費、旅費、団体負担金など 農家代表者報酬 16,000円×18名=288,000円					
特記事項	各地域の農家代表者等の協力により農業振興を推進する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,304	2,786	2,885	2,996	2,996	2,996
	事業費のみ	392	396	495	483	483	483
	事業費一財	392	396	495	483	483	483

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		03 農業振興費	
事業名	農産物育成・販売推進事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,865	0	0	0	0	1,865
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	205
1,433	432	500	1,365			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	地産地消の推進や環境にやさしい農業生産の推進を図るための経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設園芸拡大振興助成 対象は、青ト部会、花き部会、えびいも部会、花菜部会、青壮年部、女性部、春菊部会(平成25年度設立予定)の7部会 30,000円×7部会 農産物直売連絡協議会助成 朝市、夕市開設活動費、学校給食出荷補助並びに先進地視察研修の活動事業助成 野菜経営安定対策事業助成 本制度への新規加入希望分(青とうがらし) 昨年度までの加入者については資金造成残額を元に再継続 新規加入見込数2戸、申込数量8,000kg 新規資金造成分(万願寺とうがらし) 平成25年度から新規に資金造成を実施する。 廃ビニール回収事業助成 JAが年1回農家から回収事業を行っており、廃ビニール等の分別回収を支援するための助成 ブランド認証制度 町独自にブランド認証を行うことで地産地消の推進を図る。 認証シール作成及び農産物残留農薬検査を実施する。
特記事項	精華町独自のブランド認証制度に農家が取り組むことで、地産地消の推進を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,760	8,759	9,047	11,231	11,231	11,231
	事業費のみ	375	1,145	1,433	1,865	1,865	1,865
	事業費一財	375	1,145	1,433	1,865	1,865	1,865

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		03 農業振興費	
事業名	農業施設管理促進事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	136	0	0	0	40	96
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	207
132	4	0	136			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	雑入		農業施設管理電力料等			40

事業目的 及び根拠	農業施設の維持管理にかかる経費					
事業内容	東区農事作業所・共同利用農機具保管庫における農業生産活動に伴う電気代・水道代の基本料金の補助					
特記事項	農業施設の適正な維持管理に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,611	772	804	725	725	725
	事業費のみ	101	100	132	136	136	136
	事業費一財	82	80	92	96	96	96

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		03 農業振興費	
事業名	地域担い手育成総合支援事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,727	0	7,930	0	0	797
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	207
4,242	4,485	8,430	297			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	地域担い手育成総合支援交付金				100
	府補助金	青年就農給付金				7,500
	府補助金	農地集積協力金				330

事業目的 及び根拠	地域による担い手農家の育成と農業関係団体との連携により、地域が抱える課題の実現に向けた地域担い手育成支援にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域担い手育成総合支援協議会を中心に、関係団体の役割分担と連携により、地域農業の仕組みづくりや耕作放棄地対策・担い手農業者(認定農業者等)への経営・研修指導等の課題の実現に向けた活動を実施し、農業の推進を図るための助成を行う。昨今の農業に対する課題対処のため、幅広い連携体制のもと、農業の持つ多面的な役割を検討し推進する。 ・新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間(最長5年間)、給付金を給付する。 1,500,000円/1年×5名 ・地域の中心となる経営体への農地集積等に協力する者に対して協力金を交付する。
特記事項	新規就農者や農地集積協力者を支援することで、高齢化や耕作放棄地対策に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,579	5,058	7,094	13,472	13,472	13,472
	事業費のみ	1,976	2,206	4,242	8,727	8,727	8,727
	事業費一財	1,976	2,106	2,612	797	797	797

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		03 農業振興費	
事業名	中山間地域等直接支払制度助成事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,387	0	1,040	0	0	347
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	209	
	1,387	0	0			1,387
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	中山間地域等直接支払交付金				1,040

事業目的 及び根拠	農業生産の条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生防止や多面的機能を確保するための経費
事業内容	平成17年度より実施している特定農山村法の指定を受けている山田荘地域において、傾斜等により生産条件が不利で耕作放棄地の発生が懸念される農振農用地区域内の農地を対象に、地域集落協定を締結した地域の生産者に対し、助成を行う。 対象地域:乾谷・柘榴地区 対象面積:119,025㎡ 負担割合:国1/2、府1/4、町1/4
特記事項	国の制度を活用し、中山間地域の耕作放棄地解消や農地保全を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	4,094	3,152	3,152	3,131	3,131	3,131
	事業費のみ	1,387	1,387	1,387	1,387	1,387	1,387
	事業費一財	347	347	347	347	347	347

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		03 農業振興費	
事業名	特産品開発推進支援事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,699	0	0	0	301	2,398
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	209
2,515	184	21	2,678			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	華工房施設使用料				300
	使用料	華工房敷地使用料				1

事業目的 及び根拠	特産品開発における推進支援にかかる経費及び精華町地域資源総合管理センター「華工房」の管理運営に係る経費						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品開発連絡協議会による特産品開発活動を支援する。 ・精華町地域資源総合管理センター「華工房」の施設管理を行うほか、町特産品開発研究事業に伴う必要な備品の充実及び保守、同施設のセキュリティー及び清掃の委託業務を実施する。 						
特記事項	新たな会員を募り、特産品開発の活性化を図る。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,583	2,231	4,694	10,525	10,525	10,525
	事業費のみ	70	52	2,515	2,699	2,699	2,699
	事業費一財	70	52	2,215	2,398	2,699	2,699

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		03 農業振興費	
事業名	戸別所得補償制度推進関連事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,967	0	2,132	0	835	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	211
3,008	41	2,967	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	数量調整円滑化推進事業費補助金				98
	府補助金	戸別所得補償制度推進事業補助金				2,034
	基金繰入金	振興特別基金繰入金				835

事業目的 及び根拠	農業者戸別所得補償制度を推進するための事業及び特色ある農産物の産地形成や円滑な生産調整の推進を図るための経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者戸別所得補償制度にかかる事務事業を実施する。 ・生産数量目標などの生産方針を決定する農業再生協議会の開催、交付金対象作物に対する現地確認、システム入力作業を実施する。 ・生産調整推進のため、生産者や集落の主体的な取り組みに対し助成する。 ・町やJAが推進する奨励作物について、町独自の助成金として、対象の農業者に上積み助成を行い、産地づくりの推進を図る。 <p>集落推進助成 均等割助成 20,000円×18集落 生産調整実施面積割 50円/1a×2,000a (とうがらし、花菜、みず菜、えびいも、花卉、いちご、大豆、モロヘイヤ、すいかの9品目の作付面積に応じて助成)</p> <p>奨励作物作付助成 500円/1a×750a (とうがらし、花菜、みず菜、えびいも、花卉の5品目の作付面積に応じて助成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力作業にかかる臨時職員賃金 ・生産調整実施計画書の印刷代など ・農業再生協議会委員(5名)報償費
特記事項	国の制度を活用するとともに、町の奨励作物作付を支援することで、特色ある農産物の産地形成を推進する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	5,195	6,593	8,099	8,099	8,099
	事業費のみ	-	1,610	3,008	2,967	2,967	2,967
	事業費一財	-	0	0	0	0	0

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		04 畜産業費	
事業名	畜産事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	26	0	0	0	0	26
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	211	
	26	0	0			26
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	畜産農家の伝染病巡回検査と防疫体制の確立、環境指導にかかる経費					
事業内容	<p>・町内の養鶏農家や養蜂のイチゴ栽培農家に、鶏のニューカッスル病や鳥インフルエンザ等、ミツバチのふそ病等の伝染病に関する防疫強化を図るため、京都府山城家畜保健所等と連携を取りながら巡回指導等を実施する。</p> <p>事業実施に係る旅費 京都府畜産会負担金等</p>					
特記事項	今後も伝染病を発生させない町として、京都府山城家畜保健衛生所等と連携を密に取り組んでいく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	524	848	854	1,000	1,000	1,000
	事業費のみ	20	20	26	26	26	26
	事業費一財	20	26	26	26	26	26

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		05 農地費	
事業名	農地事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,134	0	56	0	0	1,078
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	213
1,221	87	756	378			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		農地・水保全管理支払交付金			56

事業目的 及び根拠	農地事務事業や農道・用水路の維持管理等にかかる経費					
事業内容	<p>・農地事務にかかる事務的経費</p> <p>・地域内の活動組織が共同で行う農道や水路の草刈、泥上げ等の基礎的な維持管理や農業用施設自体の長寿命化のための活動を支援する。</p> <p>対象地区：滝ノ鼻地区、北稻八間地区</p> <p>農地・水保全管理(共同活動支援)負担金 交付単価：田 3,300円×10a</p> <p>農地・水保全管理(向上活動支援)負担金 交付単価：田 4,400円×10a</p> <p>負担割合：国1/2、府1/4、町1/4</p>					
特記事項	国の制度を活用し、老朽化する農業用施設の維持管理等に取り組む集落を支援する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,398	3,846	3,767	4,033	4,033	4,033
	事業費のみ	1,089	1,300	1,221	1,134	1,134	1,134
	事業費一財	1,033	1,195	1,165	1,078	1,078	1,078

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		05 農地費	
事業名	菱田地区他排水路等維持管理事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	419	0	0	0	102	317
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	213
456	37	0	419			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	使用料		行政財産使用料			102

事業目的 及び根拠	菱田地内における排特水路(町有地)の維持管理等にかかる経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農道等の管理経費 菱田地内の排特水路等除草 除草面積2,300㎡ 農道補修用の資材費 ・樋門管理費(京田辺市へ) 江津地区樋門管理負担金 					
特記事項	農業施設の適切な維持管理に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,227	1,140	1,050	1,008	1,008	1,008
	事業費のみ	354	546	456	419	419	419
	事業費一財	354	546	456	317	317	317

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費	01 農業費			05 農地費	
事業名	祝園地区ゲート維持管理事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,265	0	0	0	0	1,265
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	215
1,863	598	0	1,265			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	祝園地区ゲートにおける遠隔操作機器の維持管理にかかる経費
事業内容	大雨等による災害を防止するため、祝園地区ゲート電動化により遠方監視設備を消防本部に設置しており、これらの保守点検を行う維持管理費及び老朽したテレメータ装置の取り替えにより機能強化を図る。
特記事項	適切に維持管理することで、災害防止に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,229	2,216	2,746	2,137	2,137	2,137
	事業費のみ	1,356	1,333	1,863	1,265	1,265	1,265
	事業費一財	1,356	1,333	1,863	1,265	1,265	1,265

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		01 農業費		05 農地費	
事業名	土地改良施設等助成事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,900	0	0	0	0	4,900
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	215	
	4,900	0	0			4,900
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	農業用施設の基盤整備にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地元区、水利組合及び川西土地改良区の要望に基づき、農業用施設の改修や修繕に対して緊急性の高い箇所に対する補助 農業用施設13か所 ・農道、農業用水路等において認定外の災害発生時に、工事復旧及び資材購入に対する補助 ・相楽郡川西土地改良区が行う農業振興に取組む事業にかかる運営費補助
特記事項	農業用施設の農道や用排水路等は、地域や農業団体等において維持管理をお願いしており、老朽化や災害により修繕等を必要とする施設に対して支援を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,293	5,902	5,986	6,746	6,746	6,746
	事業費のみ	4,739	4,816	4,900	4,900	4,900	4,900
	事業費一財	4,739	4,816	4,900	4,900	4,900	4,900

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		02 林業費		01 林業総務費	
事業名	林業総務事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	49	0	0	0	0	49
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	215	
	44	5	0			49
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	森林資源保護等の林業関係にかかる経費					
事業内容	<p>・地球温暖化防止等の対策としてクローズアップされている森林再生等環境保全の経費 整備等にかかる需用費及び京都府林業振興会負担金 7,000円(均等割) 相楽地方森と緑の振興会負担金 6,000円(均等割)+5,500円(分担金割)</p>					
特記事項	森林再生等環境保全の取り組みを支援するため、町内小・中学校、保育所、幼稚園等の募金活動を行っている。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	754	1,807	1,809	1,792	1,792	1,792
	事業費のみ	41	42	44	49	49	49
	事業費一財	41	42	44	49	49	49

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	01 農業					
款項目	06 農林水産業費		02 林業費		01 林業総務費	
事業名	有害鳥獣捕獲事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,682	0	879	0	0	803
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	215
1,558	124	0	1,682			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		有害鳥獣捕獲関係事業費補助金			879

事業目的 及び根拠	鳥獣による農産物及び生活環境の被害を防止するための経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物や生活環境に被害を与える有害鳥獣(イノシシ等)の捕獲活動等を行うため、有害鳥獣捕獲班に依頼し、捕獲等を実施する。 ・下粕地域は京田辺市との市町境にイノシシが生息しており、効果的な捕獲に取り組むため、広域的な捕獲活動を実施する。 有害鳥獣捕獲事業委託(イノシシ、カラス、アライグマ等の年間捕獲活動) 有害鳥獣広域捕獲事業委託(イノシシの広域捕獲活動) 有害捕獲事業に従事するハンター保険費に係る補助					
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・はぐれザルが住宅地で発見されており、パトロールに伴う追い払いや捕獲活動を実施する。 ・山田川において外来種であるヌートリアが発見され、一部の農地では水稻の被害状況を確認した。繁殖力が強いことから、近隣市町を含めた対策が必要である。 					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,622	5,286	5,394	5,477	5,477	5,477
	事業費のみ	1,417	1,450	1,558	1,682	1,682	1,682
	事業費一財	742	687	758	803	803	803

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	02 景観					
款項目	06 農林水産業費		02 林業費		01 林業総務費	
事業名	里山保全モデル事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	120	0	0	0	0	120
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	217
120	0	120	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	里山保全・森林再生を図るための経費
事業内容	里山保全・森林再生のモデル事業として、里山の保全・再生、利活用の活動拠点として、広く住民が親しめるための森林整備を図る。
特記事項	里山保全活動に取り組むことで、環境保全に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,904	7,385	7,385	7,301	7,301	7,301
	事業費のみ	103	120	120	120	120	120
	事業費一財	103	120	120	120	120	120

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	02 商工・サービス業					
款項目	07 商工費		01 商工費		01 商工総務費	
事業名	商工総務事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,469	0	0	0	0	2,469
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	219	
	548	1,921	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	商工総務にかかる事務的経費及び相楽消費生活センターの運営に係る負担金。 相楽郡広域事務組合に消費生活相談窓口を常設することで、相談体制の充実を図る。
事業内容	<p>商工総務に関する一般事務経費</p> <p>相楽消費生活センターの運営に係る負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談 相楽郡広域事務組合に消費生活相談窓口を常設(相楽地域の5市町村を対象とする)。 消費生活専門相談員を配置し、適切で適確な相談業務を実施する。 消費生活講座 相楽地域5市町村の住民を対象とした消費生活講座を実施。 相楽会館2階大ホールで開催。 消費者への啓発講座を開催し、消費生活の基礎知識を身に付けることで消費者被害の未然防止を目指す。
特記事項	相楽消費生活センターの開設に大きな役割を果たしてきた「地方消費者行政活性化基金」が平成24年度までとなり、それに代わるものとして「地方消費者行政活性化交付金」が創設予定となっている。ただし、補助率が100%補助から50%補助になる予定であり、構成市町村の負担金が増額となった。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,484	2,898	2,938	4,829	5,071	5,071
	事業費のみ	544	508	548	2,469	2,711	2,711
	事業費一財	544	508	548	2,469	2,711	2,711

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	02 商工・サービス業					
款項目	07 商工費		01 商工費		02 商工業振興費	
事業名	商工業振興事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	112	0	0	0	0	112
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	219
112	0	81	31			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	商工振興にかかる事務的経費及び大規模小売店舗立地検討委員会の運営等にかかる事務的経費						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商工業振興に関する一般事務経費 ・セーフティネット保証制度の利用にかかる要件認定の迅速な事務処理 ・大規模小売店舗立地検討委員会の開催 <p>大規模小売店舗立地法に基づく届け出に対して、町内関係団体の代表者等を委員として委嘱し、周辺地域の生活環境の保持及びまちづくりの見地から意見をまとめ、町長に提言する。</p>						
特記事項	セーフティネット保証制度の制度変更の際には、保証協会や京都府、金融機関等との間で情報の共有を行い、事務手続きを迅速に進めることができるよう努める。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,165	2,045	2,135	2,189	2,189	2,189
	事業費のみ	16	22	112	112	112	112
	事業費一財	16	22	112	112	112	112

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	02 商工・サービス業					
款項目	07 商工費		01 商工費		02 商工業振興費	
事業名	商工会助成事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	10,450	0	0	0	0	10,450
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	219
	10,450	0	0	10,450		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町内の商工業の振興と経営安定を図るための助成経費
事業内容	<p>精華町商工会が行う商工業の振興と町内中小企業の経営安定を図るための事業に要する経費について財政支援を行う。</p> <p>精華町商工会の主たる事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営改善普及事業 小規模事業者に対して経営指導員による経営支援を行う。金融斡旋、税務指導、情報の提供、経営指導、講習会や研修会の開催など。 ・地域総合振興事業 町内の総合経済団体として、商工業者の全般的な育成、地域商工業の振興、社会一般の福祉の増進に資する事業などを行う。 行政庁への要望活動、地域のまちづくりへの参画、従業員表彰や福利厚生など。 <p>助成対象となるのは、主に1つ目の経営改善普及事業である。 町の助成金の交付基準額は、京都府小規模事業指導補助金の1/2以内。</p>
特記事項	町内の商工業の経営安定を図るため助成を継続する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	11,163	11,428	11,428	11,422	11,422	11,422
	事業費のみ	10,450	10,450	10,450	10,450	10,450	10,450
	事業費一財	10,450	10,450	10,450	10,450	10,450	10,450

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	02 商工・サービス業					
款項目	07 商工費		01 商工費		02 商工業振興費	
事業名	中小企業融資事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	9,213	0	0	0	0	9,213
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	219
8,535	678	0	9,213			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	京都府中小企業融資制度の利用者に対して保証料及び利子の一部を補給することで、町内の中小商工業者の経営安定を図る。
事業内容	<p>京都府中小企業融資制度にかかる保証料補給及び利子補給。</p> <p>対象者 町内の商工業者</p> <p>事業内容 京都府中小企業融資制度のうち「小規模企業おうえん融資」の「ベース枠」の利用者に対して保証料及び利子の一部を補給することで経営の安定を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保証料補給 借入時に支払った保証料の1/2を補給 ・利子補給 1年間に支払った利子のうち年利率1%相当額を補給
特記事項	保証料及び利子の一部を補給することにより、町内の中小商工業者の経営を下支えする制度である。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	10,990	10,831	11,862	12,497	12,497	12,497
	事業費のみ	7,485	7,504	8,535	9,213	9,213	9,213
	事業費一財	7,485	7,504	8,535	9,213	9,213	9,213

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	01 けいはんな学研都市					
総計<柱>	02 企業誘致					
款項目	07 商工費		01 商工費		02 商工業振興費	
事業名	企業誘致促進事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	50,789	0	0	0	0	50,789
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	221
52,464	1,675	50,260	529			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	企業立地を促進することで、雇用機会の創出や地域経済の活性化を図る。
事業内容	<p>府等の行政機関並びに開発事業者と連携を図りながら、学研都市にふさわしい研究開発型企業やベンチャー企業等の誘致を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地促進助成制度を企業の投資に対するインセンティブとして利用しながら、企業の町内立地を誘導し、立地に向けての諸調整を行う。立地後においてはアフターフォローを行うことにより、産業集積地としてのポテンシャルの向上につなげる。 ・京都府市町村企業誘致推進連絡会議への参加により、全国や京都府内の企業立地情報の収集及び京都府との連携強化を図る。 ・地域への経済波及を拡大させるため、産業集積による産業振興並びに産学連携や企業間連携を促進する。
特記事項	延長した企業立地促進条例による優遇制度を活用し、引き続き企業立地の促進に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	56,065	47,040	64,413	62,591	42,802	62,802
	事業費のみ	44,183	35,091	52,464	50,789	31,000	51,000
	事業費一財	42,877	33,446	52,464	50,789	31,000	51,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	01 けいはんな学研都市					
総計<柱>	02 企業誘致					
款項目	07 商工費		01 商工費		02 商工業振興費	
事業名	新産業創出交流センター事業負担金			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,000	0	0	0	0	6,000
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	223	
	6,000	0	6,000			0
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	産学官連携による産業総合支援拠点「新産業創出交流センター」の事業運営に必要な経費を京田辺市・木津川市と共同して一部負担することにより、中小・ベンチャー企業の支援や産学官連携のコーディネート事業等を推進し、学研都市並びに地域の活性化を図る。
事業内容	<p>新産業創出交流センターの主な事業の柱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「けいはんなエコシティ推進会議」を中心に、「次世代エネルギー・社会システム実証事業」の推進などに取り組むことで、学研都市の技術・産業力の発展を目指し、「けいはんなエコシティ」の実現を図る。 ・「けいはんなビジネスメッセ」の開催や中小・ベンチャー企業の有望テーマの事業化支援などにより、地域企業の新分野進出や事業拡大を支援する。 ・関係行政機関等との連携による研究開発型企業の誘致や「けいはんな地域広域基本計画」に基づく取り組みにより、けいはんな学研都市への産業集積や新産業創出を図る。
特記事項	関西圏や首都圏等でのビジネスフェア等へ出展し、学研都市のPR及び企業誘致活動を実施。また、新産業創出交流センター主催のビジネスフェアやイベント等の参加企業に対して、学研都市や企業誘致関連の情報を発信することで、企業立地に関する情報収集に取り組んでいる。立地企業まちづくり協議会への運営支援など、立地後のアフターフォローについても引き続き協力を求める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,309	8,546	8,546	8,514	8,514	8,514
	事業費のみ	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
	事業費一財	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	02 産業					
総計<柱>	03 観光					
款項目	07 商工費		01 商工費		03 観光費	
事業名	観光事務費			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	195	0	0	0	0	195
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	223
195	0	100	95			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	京都府観光連盟を観光情報の窓口とし、府内外への情報発信を行うとともに、観光の振興により交流人口の増加を促進し、地域経済の活性化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府観光連盟に加盟することで、連盟を観光情報の窓口とし、連盟が発行する情報誌やホームページへの観光情報の掲載、連盟窓口での観光マップの配布による情報発信を行う。 ・町内の観光ボランティアグループ「ふるさと案内人の会」との連携やその他様々な関係団体などとの連携を図りながら、観光資源やニーズの掘り起こしにつなげる。
特記事項	「ふるさと案内人の会」との連携により、観光案内事業の支援や観光情報のホームページでの発信の充実を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,118	2,912	2,873	2,838	2,838	2,838
	事業費のみ	171	234	195	195	195	195
	事業費一財	171	234	195	195	195	195

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費	01 土木管理費			01 土木総務費	
事業名	土木総務事務費（監理課）			所管課等	事業部・監理課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,480	0	0	0	101	2,379
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	225
1,425	1,055	3	2,477			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	コピー料等				1
	雑入	積算用図面売払い収入				100

事業目的 及び根拠	入札・契約・用地関係の円滑な事業推進にかかる業務経費					
事業内容	工事・業務の入札執行、契約事務及び用地等の事務に係る事務経費 土木積算システム及び電子入札関連システムの利用等の経費					
特記事項	土木積算システムの再リリースに伴う一元化を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	38,786	36,861	37,079	31,336	31,336	31,336
	事業費のみ	1,260	1,207	1,425	2,480	2,480	2,480
	事業費一財	557	823	1,124	2,379	2,379	2,379

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費	01 土木管理費			01 土木総務費	
事業名	土木総務事務費（建設課）			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	806	0	0	0	10	796
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	227	
	386	420	0			806
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	官民境界明示奥書証明手数料				9
	手数料	道路管理関係証明手数料				1

事業目的 及び根拠	土木事業関係での円滑な事業推進にかかる事務経費					
事業内容	官民境界確定に伴う自治会役員等への立会謝礼 工事積算に伴う歩掛、積算資料等の土木事業関連図書の定期購入 旅費等の一般事務経費					
特記事項	本事務費の活用により、土木技術情報の収集を行うことにより適切な事業推進を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	604	389	484	1,749	1,749	1,749
	事業費のみ	204	291	386	806	806	806
	事業費一財	189	271	376	796	796	796

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	01 道路					
款項目	08 土木費		02 道路橋りょう費		01 道路橋りょう総務費	
事業名	道路橋りょう総務事務費			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	456	0	0	0	0	456
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	229
1,672	1,216	0	456			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	道路事業関係での円滑な事業推進にかかる事務経費					
事業内容	道路事業関係の一般事務経費 ・出張旅費:各種団体の会議、講習会、総会等への出張旅費 ・需用費:事業事務に係る費用 ・負担金:各種団体(京都府道路協会)への会員負担金					
特記事項	道路関係事業の情報収集及び事業要望活動を行うことで、円滑な事業推進を図る。事務費を活用することにより、道路事業の推進を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,046	1,251	1,867	937	937	937
	事業費のみ	645	1,056	1,672	456	456	456
	事業費一財	645	1,056	1,672	456	456	456

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	01 道路					
款項目	08 土木費	02 道路橋りょう費			02 道路維持費	
事業名	道路維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	132,498	0	0	0	142	132,356
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		229
	120,144	12,354	48,500	83,998		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	負担金	山田川駅前広場管理負担金				100
	雑入	放置車両撤去費用に係る路上放棄車処理協力会寄附金				30
	雑入	東西連絡通路電気利用料				12

事業目的 及び根拠	道路を常に良好な状態に維持することにより、道路利用者などに対して安全で円滑な交通を確保する。						
事業内容	<p>道路の維持管理にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道の維持管理にかかる光熱水費(道路、駅前広場、東西連絡通路等) ・町道除草委託(除草・剪定 年2回、高木剪定 年1回) ・東西連絡通路管理委託(清掃・保安・エレベーター等管理委託 12か月) ・道路等安全点検委託 ・道路排水ポンプ設備点検委託 ・道路維持工事測量調査等委託(測量調査) ・道路台帳補完整備委託 ・道路照明修繕工事 ・道路修繕工事(町内各所) ・舗装修繕工事(町内各所) ・町道等緊急対応修繕工事 ・排水対策工事(道路側溝改良L=120m) ・道路補修材料購入費 ・狛田駅西暫定歩道及び下狛駅周辺歩道の借地料 <p>(特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定)</p>						
特記事項	住民生活に不可欠な道路施設について日々の点検を実施し、計画的かつ効率的な施設の維持管理に努め、道路利用者の安全確保を図る。また、住民と町との協働による、環境と共生する安全で安心なまちづくりを推進し、精華町クリーンパートナーを活用した団体の拡充に努める。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	116,204	140,747	137,807	149,083	149,083	149,083
	事業費のみ	99,530	123,084	120,144	132,498	132,498	132,498
	事業費一財	99,408	122,960	120,002	132,356	132,356	132,356

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	01 道路					
款項目	08 土木費	02 道路橋りょう費			03 道路新設改良費	
事業名	道路新設改良単費事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	25,150	0	0	0	25,150	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	231
25,000	150	25,150	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		宅地開発事業に関する諸施設整備基金繰入金			25,150

事業目的 及び根拠	道路環境整備を行うことにより、交通安全の確保と生活基盤の拡充を図る。					
事業内容	<p>道路改良等にかかる事業経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東西連絡通路施設改良 <p>下水道関連整備にかかる事業費(2地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東畑、柘榴地区 <p>下水道整備と併せた地区内道路の整備 主な内容:路肩、側溝等の整備</p>					
特記事項	地元要望などによる道路改良工事を公共下水道整備と併せて実施することにより、事業の効率化と地域の住環境の改善を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	22,704	30,245	28,864	28,188	28,188	28,188
	事業費のみ	20,607	26,381	25,000	25,150	25,150	25,150
	事業費一財	0	26,381	0	0	25,150	25,150

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	01 道路					
款項目	08 土木費		02 道路橋りょう費		03 道路新設改良費	
事業名	道路改良事業（交付金分）（建設課）			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	145,300	67,485	0	49,600	0	28,215
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	233	
	160,600	15,300	145,300			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本総合整備交付金				67,485
	町債	公共事業等債				49,600

事業目的 及び根拠	道路環境整備を行うことにより、通学路の安全確保と生活基盤の拡充を図る。					
事業内容	<p>道路改良等にかかる事業経費(8路線)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南・中学校線:祝園地内(南区) 歩道整備工事 L=110m 歩道W=2.4m ・菅井・菱田線:祝園地内(南区) 歩道整備工事 L=30m 車道L=7.0m 歩道L=2.5m 測量調査委託L=330m ・僧坊・前川線(1工区):下狛地区(僧坊区) 道路築造工事 L=75m W=8.5m、L=20m W=4.0m ・祝園20号線:祝園地内(東区) 用地取得 A=250㎡、建物調査・補償1件 ・舟・滝ノ鼻線:下狛、菱田地内(舟区・滝ノ鼻区) 「川原橋」架け替えに伴う取付道路工事費の負担金 ・下狛10・11号線:下狛地区(僧坊区) 用地取得 A=255㎡、補償2件、「狛田こぼし」架け替えに伴う橋梁下部工事費の負担金 ・谷・片山線:下狛地内(谷区) 測量調査委託 L=160m ・僧坊・南稲線他:下狛地内(僧坊区) 測量調査委託 L=160m 					
特記事項	京都府の煤谷川河川改修に伴う事業においては、事業スケジュールを調整しながら引き続き適正な執行に努める。また、各路線の道路改良等について、整備促進を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	191,658	32,127	176,578	163,404	163,404	163,404
	事業費のみ	175,260	27,950	160,600	145,300	145,300	145,300
	事業費一財	106,867	2,777	96,030	28,215	28,215	28,215

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	01 道路					
款項目	08 土木費	02 道路橋りょう費			03 道路新設改良費	
事業名	道路改良事業（交付金分）（都市整備課）			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	28,800	15,840	0	11,700	0	1,260
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	233
32,000	3,200	28,800	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本総合整備交付金				15,840
	町債	公共事業等債				11,700

事業目的 及び根拠	<p>狛田駅周辺地域における安全で快適な居住環境の形成を図るため、狛田駅東特定土地区画整理事業の進捗に合わせ、事業区域周辺の道路及び排水路の整備を行う。</p>					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町道僧坊前川線道路改良事業 狛田駅東特定土地区画整理事業区域とJR線西側区域間における安全で円滑な交通動線を確保するため、狛田東地区と府道木津八幡線を連絡する道路の整備を行う。 L=73m W=8.5m ・下狛地区排水路整備事業 狛田駅周辺地域の市街地における雨水排水の改善を図るため、狛田駅東地区から九百石川までの間の排水路の新設を行う。 L=222m 					
特記事項	<p>狛田駅東特定土地区画整理事業の進捗状況と整合を図りながら整備を推進する。</p>					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	34,308	31,025	-	-
	事業費のみ	-	-	32,000	28,800	-	-
	事業費一財	-	-	19,040	1,260	-	-

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	01 道路					
款項目	08 土木費		02 道路橋りょう費		04 橋りょう維持費	
事業名	橋りょう維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	60	0	0	0	0	60
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	235
2,060	2,000	50	10			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	道路橋を常に良好な状態に維持することにより、道路橋利用者に対して安全で円滑な交通を確保する。
事業内容	橋りょうの維持管理に係る経費 橋りょう補修工事、補修材料
特記事項	今後も道路橋を良好な状態に保ち通行者の安全を確保する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,215	0	2,547	137	137	137
	事業費のみ	1,575	0	2,060	60	60	60
	事業費一財	1,575	0	2,060	60	60	60

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	02 浸水対策					
款項目	08 土木費		03 河川費		01 河川総務費	
事業名	河川総務事務費			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	234	0	0	0	0	234
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	235
720	486	0	234			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	河川事業関係での円滑な事業推進にかかる事務経費
事業内容	河川事業関係の一般事務経費 ・出張旅費:各種団体の会議、講習会、総会等への出張旅費 ・需用費:事業事務に係る費用 ・負担金:各種団体(木津川治水会等)への会員負担金
特記事項	所属団体を通じ情報収集を図り、研修会に参加し治水事業の重要性を認識し、また国等への要望活動を図る。 本事務費の活用により、河川事業の推進を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	515	367	818	561	561	561
	事業費のみ	114	269	720	234	234	234
	事業費一財	114	269	720	234	234	234

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	02 浸水対策					
款項目	08 土木費		03 河川費		02 河川維持費	
事業名	河川維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	33,363	0	0	0	0	33,363
前年度予算額	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	237
	11,966	21,397	15,500	17,863		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	集中豪雨などに備え河川施設を常に良好な状態に維持することにより、河川の疎通能力確保と環境保全を図る。					
事業内容	<p>河川の維持管理にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の維持管理にかかる光熱水費(菅井悪水樋門) ・町内河川等草委託(年2回実施、3河川) ・町内河川浚渫委託(12河川) ・自治会水路清掃委託 ・排水ポンプ管理委託 ・樋門管理委託 ・河川等緊急対応工事 ・水路補修用材料 ・町内水路浚渫作業の堆積土砂処分代 <p>排水対策にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水対策浚渫委託(5河川) ・排水対策調査委託 ・修繕工事等現場技術業務委託 ・排水対策工事(水路工L=60m、水位計設置1基) ・水防対応用備品購入 					
特記事項	降雨による浸水被害の軽減及び地域の生活環境の改善を図るため、修繕工事や除草・浚渫等を実施することにより、流下能力の向上及び環境保全に努め、治水機能の確保を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,280	12,937	13,703	37,353	37,353	37,353
	事業費のみ	6,842	11,200	11,966	33,363	33,363	33,363
	事業費一財	6,842	11,200	11,966	33,363	33,363	33,363

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	02 浸水対策					
款項目	08 土木費		03 河川費		03 河川改良費	
事業名	煤谷川河川改修事業(準用河川区間)			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	151,000	31,000	0	0	0	120,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	239
144,000	7,000	151,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	国庫補助金		社会資本総合整備交付金			31,000

事業目的 及び根拠	大規模宅地開発による河川整備計画に基づき、河川改修工事を実施し、河川の疎通能力の向上を図ることにより治水機能を高める。						
事業内容	工事:施工延長 L=169m 護岸工、落差工、水門ゲート工 委託:現場技術業務						
特記事項	流域の大規模開発に対応した河川改修を行い、河川疎通能力の向上を図る。隣接地権者との調整を図り、適切な工程管理を行い、渇水期内での施工を図る。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	260,061	145,565	162,580	169,881	169,881	169,881
	事業費のみ	239,906	126,985	144,000	151,000	151,000	151,000
	事業費一財	186,906	102,285	144,000	120,000	120,000	120,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	都市計画総務事務費			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	806	0	0	0	102	704
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	241
7,317	6,511	0	806			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	区域区分証明手数料				1
	雑入	コピー料等				1
	雑入	都市計画図等売払い収入				100

事業目的 及び根拠	都市計画行政の円滑な事業推進を図る。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画法、景観法、中心市街地活性化法など都市計画に関連する法的な手続きや事務の推進 ・都市計画を円滑に進めるために関連する各協議会への参画 ・都市緑化事業の推進 					
特記事項	(公益社団法人)精華町シルバー人材センターへの都市緑化事業費補助を計上。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,661	3,111	9,581	6,111	6,219	6,219
	事業費のみ	852	847	7,317	806	914	914
	事業費一財	652	660	6,215	704	914	914

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費	05 都市計画費			01 都市計画総務費	
事業名	都市計画マスタープラン策定事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,000	0	0	0	0	3,000
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	241	
	0	3,000	3,000			0
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	都市計画マスタープランは、都市計画法第18条の2の規定に基づく「市町村の都市計画に関する基本的な方針」を定めるものであり、まちづくりの将来像とその実現への方向性を示すもので、平成17年6月に策定したが、以後、社会経済状況の変化や学研都市の成熟により、町の都市計画に関するニーズも変化してきている。また平成24年度に「精華町第5次総合計画」が策定されたことから、都市計画マスタープランにおいてもこれらに対応するため見直しを行う。
事業内容	平成25・26年度において、都市計画マスタープラン策定に向けての策定業務を委託する。 平成25年度においては、平成24年度に行った都市計画法第6条に基づく「都市計画に関する基礎調査」を基にした現況調査、全体構想の見直し、住民等の意識把握等のアンケート調査、検討会議(庁内策定委員会、作業部会等)の開催等の業務委託。
特記事項	平成17年6月策定の都市計画マスタープランの目標年次は平成27年としていることから、平成25年度からの2か年で見直しを行うものとする。 見直しにあたっては、「精華町第5次総合計画」や京都府の「相楽都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即し、総合的な視点でとらえた土地利用の方針、都市施設の整備方針などの見直しを行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	6,765	7,765	-
	事業費のみ	-	-	-	3,000	4,000	-
	事業費一財	-	-	-	3,000	4,000	-

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	土地利用規制対策事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	46	0	46	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	243
70	24	0	46			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		土地利用規制対策費交付金			46

事業目的 及び根拠	土地の投機的取引や地価高騰を抑制するとともに、適正かつ合理的な土地利用の確保を図る。
事業内容	<p>大規模土地取引の届出に係る事務手続き及び遊休土地の実態調査に係る事務手続き 国土利用計画法に基づく大規模土地取引について届出に係る事務 取引した土地の面積が市街化区域2,000㎡以上、市街化調整区域5,000㎡以上である場合、その契約を締結した日から2週間以内に、土地取引者から町に届出が必要。 遊休土地の実態調査に係る事務 による届出後に一定期間を経過した土地について、有効かつ適切な土地利用が図られるか実態調査している。</p>
特記事項	遊休土地の実態調査に係る事務については、京都府の事務見直しにより平成21年度から当分の間休止されている。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,862	1,925	1,944	1,501	1,501	1,501
	事業費のみ	53	51	70	46	46	46
	事業費一財	7	0	24	0	0	0

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費	05 都市計画費			01 都市計画総務費	
事業名	都市計画審議会			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	170	0	0	0	0	170
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	243
170	0	0	170			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	都市計画法の手続きを進めるため、都市計画審議会の開催・運営を行う。					
事業内容	都市計画審議会開催に係る経費 ・審議会委員 1号委員(学識経験者)10名 2号委員(議会議員)6名 計16名					
特記事項	緊急の事案諮問に備え2回分の開催費用を計上。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	0	0	4,037	2,780	2,785	2,785
	事業費のみ	0	0	170	170	175	175
	事業費一財	0	0	170	170	175	175

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	祝園駅中地区整備検討事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	10	0	0	0	0	10
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	243
12	2	10	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	JR祝園駅と近鉄新祝園駅の間にある駅中地区について、駅利用者の利便性向上や住民の交流促進を図り、精華町の玄関口として賑わいのある土地利用を図るための整備を行う。
事業内容	当該地区の市街地再開発事業による地域整備の支援に要する事務経費 ・事業計画地区 A=1.2ha
特記事項	精華町の玄関口として賑わいのある土地利用を目指すため、ありとあらゆる事業メニューの活用を検討していく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,293	4,556	2,666	1,850	7,840	7,840
	事業費のみ	3,686	1,902	12	10	6,000	6,000
	事業費一財	1,848	957	12	10	6,000	6,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	02 景観					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	違反広告物除却事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	50	0	0	0	1	49
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	243
50	0	0	50			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	屋外広告物手数料				1

事業目的 及び根拠	屋外広告物及び京都府屋外広告物条例に違反して掲出された屋外広告物を除却することで、美観風致を維持し、また公衆に対する危害を未然に防止して、美しい精華町の実現を目指す。
事業内容	主に道路網の禁止地域にて無断で掲出されたはり紙・はり札・立看板・広告旗(のぼり)等、屋外広告物法第7条第4項で規程する屋外広告物の簡易除却を行う。
特記事項	当該事業の実施にあたっては、京都府から簡易除却に対して事務処理特例交付金の交付がある。また近年、違反件数が大きく減少してきていることから、外部委託を行わず、町職員が直接パトロール、除却作業を行うこととする。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,253	2,273	2,314	1,505	1,505	1,505
	事業費のみ	45	9	50	50	50	50
	事業費一財	45	9	50	49	49	49

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	01 住民協働					
総計<柱>	02 公共的活動支援					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	まちづくり条例に基づく補助金			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	660	0	0	0	0	660
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	243	
	660	0	0			660
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	行政と住民との協働のまちづくりの推進、個性と魅力がある地域づくりの活性化を図る。
事業内容	精華町まちづくりに関する条例に基づき、既設の3協議会(北稻八間、北ノ堂、祝園みなみ)の事業費に対する助成。
特記事項	既設の3協議会への助成を継続するとともに、新たな設立団体の支援を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,713	3,171	3,314	2,500	2,720	2,720
	事業費のみ	505	517	660	660	880	880
	事業費一財	505	517	660	660	880	880

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	02 公共交通					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	交通網整備に係る一般経費			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	211	0	0	0	0	211
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	243
219	8	0	211			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	本町の公共交通網の整備促進のため、各協議会への負担金及び国などへの要望活動などを行う。
事業内容	本町公共交通網の整備促進にかかる協議会への費用負担及び要望にかかる経費
特記事項	各協議会を通じて、継続的に要望活動を行う。 京縦新名神等整備促進協議会の名称が京都府高速道路網整備促進協議会に名称変更(H24.8.1～)。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,999	2,093	2,093	2,436	2,490	2,490
	事業費のみ	190	219	219	211	265	265
	事業費一財	190	219	219	211	265	265

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	04 道路・公共交通					
総計<柱>	02 公共交通					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	コミュニティバス実証運行事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	28,794	0	0	0	0	28,794
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	245
28,500	294	28,635	159			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>住民の利便性の向上と町内各公共施設の利用促進、地域の活性化を目的として、各公共施設や各駅を結ぶコミュニティバス(精華くるりんバス)を実証運行中。 また町内のバスの利便向上を目的とした地域公共交通会議により種々の検討を行う。</p>
事業内容	<p>これまでの実証運行及び利用者等の意向調査の結果を地域公共交通会議や部会において検証するとともに、住民生活の利便向上と地域の活性化を図ることを目的に「精華くるりんバス」の実証運行を継続。 また、経年劣化しているバス停の標柱について、強風などで倒れる危険性があるものについては、取り替えを行う。</p>
特記事項	<p>地域公共交通会議や部会において、これまでの実証運行を検証し、更なるコミュニティバスの利便性向上を目指して検討、協議を行う。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	33,443	35,059	36,219	35,254	41,319	41,319
	事業費のみ	27,645	27,340	28,500	28,794	34,859	34,859
	事業費一財	16,786	17,842	28,500	28,794	34,859	34,859

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	05 住環境					
総計<柱>	03 住宅					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	建築物耐震改修促進事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,420	855	1,710	0	0	855
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	245
	3,180	240	3,420	0		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	国庫補助金		建築物耐震改修促進事業補助金			855
	府補助金		建築物耐震改修促進事業補助金			1,710

事業目的 及び根拠	想定される巨大地震に備えて人的・物的被害を最小限に留めるため、町内の木造住宅の耐震化を押し進める。
事業内容	<p>木造住宅耐震診断士派遣事業 国と京都府の補助制度を活用しながら、昭和56年5月31日以前に着工し、完成している町内の木造住宅に対して、京都府登録の木造住宅耐震診断士を派遣して、木造住宅の耐震性能を調査する。また、併せて耐震改修計画の提案と概算工事費の提示も行う。 業務委託 48千円×15戸</p> <p>木造住宅耐震改修助成事業 国と京都府の補助制度を活用しながら、耐震診断の結果、耐震性能が低いと評価された木造住宅の耐震改修工事を実施する者に対して、その工事費用等の一部を助成する。 評点1.0以上へ向上させる耐震改修工事(当分の間は0.7以上に向上させるものを含む)について最高限度額900千円まで、また、前述の本格改修の基準に満たないが、評点を向上させると認められる簡易な改修工事について最高限度額300千円まで助成する。 本格改修 900千円×2戸 簡易改修 300千円×3戸</p>
特記事項	広報誌、ホームページ、耐震化に関する住民向けのフォーラム等を活用し、耐震診断・耐震改修の普及啓発を行い、耐震化率の向上を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	11,040	7,076	9,728	10,266	11,466	12,666
	事業費のみ	2,052	528	3,180	3,420	4,620	5,820
	事業費一財	463	132	795	855	1,155	1,455

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	05 住環境					
総計<柱>	02 下水道					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	公共下水道事業特別会計汚水繰出金			所管課等	上下水道部・下水道課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	670,835	0	0	0	0	670,835
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	245
725,854	55,019	509,293	161,542			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町公共下水道事業特別会計へ繰出金を支出して、良好な維持管理及び円滑な整備推進を図る。
事業内容	<p>公共下水道(汚水分)の維持管理等一般経費分に対する繰出金(9,090千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道維持管理業務に従事する職員の人件費 ・下水道の普及事業に関する経費 <p>公共下水道(汚水分)の建設事業費分に対する繰出金(29,341千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道建設事業に従事する職員の人件費及び事務費等 <p>公共下水道(汚水・雨水)の建設にかかる地方債元利償還金分に対する繰出金(632,404千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和61年～平成19年度許可債にかかる償還元金 ・昭和61年～平成24年度許可債にかかる償還利子
特記事項	精華町公共下水道事業(汚水)の施設整備並びに維持管理にかかる公共下水道事業特別会計への繰出金

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	689,848	672,871	725,854	670,835	710,000	700,000
	事業費のみ	689,848	672,871	725,854	670,835	710,000	700,000
	事業費一財	689,848	672,871	725,854	670,835	710,000	700,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	02 浸水対策					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	公共下水道事業特別会計雨水繰出金(建設課)			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	27,197	0	0	0	0	27,197
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	247
27,085	112	0	27,197			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町公共下水道(雨水分)施設の維持管理事業にかかる公共下水道事業特別会計への繰出金						
事業内容	雨水繰出金 ・水路維持管理経費分 ・ポンプ場維持管理経費分						
特記事項	精華町公共下水道特別会計へ繰出金を支出することにより、公共下水道施設(雨水)の適切な維持管理を行う。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	21,249	48,825	33,292	30,389	30,389	30,389
	事業費のみ	17,976	42,618	27,085	27,197	27,197	27,197
	事業費一財	17,976	42,618	27,085	27,197	27,197	27,197

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	02 浸水対策					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		01 都市計画総務費	
事業名	公共下水道事業特別会計雨水繰出金（下水道課）			所管課等	上下水道部・下水道課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,224	0	0	0	0	7,224
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	247
9,482	2,258	0	7,224			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町公共下水道特別会計へ繰出金を支出して、水路建設を実施することにより浸水の解消を図る。
事業内容	公共下水道(雨水)の建設事業費分に対する繰出金
特記事項	精華町公共下水道事業(雨水)の水路建設にかかる公共下水道事業特別会計への繰出金

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	9,482	7,224	7,300	7,300
	事業費のみ	-	-	9,482	7,224	7,300	7,300
	事業費一財	-	-	9,482	7,224	7,300	7,300

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		02 公園費	
事業名	都市公園維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	50,708	0	0	0	0	50,708
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	247	
	50,819	111	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	都市公園を常に良好な状態に維持することにより、公園利用者の安全確保と環境保全を図る。
事業内容	<p>都市公園の維持管理にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内都市公園維持管理に係る光熱水費、消耗品費(鳥谷公園、池谷公園、畑ノ前遺跡の杜公園、華広場等) ・クリーンパートナー支給材料購入 ・クリーンパートナーボランティア保険加入 ・町内都市公園における遊具点検委託 ・都市公園駐車場施設管理委託 ・町内都市公園における遊具等修繕費用(13か所) ・公園・緑地にかかる除草剪定等業務委託(除草・剪定 年2回、高木剪定 年1回)
特記事項	公園における除草作業等の実施により、施設の環境保全を図る。 専門業者による遊具の安全点検を実施することにより、遊具の劣化損傷箇所の早期発見に努め、利用者の安全確保を図る。 精華町クリーンパートナー制度を活用し登録団体と協働した維持管理の拡充に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	48,955	49,903	57,260	57,044	57,044	57,044
	事業費のみ	41,773	43,462	50,819	50,708	50,708	50,708
	事業費一財	41,773	43,462	50,819	50,708	50,708	50,708

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		04 土地区画整理費	
事業名	狛田駅東特定土地区画整理事業（単独分）			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	163,770	0	0	0	163,770	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	249
143,854	19,916	163,770	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		狛田駅周辺整備基金繰入金			139,065
	受託事業収入		上水道工事受託事業収入			24,705

事業目的 及び根拠	町北部地域の生活拠点、関西文化学術研究都市の玄関口の形成を図るため、土地区画整理事業により駅へのアクセス道路、駅前広場等の公共施設を整備し、駅前にふさわしい土地利用の誘導、利便性の高い良好な住環境の整備を行う。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・公共公益施設の整備 住環境形成に必要な供給施設や公園、消防水利施設の整備を行う。 ・事業推進のための事務経費 土地区画整理事業の推進のため、必要となる土地区画整理審議会の開催、事務所及び現場の維持管理を行う。 						
特記事項	平成26年度末の工事完成に向けて整備を推進する。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	123,996	177,152	148,953	183,452	282,598	23,682
	事業費のみ	120,486	172,053	143,854	163,770	262,916	4,000
	事業費一財	0	0	0	0	262,916	4,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		04 土地区画整理費	
事業名	狛田駅東特定土地区画整理事業（交付金分）			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	139,000	76,450	0	56,300	0	6,250
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	251
175,000	36,000	139,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	国庫補助金		社会資本総合整備交付金			76,450
	町債		公共事業等債			56,300

事業目的 及び根拠	町北部地域の生活拠点、関西文化学術研究都市の玄関口の形成を図るため、土地区画整理事業により駅へのアクセス道路、駅前広場等の公共施設を整備し、駅前にふさわしい土地利用の誘導、利便性の高い良好な住環境の整備を行う。						
事業内容	施行地区 A=9.2ha ・道路築造 L=530m ・宅地整地 A=8,400㎡ ・移転補償 N=3件						
特記事項	平成26年度末の工事完成に向けて整備を推進する。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	265,399	159,785	199,118	160,699	307,699	77,699
	事業費のみ	245,700	135,667	175,000	139,000	286,000	56,000
	事業費一財	140,700	6,150	104,130	6,250	286,000	56,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	03 まちなみ					
総計<柱>	01 市街地形成					
款項目	08 土木費		05 都市計画費		04 土地区画整理費	
事業名	菅井西・植田南整備事業			所管課等	事業部・都市整備課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	26	0	0	0	0	26
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	253	
	26	0	26			0
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学研地区のエントランスゾーンである本地区において、土地区画整理事業の再事業化に向けて、地権者の要望集約を行い事業計画案を策定し、土地区画整理組合発足を目的とする。
事業内容	事業計画の検討に要する事務経費 ・事業計画地区 A=16ha
特記事項	過年度に実施した全地権者対象のアンケート結果を基に地権者の合意形成を図るとともに施行区域の決定を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,419	1,485	1,500	2,636	9,610	12,610
	事業費のみ	9	11	26	26	7,000	10,000
	事業費一財	9	11	26	26	7,000	10,000

総計<章>	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
総計<節>	05 住環境					
総計<柱>	03 住宅					
款項目	08 土木費		06 住宅費		01 住宅管理費	
事業名	町営住宅維持管理事業			所管課等	事業部・監理課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	20,410	0	0	0	20,410	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	253
25,606	5,196	4,500	15,910			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	町営住宅家賃				20,043
	使用料	町営住宅家賃(滞納分)				367

事業目的 及び根拠	町営住宅の適切な維持管理を行うための経費					
事業内容	<p>管理戸数152戸</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片山団地9戸、塚本団地24戸、出森団地67戸、佃団地30戸、味噌柿団地22戸 <p>町営住宅の適切な施設維持管理に努めるための関係経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団地の火災共済保険料 ・住宅空地除草業務(年2回、除草面積2,014㎡) ・受水槽清掃、消防用設備点検、排水管洗浄等業務(出森団地A・B棟、塚本団地) ・給水ポンプ、エレベータ保守維持管理業務(出森団地A・B棟、塚本団地) ・排水路浚渫業務(味噌柿団地内排水路 L=320m) ・公営住宅管理システム保守管理業務 ・各団地の小規模修繕費(平成23年度実績155件)、空家改修工事請負費、修繕用材料費等 ・共聴アンテナ電柱使用料(電柱17本) ・水道開栓手数料等 					
特記事項	適切な維持管理のため、必要不可欠な機能維持及び改善については積極的に実施してきたが、経年劣化等により故障等が増加していることから、今後も引き続き取り組んでいく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	22,287	36,665	38,086	34,647	34,647	34,647
	事業費のみ	13,193	24,185	25,606	20,410	20,410	20,410
	事業費一財	0	3,459	4,222	0	0	0

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	08 土木費		06 住宅費		01 住宅管理費	
事業名	住生活総合調査事業			所管課等	事業部・監理課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	260	0	260	0	0	0
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	255	
	0	260	260			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	住生活総合調査委託金				260

事業目的 及び根拠	全国規模で5年ごとに実施される住生活総合調査にかかる経費					
事業内容	調査予定対象住戸数の26区208世帯を無作為に抽出して調査する。 調査員等報酬費					
特記事項	住宅に関する全国規模の統計調査として、住宅及び住環境に対する評価や住宅改善計画等の居住者の意識・意向を把握するため、国土交通省住宅局が住生活総合調査を実施するものである。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	6,795	-	-
	事業費のみ	-	-	-	260	-	-
	事業費一財	-	-	-	0	-	-

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費	01 消防費			01 常備消防費	
事業名	消防事務運営事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,477	0	0	0	65	4,412
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	257
4,562	85	0	4,477			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	消防敷地使用料				45
	雑入	各種保険・共済制度等に係る事務手数料				20

事業目的 及び根拠	<p>全国消防長会、京都府消防協会等で実施される会議や研修会に参加し、情報収集並びに各消防本部間の連携強化を図る。また業務に必要な資格取得や京都府立消防学校で開催される各種専科教育を受講し業務に必要な知識と技術を習得する。特に新規に採用された職員が消防学校に延べ10か月間入寮し、災害活動等に必要な消防業務について徹底的に鍛え上げられる初任教育は最も重要なものである。職員の資質の向上と併せて消防業務の更なる推進を図る。</p> <p>また、職員の多数が隔日勤務の勤務体制にあり、職員の安全や環境管理を行い、快適な職場環境におく。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消防本部の一般事務、安全衛生管理業務、全国消防長会等の各種会議や研修会への参加、消防職員初任教育及び専科教育など。 ・消防全般事務研修 ・各種研修に係る旅費、受講費用 ・新規採用に係る貸与(被服、装備品等) ・防火衣等、貸与品更新 ・府立消防学校:警防科(1名)、中級幹部科(1名)、予防査察科(1名)、特殊災害科(1名)、予防危険物科(1名)、火災調査科(1名)、救助科(1名)、初任教育(2名)、救急科(2名) ・特別教育 ・産業医の委託にかかる経費 ・消防団120周年・自治体消防65周年記念大会(2名) ・消防大学校(1名)
特記事項	<p>職員51名のうち、39名が隔日勤務であり、各種事務と並行して災害出動に対応している。確実な災害活動を行うには研修等を含めた自己研鑽が不可欠である。しかしながら三交替勤務体制を維持しながら研修や長期出張に対応することは非常に困難であるが、現場活動や研修を通して、人材育成に努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	39,630	43,415	44,050	38,040	38,400	38,400
	事業費のみ	3,275	3,927	4,562	4,477	4,837	4,837
	事業費一財	3,250	3,893	4,503	4,412	4,837	4,837

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	消防救助活動事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,994	0	0	0	0	1,994
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	259
2,033	39	0	1,994			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	「安全で災害に強いまちづくり」のため、消防資器材を充実させるハード面、各種研修会や講習会を通して専門技術を養うソフト面、それぞれの充実を図る。加えて、資器材の保守点検や修理などを行うことにより災害の発生に備える。
事業内容	<p>火災救助活動に要する訓練や消防資器材の整備を通じて、消防活動の充実を図る。濃煙、有毒ガス内の消火活動を行うための空気呼吸器(2基)を更新配備する。消防資器材の機能を十分に発揮させるため保守点検などの事業を行い不測の事態に備える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小型移動式クレーン運転技能講習(2名) ・玉掛け技能講習(2名) ・正副安全運転管理者講習(2名) ・消防救助技術東近畿地区指導会出場(救助大会) ・京都府消防長会警防部会会議 ・高圧コンプレッサー、空気呼吸器、空気ポンプの保守点検 ・大型自動車免許(2名) ・救助器具の充実
特記事項	情報化社会になり住宅地内においても容易に有毒ガスを発生させる事案も発生している中で、消防隊の活動に使用する空気呼吸器の充実を図っているが、機材が高価であるため、計画的な予算執行に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	49,329	48,410	31,416	32,952	34,761	34,761
	事業費のみ	3,461	2,542	2,033	1,994	3,803	3,803
	事業費一財	3,461	2,542	2,033	1,994	3,803	3,803

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費	01 消防費			01 常備消防費	
事業名	住民防火指導事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	139	0	0	0	0	139
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	261	
	142	3	0			139
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	自主防災組織が自主的に行う防災訓練や防災知識の普及啓発活動の育成を目的とし、大地震等の災害に備え、地域住民の防災に関する連携を高め、自主防災体制を強化する。
事業内容	<p>自主防災組織が行う消火器、消火栓を用いた消火訓練や消防資機材の取扱訓練、救出救護体制の指導、一人暮らしの高齢者宅の防火訪問等を実施し、火災予防を啓発する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織(28組織) ・消火器、消火栓、防災資器材の取扱訓練(約20回) ・各種の防災研修施設等の研修会 ・炊き出し訓練 ・自主防災組織リーダー研修(2名) ・学研地区防災連絡協議会(会員として参画)
特記事項	自主防災組織の各種事業での防災意識高揚を図るためには、多くの住民参加が不可欠であり、教材を見て、触るなどの五感に訴えるもの(ディスプレイや消火器の構造見本等)を使用したり、行事への参加を促すために清掃日等の自治会活動に合わせて事業を実施する。また、新たな自主防災組織の結成に向けて、必要性を訴える。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	35,883	37,255	37,225	33,407	33,434	33,434
	事業費のみ	146	172	142	139	166	166
	事業費一財	146	172	142	139	142	142

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	救急活動事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,168	0	0	0	0	4,168
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	261
6,259	2,091	218	3,950			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	救急業務に対するニーズが非常に高まる中で、高度救急業務推進のため、救急救命士の処置範囲拡大に伴う研修や病院実習や自動体外式除細動器(AED)の普及啓発、普通救命講習の開催、増加傾向にある救急出動に使用する資器材の整備等を行い、プレホスピタル体制の充実を図る。
事業内容	<p>高度救急業務推進のため、専門的知識や技術を各種研修、講習会を通じて、救急隊員や救急救命士の資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近畿救急医学研究会救急隊員部会:年3回 ・京都府プレホスピタル医療検討会:年2回 ・京都府救急業務高度化推進協議会:年3回(医療機関における救命士現任研修:9名×4日間) ・気管挿管実習:2名(30症例)学研都市病院において ・救急現場活動に必要な資器材の点検、整備、補充 ・自動体外式除細動器や医療用酸素ポンベの保守点検、その他救急器材の修理 ・救急業務円滑に行うための医師会や医療機関との協力体制の構築
特記事項	職員の年齢構成から救急救命士の退職又は昇格を見据えて、隔年で救急救命士の養成を実施する。併せてより高度な医療処置が実施できる認定救急救命士の育成を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	40,149	47,226	41,391	45,522	46,382	46,182
	事業費のみ	6,405	12,094	6,259	4,168	5,028	4,828
	事業費一財	6,405	12,094	6,259	4,168	4,828	4,828

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	火災予防活動事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	342	0	0	0	63	279
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	263	
	345	3	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	手数料	危険物関係手数料				63

事業目的 及び根拠	「安全・安心のまちづくり」を進めるため、町内事業所等の防火体制の強化を図るとともに、「こどもを守る町“精華町”」として幼少年期からの防火意識の高揚を図り、正しい火の取り扱い知識を身に付けさせるため、各幼稚園・保育所や小学生を対象とした幼少年防火育成事業を推進する。
事業内容	管内事業所等の防火対象物に対する防火指導等及び火災予防違反処理業務等を強化するにあたり、各種研究・研修会を通じて職員の資質向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・各幼稚園、保育所の「幼年消防クラブ勉強会・映画会」(幼稚園、保育所:各4回 計32回) ・小学生を対象とした消防士体験「町子ども祭り協賛」(対象者:200名) ・事業所対象の避難・消火訓練指導、査察(150件) ・各種団体の消防署・消防車両見学会(20回) ・防火対象物・危険物施設査察(150回) ・新築、建築中建物に設置されている消防用設備の検査:随時 ・建築確認申請に伴う消防同意事務及び建物防火に関する検査:随時 ・危険物施設の新設、変更に伴う許可申請審査事務及び検査:随時 ・危険物事故防止対策指導のための危険物施設への査察:例年6月 ・住宅用火災警報機の設置指導(一般住宅への個別・各戸訪問調査、広報誌掲載、駅前でのチラシ配布等)
特記事項	幼年消防クラブ等の防火指導や各種の検査等に際して、増加する救急出動等の出動体制(人員)への考慮が必要であり、状況により日勤の職員が災害発生時の出動隊員を兼ねて消防車で赴く。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	34,652	37,347	37,428	42,852	43,064	43,064
	事業費のみ	908	264	345	342	554	554
	事業費一財	163	204	282	279	554	554

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	通信指令業務運営事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,225	0	0	2,000	0	5,225
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	265
2,564	4,661	2,000	5,225			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	町債	通信指令業務運営事業				2,000

事業目的 及び根拠	消防活動の司令塔として災害通報の受信、伝達、情報収集、現場活動支援等、迅速な対応に必要な通信指令関連機器の保守管理費や指令室の機能保全を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各種無線機や消防緊急通信指令施設の通信費と維持管理、携帯電話やIP電話の受信等、高度化したデジタル機器の保守管理費や消耗品関係等の補充 ・電話交換設備(月1回)の保守点検 ・消防車両に搭載した消防無線機(14台)、携帯無線機(9台)の保守管理 ・第3級特殊無線技師養成講習(2名) ・主任無線従事者再講習(3名) ・消防緊急通信指令施設の保守 ・地図検索装置メンテナンス ・消防救急無線デジタル化実施設計
特記事項	現在の消防無線設備(アナログ)が全体に老朽化し故障が目立つが、平成28年度のデジタル化を踏まえる中で適切な維持管理に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	27,020	47,098	35,377	40,493	83,691	207,581
	事業費のみ	1,254	17,822	2,564	7,225	50,423	174,313
	事業費一財	1,254	17,822	2,564	5,225	50,423	174,313

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	消防車両維持管理事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,929	0	0	0	0	6,929
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	265
7,044	115	0	6,929			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	常時、消防車両が緊急出動できるよう維持管理を行う。
事業内容	<p>本部消防車両を維持管理する上で必要な定期点検、車検、保険料、修繕、燃料及びその他消耗品の交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車検等法定点検(消防ポンプ車等緊急車両12台、その他車両4台、バイク3台) ・車検等に伴うタイヤ等の消耗品交換(夏用・冬用) ・車両保険等(自賠責・任意) ・突発的な修理(消防車両・消防ポンプ部分)
特記事項	登録後、15年以上経過した緊急車両が存在する。過去に突然故障し、走行不能に陥った事案もあり、経年劣化を考慮した適切な維持管理が必要である。古い車両は故障する可能性が高く、特にポンプ部分の故障は修理に要する費用負担が大きい。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	19,774	18,218	18,755	20,175	21,335	21,335
	事業費のみ	5,974	6,507	7,044	6,929	8,089	8,089
	事業費一財	5,974	6,507	7,044	6,929	8,089	8,089

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	消防庁舎維持管理事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,878	0	0	0	30	7,848
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	267	
	7,691	187	20			7,858
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	自動販売機設置に伴う電気使用料				30

事業目的 及び根拠	火災、救急災害の地域住民等からの出動要請に対し、迅速な出動体制を確保するとともに、業務を的確に遂行できるよう、施設環境確保のため、適切な維持管理を行う。また、労働安全衛生法及び関係法令に基づき、事業者が講ずべき職場環境を整える。
事業内容	庁舎の維持管理 ・コピー機や印刷機等の各種機器類の賃貸借 ・消防用設備等の点検(年1回) ・電気使用量の監視業務委託 ・高圧受電の電気設備(自家用電気工作物)の保安管理業務委託(年6回) ・3階講堂の空調設備が故障のため、夏季は自然風、冬季は石油ストーブ対応。 ・ねずみ、害虫等の駆除(年2回) ・定期清掃(年2回) ・隔日勤務者(39名)が使用する寝具の衛生管理 ・職場巡視による職場環境管理
特記事項	昭和51年に竣工した消防庁舎は老朽箇所が目立ち、空調機の故障や雨漏り等大きな改修から機器のスイッチの不調等の小さな修理まで日々それらの対応に追われている。新庁舎の建設時まで、最低限の支出で機能を維持する範囲の対応を行っている。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	19,867	19,682	19,553	23,729	23,542	23,542
	事業費のみ	7,908	7,820	7,691	7,878	7,691	7,691
	事業費一財	7,877	7,786	7,661	7,848	7,691	7,691

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		01 常備消防費	
事業名	消防署活動事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	448	0	0	0	0	448
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	269
469	21	80	368			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	消防・救助体制の整備として資材等の充実を図り、各種災害別活動訓練を実施することにより、災害対応に万全を期す。また、説明責任等火災調査を取り巻く現状を認識するとともに、その調査技術を高めるため、事例研究会や他機関との合同調査により、科学的立証に基づいた火災調査業務の推進や人材育成を図る。
事業内容	<p>火災・救助活動に要する訓練や消防資材器材の整備を通じて、消防活動の充実を図る。 火災原因調査の専門技術や知識を習得することで職員相互のレベルアップを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独立行政法人製品評価技術基盤機構との合同調査 ・消防・救助資器材の整備 ・救助活動で使用する酸素の充填 ・訓練塔の補修に使用する原材料の購入
特記事項	警備上、配置人員の関係で合同調査等の参加には制限があるため、若年者に対する技術継承を考える必要がある。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	41,465	37,182	37,262	37,262
	事業費のみ	-	-	469	448	528	528
	事業費一財	-	-	469	448	528	528

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		02 非常備消防費	
事業名	消防団車両維持管理事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,583	0	0	0	0	1,583
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	269
1,000	583	0	1,583			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	町内に13か所存在する消防ポンプ庫には地域の消防団が管理する小型動力ポンプ付積載車を配備している。これらの機材が災害発生時確実に稼動するように維持管理を行う。
事業内容	消防団車両(小型動力ポンプ付積載車)計13台の維持管理に必要な定期点検、車検、保険料、修繕、燃料及びその他消耗品の交換 <ul style="list-style-type: none"> ・法定点検等(車検、12か月、6か月) ・自賠責保険、任意保険 ・車検等に伴う部品交換、タイヤ、その他突発的な修理 ・消防団車両の消火器の維持管理
特記事項	登録から20年が経過した車両が2台存在し、走行距離は多くはないが劣化が進んでおり、早期の更新を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,852	9,343	8,807	10,593	10,775	10,775
	事業費のみ	1,035	1,536	1,000	1,583	1,765	1,765
	事業費一財	1,035	1,536	1,000	1,583	1,765	1,765

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		02 非常備消防費	
事業名	消防団ポンプ庫等維持管理事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	658	0	0	0	12	646
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	271
615	43	0	658			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	ふれあいセンター併設に伴う電気使用料				12

事業目的 及び根拠	13の消防団の拠点となる各ポンプ庫及び14の自主防災組織が使用する器具庫を維持管理する。光熱水費の支払いに加えて、自治会管理の上下水道等は各覚書に基づき基本料金等を自治会に支払い、適正な管理に努める。
事業内容	ポンプ庫(13部)の電球等の消耗品交換に必要な経費、光熱水費や簡易な修繕等の維持管理覚書に基づく上下水道料金、電気代の支払い <ul style="list-style-type: none"> ・北稻自治会(上下水道料金) ・東畑自治会(上下水道料金) ・乾谷自治会(上下水道料金) ・南稻八妻自治会(水道の超過料金分) ・菱田自治会(上下水道料金) ・菅井農家組合(上水道・電気料金)
特記事項	13部の消防ポンプ庫のうち、築30年以上が経過した2-4(植田・精華台一～三・六～八丁目)、3-3(柘榴・光台六・八丁目)を残し、建替えは完了している。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,355	8,663	8,422	9,668	9,629	9,629
	事業費のみ	538	856	615	658	619	619
	事業費一財	524	512	601	646	619	619

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		02 非常備消防費	
事業名	防火防災組織助成事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,311	0	0	0	0	2,311
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	271
2,304	7	0	2,311			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	全町的な災害予防体制の確立並びに災害発生時の被害軽減のためには、地域の方々を中心とした組織の協力が不可欠であり、地域の協力をもとに自主防災組織の結成や組織の育成を行い、防災力・減災力の強化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防火防災組織に対する防災訓練や啓発活動などに対する助成 (組織運営助成、福祉共済保険、災害時消防支援ボランティア保険) ・精華町防火委員会、精華町婦人防火クラブ連合会 ・婦人防火クラブ(4組織150名) ・自主防災組織(28組織)(平成25年度は新たに4地域で発足予定)
特記事項	自主防災組織は自治会での結成が基本単位となっており、未結成の地域に対して組織化により、防災意識の高揚を行い、組織結成率の向上を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	15,387	15,596	15,966	19,793	19,793	19,793
	事業費のみ	1,667	1,934	2,304	2,311	2,311	2,311
	事業費一財	1,257	1,934	2,304	2,311	2,311	2,311

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		02 非常備消防費	
事業名	消防団運営事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	26,308	0	0	0	6,694	19,614
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	271
29,009	2,701	100	26,208			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	消防団員退職報償金受入金				6,594
	雑入	消防団員等公務災害補償金				100

事業目的 及び根拠	<p>精華町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例第13条により各階級等に応じて支給する報酬、同条例第14条により消防団活動に要した費用弁償等を計上し、精華町消防団員等公務災害補償条例により活動時の災害補償を図る。また、被服等の貸与や火災等の活動で使用する消火ホース、消防団活動用品等、消防団が充実した業務を行える環境を整え、地域の安全安心な町づくりを推進させる。隔年で実施される小型ポンプ操法大会(町・相楽支部・京都府の3大会)に伴う訓練をはじめ、水防、山林火災防御、各種訓練を実施。その他機関員教養、京都府立消防学校での専科教育等消防団員の技術・教養の向上に繋げ、火災防御体制強化を図る。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新入団員任命式及び訓練 ・車両運転機関員教養・指導員教養 ・消防団員幹部教育初級幹部科(府立消防学校) ・女性消防団員課程(府立消防学校) ・山林火災防御訓練 ・水防訓練 ・女性部による防火訪問、救命講習 ・年間を通じて住宅火災警報器の推進 ・年末警戒、巡回広報 ・春・秋火災予防運動に伴う巡回広報 ・本団・部長会議等 ・精華町防災訓練 ・消防団活性化事業(救命講習指導員資格取得) ・消防団運営費
特記事項	<p>京都府立消防学校における教育について、生業を持ちながらの受講が困難であり、勤務先の理解が得られるよう協力依頼し、後方支援として団員が参加しやすい体制作りをする。(平成24年11月9日施行「精華町消防団員協力事業所表示制度」)</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	74,024	84,600	50,587	47,402	51,213	47,713
	事業費のみ	26,721	28,895	29,009	26,308	30,119	26,619
	事業費一財	23,075	22,045	23,198	19,614	23,425	19,925

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		03 消防施設費	
事業名	緊急消防援助隊運営事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	123	0	0	0	0	123
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	273	
	123	0	123			0
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町消防本部は緊急援助隊京都府隊として消防隊・救急隊の計2隊を登録しており、出動要請時に迅速な対応をするために、各資器材及び備蓄食料等の充実・整備を行う(消防組織法第24条)。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・隊員の安全管理、健康管理に必要な装備品の配備 ・被災地携行用食料や飲料水の補充(登録消防隊員5名と救急隊3名分の3食3日間分) ・緊急援助隊訓練(年1回:平成25年度開催場所:滋賀県)
特記事項	被災地での消防活動に適応した優れた携行食品・飲料水を更新補充する。東日本大震災で緊急消防援助隊京都府隊として現地に出動した経緯を踏まえ、装備品等を充実させることが重要である。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,026	5,955	5,978	7,978	8,005	8,055
	事業費のみ	283	100	123	123	150	200
	事業費一財	283	100	123	123	150	200

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		03 消防施設費	
事業名	消防団車両更新事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,576	0	0	0	0	5,576
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	275
5,576	0	5,576	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地域防災の要である消防団の消防力強化を図るためには、消防団車両の配備が必要不可欠であるが、導入から一定年数が経過しており、車両の修理も年々多くなっている。消防団車両更新計画に基づき、小型動力ポンプ付積載車を更新整備する。
事業内容	登録から20年以上経過した小型動力ポンプ付積載車2台のうち、第一分団第四部(谷・僧坊・旭)の車両を更新するための経費を計上する。同時に小型動力ポンプについても、高性能で騒音や排気ガス等環境対策を施したオイルレスポンプに更新する。 ・車両1台(小型動力ポンプ含む) ・登録手数料 ・保険料 (特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定)
特記事項	近年更新している車両は団員4名が室内乗車でき、小型動力ポンプの自動昇降装置が備えてあるため、団員の負担が軽減する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	14,851	15,335	14,586	15,227	15,227
	事業費のみ	-	5,092	5,576	5,576	6,217	6,217
	事業費一財	-	4,542	5,576	5,576	6,217	6,217

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		03 消防施設費	
事業名	消防庁舎建替事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	26,300	0	0	0	26,300	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	275
10,000	16,300	26,300	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	基金繰入金		消防庁舎建設基金繰入金			26,300

事業目的 及び根拠	昭和51年に竣工した消防庁舎は老朽化が著しく、雨漏りや庁舎附属の機器故障等の発生により、修繕対策に追われている。地域における防災拠点として早期の建替えを行う。
事業内容	現在の位置での庁舎建替えに向けて、平成24年度の基本設計を終え、平成25年度は実施設計を行う。建設工事へと計画的に進め、平成27年度中の竣工を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化 ・新耐震基準適合 ・女性消防職員の仮眠室や浴室の設置 ・化学薬品、細菌災害除汚室 ・訓練塔の併設
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・精華町消防庁舎建設基金条例制定(平成23年12月) ・精華町新消防庁舎建設委員会設置要領設置:10名の委員による基本計画を中心に審議する組織(平成24年9月)

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	25,744	41,471	215,171	815,171
	事業費のみ	-	-	10,000	26,300	200,000	800,000
	事業費一財	-	-	0	0	25,000	100,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		03 消防施設費	
事業名	消防水利等維持管理事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,470	0	0	0	0	2,470
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	275
8,230	5,760	0	2,470			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>地域住民が路上の消火栓及び消火栓器具格納箱の設置場所が容易に確認できるよう路面標示等を実施し、消防隊が到着する前に初期消火が行えるよう維持管理を行う。災害時に防火水槽が適切に使用できるように標識板及び路面標示の維持管理を行う。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防火水槽(308基)の標識版等の維持管理。 ・道路に敷設した消火栓や消火栓器具格納箱が地域住民や消防隊が適切に使用できるように定期巡回による維持管理。 ・消火栓器具格納箱(563基)の経年劣化及び破損に伴う交換、新設。 ・消火栓ホースの経年劣化に伴う更新。 ・消火栓(1,139基)の維持管理経費(上下水道部へ委託)。 ・路面沈下等による消火栓の枠上げ、修繕(上下水道部へ委託)。 ・消火栓の新設(上下水道部へ委託)。
特記事項	<p>消火栓用ホースを年次交換し、使用可能な状態とするため、計画的に更新を実施する。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	25,666	28,724	21,636	15,254	16,275	16,275
	事業費のみ	2,214	5,272	8,230	2,470	3,491	3,491
	事業費一財	2,214	5,272	8,230	2,470	3,491	3,491

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		04 水防費	
事業名	水防対策事業			所管課等	消防本部・署	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	286	0	0	0	0	286
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	275
286	0	0	286			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	河川の氾濫、土砂災害等の風水害に対応すべく、水防倉庫の水防活動用資機材を備蓄し、維持管理をする。
事業内容	水防倉庫の備蓄品の維持管理及び補充。 ・土のう、ブルーシート、トン袋の消耗品の購入 ・雨合羽の更新 ・洗い砂10トン、単管等の原材料の購入 ・水防資器材(備品)の購入
特記事項	従来、水防工法には木製杭を使用していたが、腐食等により長期保存に不向きであり、鉄製杭や単管等を使用した工法を構築していく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,985	6,074	6,141	11,606	11,621	11,621
	事業費のみ	242	219	286	286	301	301
	事業費一財	242	219	286	286	301	301

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		05 災害対策費	
事業名	災害対策事務経費			所管課等	総務部・危機管理室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	261	0	0	0	0	261
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	277
231	30	0	261			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町地域防災計画に基づく、災害対策にかかる事務等経費					
事業内容	防災用資機材(消耗品、原材料等)の購入 ・災害時の職員活動用作業服・ヘルメットの備蓄及び更新 ・ほうその運動公園備蓄倉庫電気代 ・防災用消耗品(防災情報システム用プリンターインク等)の購入 ・その他 事務経費					
特記事項	・災害時の職員活動用作業服やヘルメットなど、備蓄の優先順位を検討しながら備蓄に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,043	7,367	5,580	3,424	3,424	3,424
	事業費のみ	2,756	2,018	231	261	261	261
	事業費一財	2,256	448	231	261	261	261

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		05 災害対策費	
事業名	地域防災計画等整備事業			所管課等	総務部・危機管理室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,000	0	0	0	1,000	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	277
1,155	155	1,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			1,000

事業目的 及び根拠	<p>精華町地域防災計画修正等更新委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災等による教訓を踏まえた、国や京都府及び近隣の各機関における防災計画の見直しと連動した、精華町地域防災計画の見直し ・集中豪雨等における水害時の避難情報等の伝達及び災害予防と対処等に係る計画の見直し
事業内容	平成22年度に作成した精華町地域防災計画の修正等更新を行い、計画本来の主旨を一層高めるもの。
特記事項	原子力災害への対応等を取り入れた防災計画の修正

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	4,357	4,164	6,164	-
	事業費のみ	-	-	1,155	1,000	3,000	-
	事業費一財	-	-	0	0	0	-

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		05 災害対策費	
事業名	緊急備蓄物資整備事業			所管課等	総務部・危機管理室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,000	0	0	0	0	5,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	277
5,000	0	5,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町地域防災計画に基づき、大規模災害発生時における避難所等で使用する食糧品や緊急用品等の備蓄物資の整備にかかる経費
事業内容	住民一名当たり1.5食分の食糧を確保することを目指し、不足分の補充購入を行う。 その他、避難所等で使用する生活用品等を確保する。
特記事項	避難所用品の備蓄に関しては、多様なニーズに対応した物品の整備に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,158	10,350	10,350	8,164	8,164	8,164
	事業費のみ	4,871	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	事業費一財	2,479	2,500	5,000	5,000	5,000	5,000

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	09 消防費		01 消防費		05 災害対策費	
事業名	防災訓練事業			所管課等	総務部・危機管理室	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,000	0	0	0	0	1,000
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	277
905	95	1,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	大規模災害に備え、精華町地域防災計画に基づき地域住民並びに防災関係機関が一体となった地域発災型の訓練を実施することにより、住民の防災意識の高揚と実践的な実務の習熟を図るための事業経費。
事業内容	<p>小学校区を単位に、役場、消防本部、消防団、自主防災会、自治会、防災関係機関等と合同で、役場職員の初動参集、災害対策本部設置運営訓練とともに、地区住民による初期防災対応、初期消火、救出救助、避難訓練、避難所開設訓練等を実施するもの。また、HUG(避難所運営ゲーム)の取り組みを通じて、避難所の開設及び運営に反映する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練用建物作成用のベニア板、塗料等の消耗品 ・消火訓練用ガソリン等の燃料 ・訓練参加者の湯茶等 ・テント、放送設備等の借上げ
特記事項	平成25年度は、東光小学校区の自治会等を対象に、防災訓練を実施する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,293	5,983	6,254	4,164	4,164	4,164
	事業費のみ	1,006	634	905	1,000	1,000	1,000
	事業費一財	833	182	905	1,000	1,000	1,000

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	01 教育総務費			01 教育委員会費	
事業名	教育委員会運営費			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,344	0	0	0	0	1,344
前年度予算額	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	279
	1,225	119	0	1,344		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	精華町教育委員会基本規則に基づいた教育委員会運営経費					
事業内容	教育委員4名の報酬等 委員長1名 230,000円/年・名 委員 3名 170,000円/年・名 教育委員会運営経費 会議録作成委託等 管外研修経費(隔年で実施)					
特記事項	教育行政の適正な運営に努めるとともに、より開かれた教育委員会を目指し、積極的な情報発信、公開を目指す。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,427	3,253	3,373	3,300	3,181	3,300
	事業費のみ	963	1,105	1,225	1,344	1,225	1,344
	事業費一財	963	1,105	1,225	1,344	1,225	1,344

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	01 教育総務費			02 事務局費	
事業名	事務局一般事務経費			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	38,008	0	0	0	1,777	36,231
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	281
	42,237	4,229	8,916	29,092		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	日本スポーツセンター振興センター共済掛金保護者負担金(学校分)				1,777

事業目的 及び根拠	教育委員会事務局の運営経費及び各種団体、研究会への負担金、補助金、また臨時職員賃金や学校保健安全法に基づく就学予定児童の健康診断の費用など。
事業内容	<p>非常勤嘱託職員等社会保険料26名分 臨時職員賃金 情報アドバイザー2名 学校図書館司書8校分 (特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定) 外国語指導助手1名、指導主事3名 就学時健康診断医師謝礼等 平成25年度小学校入学予定児童約500名、中学校約500名 内科健診 900円/名 歯科検診 900円/名 教職員研修講師謝礼 各種団体負担金及び助成金 事務経費</p>
特記事項	<p>教育全般にわたって指導を充実させるため、情報アドバイザーや外国語指導助手などの専門職員を配置する。 また、学校図書館に学校図書館司書を配置することにより、子どもの読書への関心、学習力を向上させる環境の整備をより一層図る。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	48,640	58,011	46,414	40,654	40,654	40,654
	事業費のみ	46,096	53,834	42,237	38,008	38,008	38,008
	事業費一財	44,375	51,650	35,899	36,231	36,231	36,231

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	01 教育総務費			02 事務局費	
事業名	学級支援員配置事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	28,000	0	0	0	28,000	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	285
31,760	3,760	28,000	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	基金繰入金		特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金繰入金			28,000

事業目的 及び根拠	<p>特別支援教育は、一人一人の実態把握に努め、校内委員会を中心に障害に応じた個別の指導計画を作成し、これを基に指導体制を組み、個に応じた指導が必要となっている。 発達障害など特別な教育支援を要する児童生徒が在籍する学級や、正常な学級運営が困難な学級に支援員や介助員を配置し、児童生徒や教員(担任)を支援し、児童生徒の発達障害や社会的自立を促すとともに、児童の安全を確保し、個々の障害等に応じた指導を充実させる。</p>
事業内容	<p>発達障害児や肢体不自由児などについて、通常の教育指導に加えて、排泄介助や教室移動の介助など学校生活における安全確保のための生活支援を行うため、特別支援員や介助員を臨時職員として雇用し各学校に配置する。 臨時職員賃金 特別支援員13名 介助員2名</p>
特記事項	<p>特別な支援を要する児童の安全確保と学習環境の整備、児童の発達に応じた教育のため特別支援員の配置が必要となっている。 このため、各小中学校の状況に応じ、特別支援員及び介助員の適正配置に努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	34,026	29,876	29,876	22,240
	事業費のみ	-	-	31,760	28,000	28,000	20,364
	事業費一財	-	-	802	0	0	7,636

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	01 教育総務費			02 事務局費	
事業名	奨学金給付事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	640	0	0	0	160	480
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		285
	640	0	640	0		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	財産運用収入		各種基金利子			7
	基金繰入金		社会福祉奨学基金繰入金			153

事業目的 及び根拠	精華町奨学金条例及び精華町社会福祉奨学基金条例に基づき、町内に在住し、高等学校(定時制を含む)又はそれと同程度の学校に在籍する操行善良、学業優秀で健康な学生に奨学金を交付する。					
事業内容	奨学金 30,000円/年・名 社会福祉奨学金 10,000円/年・名 対象予定16名 1年生 4名 2年生 6名 3年生 6名					
特記事項	高校生活の経済的な援助を通じて、学生の学業への意欲向上と向学心を助長し、健康にして明朗、良識ある社会人の育成を目指す。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,508	2,075	2,086	2,516	2,516	2,516
	事業費のみ	560	629	640	640	640	640
	事業費一財	420	475	480	480	480	480

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費	01 教育総務費			02 事務局費	
事業名	学校給食実施検討事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	100	0	0	0	0	100
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		285
	100	0	100	0		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>精華町立小中学校における食育・学校給食をはじめ、当面する食に関する課題に関し、幅広く意見を求めその推進方法等の方策を、平成24年度にたち上げた精華町子どもの食のあり方懇談会で引き続き検討する。</p> <p>また、中学校給食の円滑な実施に向け、中学校教員を中心とした検討組織を設け、学校現場での対応策等について検討を進める。</p>
事業内容	<p>平成24年度での懇談内容を踏まえ、精華町にふさわしい中学校給食実施の具体化について、中学校現場での給食実施上の課題を洗い出し、その対応策等の検討をさらに進める。</p> <p>また、義務教育での食育についての検討を継続して行う。</p>
特記事項	<p>平成24年度の子どもの食のあり方懇談会の懇談内容を踏まえ、小中学校の食育のさらなる推進と中学校給食実施の具体化に向けての検討を行う。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	3,458	2,823	2,823	2,823
	事業費のみ	-	-	100	100	100	100
	事業費一財	-	-	100	100	100	100

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	01 教育総務費			02 事務局費	
事業名	いじめ等対策事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,550	0	0	0	0	4,550
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	287
0	4,550	4,550	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	いじめや不登校など問題事象を未然に防止するため、専門職員を配置し個々の事象に応じた問題解決にむけて児童をはじめ保護者、教職員に対して専門的な指導助言を行う。
事業内容	各小学校にスクールカウンセラーの専門職を配置し、個々の事象に対して児童を始め保護者、教職員に助言・指導を行い、子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。 臨時職員賃金 スクールカウンセラー 5校分 教職員研修会の実施 (特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定)
特記事項	児童、生徒の問題事象を未然に防止するため、学校、家庭、地域の連携を密にするとともに、相談体制の充実に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	6,503	6,503	6,503
	事業費のみ	-	-	-	4,550	4,550	4,550
	事業費一財	-	-	-	4,550	4,550	4,550

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費		02 小学校費		01 学校管理費	
事業名	小学校管理運営事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	115,664	0	0	0	3,250	112,414
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	287	
	117,247	1,583	11,800			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			3,250

事業目的 及び根拠	児童の安全と良好な教育環境を確保し、教育活動の充実を図るための学校運営経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理費用等 光熱水費、突発的修繕経費、ピアノの調律等の手数料、下水道使用料 ・施設改善工事費 各小学校施設改善工事費(精北小学校プール改修工事等) ・各小学校印刷機器賃借料等、石灰等の原材料費 ・学校施設管理点検委託業務 消防設備点検、受水槽等清掃、校舎等ガラス清掃、植栽管理(除草含む)、ストーブ点検等 ・機械管理点検委託業務 高圧受電設備保守点検、機械警備、エレベーター保守管理等 ・電算システム管理点検委託業務 各小学校に設置しているパソコンの保守点検、図書システムの保守 ・教育設備充実費等 各小学校の管理備品、学校図書の購入、校務用コンピューターの購入等 ・校務員賃金 4名 ・学校校務作業 業務委託料(精華台小学校) 					
特記事項	良好な教育環境を確保するため、施設、設備の適正な維持管理運営に努めるとともに、学校図書、管理備品などの補充・更新等により、さらなる教育活動の充実を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	120,392	107,620	123,007	123,008	123,008	123,008
	事業費のみ	114,018	101,860	117,247	115,664	115,664	115,664
	事業費一財	114,018	101,860	117,247	112,414	112,414	112,414

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		02 小学校費		01 学校管理費	
事業名	ふるさと納税活用事業（学校図書購入）			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	500	0	0	0	500	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	291
0	500	500	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			500

事業目的 及び根拠	学校図書館における図書を購入し、子どもたちの読書への関心を向上させるとともに、学習の充実を図る。					
事業内容	小学校5校の学校図書館への図書購入。					
特記事項	納税者の意向をふまえて学校図書館の整備、充実を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	2,299	-	-
	事業費のみ	-	-	-	500	-	-
	事業費一財	-	-	-	0	-	-

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		02 小学校費		01 学校管理費	
事業名	小学校教職員・児童健康診断実施事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,184	0	0	0	0	14,184
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	291	
	14,431	247	0			14,184
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学校保健安全法に基づき、各小学校において、学年毎に毎年実施する児童の健康診断を行うための経費や教職員の健康診断を行うための経費
事業内容	<p>校医等報酬及び検査料等</p> <p>内科医報酬:学校割219,000円、児童割1名900円</p> <p>歯科医報酬:学校割219,000円、児童割1名900円</p> <p>薬剤師報酬:学校割154,000円</p> <p>眼科医報酬:1名300円</p> <p>耳鼻科医報酬:1名300円 対象者:2,752名(全児童見込数)</p> <p>教職員健康診断130名:一般検診、心電図、胃部検診、レントゲン検査</p> <p>児童検査:尿検査(年2回)、ぎょう虫検査(年2回)</p>
特記事項	児童、教職員の適正な健康管理を行うことにより、学校生活での安全確保及び健康保持に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	14,892	15,321	16,814	15,906	15,906	15,906
	事業費のみ	12,986	12,938	14,431	14,184	14,184	14,184
	事業費一財	12,986	12,938	14,431	14,184	14,184	14,184

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	02 小学校費			02 教育振興費	
事業名	小学校教育振興関係経費			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	25,095	0	0	0	0	25,095
前年度予算額	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	291
	26,150	1,055	7,277	17,818		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	小学校教育活動を効果的に推進するための経費
事業内容	<p>一般就学助成等 修学旅行費補助 6,000円/名 対象者:501名 芸術鑑賞補助 300円/名 対象者:2,752名 道徳副読本 570円/名 対象者:2,752名+99クラス 児童体力診断テスト 200円/名 対象者:2,752名 卒業記念品 対象者:501名 来入児童祝品 対象者:490名 入学祝品 対象者:434名</p> <p>教育を充実させるための経費 文化交流会開催 教材備品購入 外国人指導助手派遣 5・6年生 各160日(1クラス年間35時間の外国語活動の充実) 修学旅行・校外活動引率者補助</p>
特記事項	<p>小学校の外国語活動は、平成23年度から学習指導要領で正式に位置づけられ、平成25年度も外国人指導助手の派遣を継続して行う。 また、修学旅行や校外学習での教師の施設等入場料が個人負担となっていることから補助を行う。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	28,533	37,488	29,570	27,048	27,048	27,048
	事業費のみ	24,871	34,068	26,150	25,095	25,095	25,095
	事業費一財	24,871	34,068	26,150	25,095	25,095	25,095

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		02 小学校費		02 教育振興費	
事業名	要・準要保護児童就学援助事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	8,731	413	0	0	0	8,318
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	293
8,768	37	0	8,731			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	国庫補助金		要保護児童就学援助費及び特別支援教育就学奨励費補助金			413

事業目的 及び根拠	保護者の経済的理由によって就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童に対し必要な援助を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・要・準要保護児童に対する就学援助費(見込) 要保護児童17名、準要保護児童118名 学用品費118名、新入学児童学用品費29名、校外活動費(宿泊を伴わないもの)118名、 校外活動費(宿泊を伴うもの)23名、学校給食費118名、修学旅行費37名、 医療費5名、児童会費118名、PTA会費118名 ・特別支援育就学奨励費(見込) 対象者 52名 学用品費52名、新入学児童学用品費12名、校外活動費52名、学校給食費52名、 修学旅行費12名
特記事項	要保護、準要保護児童の保護者及び特別支援学級に在籍する保護者の経済的負担の軽減を図り、義務教育の円滑な実施を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	9,528	11,387	11,463	10,530	12,199	12,199
	事業費のみ	8,021	8,692	8,768	8,731	10,400	10,400
	事業費一財	7,739	8,361	8,348	8,318	8,768	8,768

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	02 小学校費			02 教育振興費	
事業名	特色ある学校づくり支援事業(小学校)			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	857	0	182	0	0	675
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	293
960	103	857	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		KYO発見仕事・文化体験活動推進事業費補助金			182

事業目的 及び根拠	学校の伝統や校風、地域の実情に応じた創意ある教育活動の展開を通じ、魅力ある学校づくり、特色ある学校づくりを推進する。
事業内容	<p>各学校の歴史的、地理的背景を十分考慮し、学習指導要領の趣旨を踏まえ、自ら学び自ら考える態度を育て、「生きる力」の育成と「豊かな心」を育むことを目指した、特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>「特色ある学校づくり支援事業」 町内5小学校で実施 精北(農業体験・大正琴)、川西(米づくり体験)、山田荘(農業体験・国際交流活動)、 東光(アンサンブルクラブ)、精華台(農業体験・大昔遊び体験・和太鼓クラブ)</p> <p>「KYO発見 仕事・文化体験活動」 町内5小学校(4年生)を対象とし、仕事体験活動を実施</p>
特記事項	自ら学び自ら考える態度を育て、「生きる力」の育成と「豊かな心」を育むことを目指した特色ある学校づくりを推進する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,684	1,724	1,761	2,502	2,502	2,502
	事業費のみ	1,177	923	960	857	857	857
	事業費一財	757	770	750	675	675	675

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	02 小学校費			02 教育振興費	
事業名	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	700	0	350	0	0	350
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	293
900	200	700	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		「もうすぐ1年生」体験入学推進事業補助金			350

事業目的 及び根拠	小学校入学前の幼児を対象に地域にあった体験入学等を実施することにより、小学校に入学してからの生活をスムーズに送れるようにするなど、保育所や幼稚園等の幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図る。
事業内容	体験入学研究推進校:精北小(継続)、川西小(継続)、山田荘小(継続)、東光小(新規)、精華台小(新規) 体験入学事業:親のための応援塾の開催、体験入学(授業参観、校舎見学)、児童会主催による歓迎会、給食体験など。
特記事項	町内全小学校区で保幼小の連携強化を図る。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,107	1,700	1,701	2,268	2,468	2,468
	事業費のみ	600	899	900	700	900	900
	事業費一財	300	450	450	350	450	450

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	02 小学校費			02 教育振興費	
事業名	教育研究開発事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	950	950	0	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	295
0	950	950	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	委託金	教育研究開発事業委託金				950

事業目的 及び根拠	文部科学省からの委託を受けて、現行の基準によらない教育課程を編成し、新しい教育課程や指導方法について研究を行う。
事業内容	生きる力を育成するため、「人間力活動科」を設置し、知識基盤社会に必要な「論理的思考力」・「人間関係力」・「セルフマネジメント力」を高め、課題解決や共生力を身につけた人間力の基盤を育成するための教育課程・指導方法について研究開発を行う(山田荘小学校で実施)。
特記事項	平成24年度に研究開発校の指定をうけ、平成26年度までの3か年で研究を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	2,210	2,210	-
	事業費のみ	-	-	-	950	950	-
	事業費一財	-	-	-	0	0	-

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費		02 小学校費		03 学校給食費	
事業名	給食管理運営事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	38,006	0	0	0	0	38,006
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	297
35,779	2,227	4,848	33,158			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学校給食管理運営経費と、食育基本法に基づく食育推進を展開し、良質でおいしい学校給食を子どもたちに提供するための経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5小学校の臨時給食調理員等の賃金 給食調理員15名分 ・修繕料 突発的修繕等 ・委託料 給食調理員の検便委託(1名・月2回)等 ・食材検査等 給食室内の消毒、フード清掃、グリーストラップ清掃、残留農薬検査等 ・備品購入費 各学校の調理用品備品等購入、給食室大型備品購入(山田荘小学校給食室大型皮剥き器等) ・相楽地方学校給食研究会負担金 ・保護者負担軽減補助 給食費補助 100円/月・名 地元米購入補助
特記事項	良質な安全で安心できるおいしい給食を提供するため、より一層の衛生管理及び作業管理に努めるとともに、学校給食を通じて、日常の食に関する指導・啓発にも努める。 また、給食調理に要する設備の適正管理に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	112,553	112,152	115,314	88,553	88,553	88,553
	事業費のみ	29,043	32,617	35,779	38,006	38,006	38,006
	事業費一財	29,043	32,617	35,779	38,006	38,006	38,006

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費		02 小学校費		04 学校建設費	
事業名	都市機構立替施行償還事業（小学校分）			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	135,268	0	0	0	0	135,268
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	297
135,489	221	135,268	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	独立行政法人都市再生機構(旧都市整備公団)による学校施設等立替施行により整備した小学校施設にかかる立替事業費の償還金					
事業内容	山田荘小学校施設償還金(償還完了年度 平成39年度) 償還済額 987,365,310円 償還残額 156,492,160円(平成24年度末現在) 東光小学校施設償還金(償還完了年度 平成36年度) 償還済額 1,997,544,131円 償還残額 46,153,503円(平成24年度末現在) 東光小学校用地償還金(償還完了年度 平成34年度) 償還済額 1,181,985,862円 償還残額 1,194,252,320円(平成24年度末現在)					
特記事項	立替施行により実施した学校施設の建設に要した費用を計画的に償還していく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	136,423	136,794	136,573	135,944	135,721	135,495
	事業費のみ	135,924	135,710	135,489	135,268	135,045	134,819
	事業費一財	35,924	105,710	135,489	135,268	135,045	134,819

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費		03 中学校費		01 学校管理費	
事業名	中学校管理運営事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	67,675	0	0	0	2,250	65,425
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	299
	68,324	649	11,480	56,195		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			2,250

事業目的 及び根拠	生徒の安全と良好な教育環境を確保し、教育活動の充実を図るための学校運営経費					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理費用等 光熱水費、突発的修繕経費、ピアノ調律等の手数料、下水道使用料、各中学校印刷機器賃借料等、石灰等の原材料費 ・施設改善工事費 各中学校施設改善等工事費 ・学校施設管理点検委託業務 消防設備点検、受水槽等清掃、校舎等ガラス清掃、植栽管理(除草含む)等 ・機械管理点検委託業務 高圧受電設備保守点検、機械警備、エレベーター保守管理等 ・電算システム管理点検委託業務 各中学校に設置しているパソコンの保守点検、図書システムの保守 ・教材設備充実費等 各中学校の管理備品、学校図書の購入、校務用コンピューター購入等 精華南中学校コンピューター教室機器更新 (特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定) ・校務員賃金 1名(精華西中学校) ・学校校務作業業務委託料(精華中学校、精華南中学校) 					
特記事項	良好な教育環境を確保するため、施設、設備の適正な維持管理運営に努めるとともに、学校図書、管理備品などの補充・更新により、さらなる教育活動の充実を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	59,789	71,193	72,112	75,019	75,019	75,019
	事業費のみ	53,894	67,405	68,324	67,675	67,675	67,675
	事業費一財	53,894	57,661	68,324	65,425	65,425	65,425

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		03 中学校費		01 学校管理費	
事業名	中学校教職員・生徒健康診断実施事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,452	0	0	0	0	7,452
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	301
7,652	200	0	7,452			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学校保健安全法に基づき、各中学校において、学年毎に毎年実施する生徒の健康診断を行うための経費や教職員の健康診断を行うための経費
事業内容	<p>校医等報酬及び検査料等</p> <p>内科医報酬:学校割219,000円、生徒割1名900円</p> <p>歯科医報酬:学校割219,000円、生徒割1名900円</p> <p>薬剤師報酬:学校割154,000円</p> <p>眼科医報酬:1名300円 耳鼻科医報酬:1名300円</p> <p>対象者:1,352名(生徒見込数)</p> <p>教職員健康診断 90名:一般検診、心電図、胃部検診、レントゲン検査</p> <p>生徒検査:尿検査(年2回)</p>
特記事項	生徒、教職員の適正な健康管理を行うことにより、学校生活での安全確保及び健康保持に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	7,970	8,431	9,517	9,174	9,174	9,174
	事業費のみ	6,064	6,566	7,652	7,452	7,452	7,452
	事業費一財	6,064	6,566	7,652	7,452	7,452	7,452

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	03 中学校費			02 教育振興費	
事業名	中学校教育振興関係経費			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	28,802	0	0	0	0	28,802
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	303
29,789	987	4,650	24,152			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	中学校教育活動を効果的に推進するための経費					
事業内容	<p>一般就学助成等 修学旅行費補助 20,000円/名 対象者:459名 通学費補助 対象者:128名 交通機関を利用して通学する生徒に対し1/2補助 各種運動競技補助 旅費・参加費等補助 山城地方中学校実力テスト補助 270円/名 対象者:452名 道徳副読本 570円/名 2,954名 生徒体力診断テスト 200円/名 対象者:1,352名 卒業記念品 対象者:459名</p> <p>教育を充実させるための経費 クラブ等講師派遣費用 教材備品購入 修学旅行・校外活動引率者補助</p>					
特記事項	修学旅行の経費や通学にかかる経費の一部補助、及び教材備品を購入する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	25,495	29,657	33,031	30,678	30,678	30,678
	事業費のみ	21,993	26,415	29,789	28,802	28,802	28,802
	事業費一財	21,993	26,415	29,789	28,802	28,802	28,802

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		03 中学校費		02 教育振興費	
事業名	特色ある学校づくり支援事業(中学校)			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	601	0	196	0	0	405
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	305	
	632	31	601			0
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	府補助金	KYO発見仕事・文化体験活動推進事業費補助金				196

事業目的 及び根拠	学校の伝統や校風、地域の実情に応じた創意ある教育活動の展開を通じ、魅力ある学校づくり、特色ある学校づくりを推進するための経費
事業内容	<p>各学校の歴史的、地理的背景を十分考慮し、学習指導要領の趣旨を踏まえ、自ら学び自ら考える態度を育て「生きる力」の育成と「豊かな心」を育むことを目指した、特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>「特色ある学校づくり支援事業」 町内3中学校で実施 花いっぱい運動、交流学习、環境美化活動、農業体験活動など</p> <p>「KYO発見 仕事・文化体験活動」 中学校2年生を対象に、仕事体験活動を実施する。</p>
特記事項	自ら学び自ら考える態度を育て、「生きる力」の育成と「豊かな心」を育むことを目指した特色ある学校づくりを推進する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,265	2,028	1,979	2,246	2,277	2,277
	事業費のみ	758	681	632	601	632	632
	事業費一財	450	565	450	405	405	405

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		03 中学校費		02 教育振興費	
事業名	要・準要保護生徒就学援助事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	5,381	284	0	0	0	5,097
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		305
	5,450	69	0	5,381		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	国庫補助金		要保護生徒就学援助費及び特別支援教育就学奨励費補助金			284

事業目的 及び根拠	保護者の経済的理由によって就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒に対し必要な援助を行う					
事業内容	<p>要・準要保護生徒に対する就学援助費(見込) 要保護生徒21名 準要保護生徒72名 学用品費72名、新入学生徒学用品費22名、校外活動費(泊有)45名、 校外活動費(泊無)72名、体育実技用具費18名、修学旅行費34名、医療費4名、 クラブ活動費50名、生徒会費72名、PTA会費72名</p> <p>特別支援教育就学奨励費(見込) 対象者11名 学用品費11名、新入学生徒学用品費2名、通学費2名、修学旅行費5名、 校外活動費(泊無)11名</p>					
特記事項	要保護、準要保護生徒の保護者及び特別支援学級に在籍する保護者の経済的負担の軽減を図り、義務教育の円滑な実施を目指す。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,072	7,549	7,861	7,180	7,180	7,180
	事業費のみ	4,565	5,138	5,450	5,381	5,381	5,381
	事業費一財	4,376	5,034	5,121	5,097	5,097	5,097

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費		03 中学校費		02 教育振興費	
事業名	コミュニティスクール推進事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	100	100	0	0	0	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	305
0	100	100	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	委託金		コミュニティスクール推進事業委託金			100

事業目的 及び根拠	保護者や地域住民が学校運営に参画することにより、そのニーズを的確に学校運営に反映させ、学校、家庭、地域が一体となってより良い教育の実現を目指す。 (国からの委託事業)
事業内容	地域住民と連携し、地域住民による田植え体験指導や花壇づくり、菓子作り、昼食交流会などを実施し、「地域に開かれ、愛され、貢献できる学校」を目指し、より多くの地域住民の方に学校に来ていただき、中学生との交流を深め、中学生のことをよりよく知っていただくことで学校、家庭、地域社会が一体となった教育の推進を図り、また、学校を地域住民の学習センターとして活用し、シニア・ミドル世代の生涯学習としての学びの場を提供するとともに、学びの共同性を通して、中学生とシニア・ミドル世代の双方向の交流を図り、地域に開かれた学校づくりを進めていく。
特記事項	地域住民、保護者と連携しながら様々な事業を展開する中で、地域全体で子どもたちを育てていくことを目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	1,360	1,360	1,360
	事業費のみ	-	-	-	100	100	100
	事業費一財	-	-	-	0	0	0

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費		03 中学校費		03 学校建設費	
事業名	都市機構立替施行償還事業(中学校分)			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	308,376	0	0	0	0	308,376
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	305
308,339	37	308,376	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	独立行政法人都市再生機構(旧都市基盤整備公団)による学校施設等立替施行により整備した中学校施設にかかる立替事業費の償還金					
事業内容	<p>精華南中学校施設償還金(償還完了年度 平成29年度) 償還済額 816,707,050円 償還残額 165,237,530円(平成24年度末現在)</p> <p>精華南中学校用地償還金(償還完了年度 平成30年度) 償還済額 1,557,493,900円 償還残額 667,779,360円(平成24年度末現在)</p> <p>精華西中学校施設償還金(償還完了年度 平成38年度) 償還済額 1,527,535,637円 償還残額 850,687,797円(平成24年度末現在)</p> <p>精華西中学校用地償還金(償還完了年度 平成37年度) 償還済額 721,404,740円 償還残額1,339,751,660円(平成24年度末現在)</p>					
特記事項	立替施行により実施した学校施設の建設に要した費用を計画的に償還していく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	308,896	310,264	310,302	309,052	309,096	309,125
	事業費のみ	308,267	308,301	308,339	308,376	308,420	308,449
	事業費一財	83,267	308,301	108,339	308,376	308,420	308,449

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	02 教育環境					
款項目	10 教育費		03 中学校費		03 学校建設費	
事業名	精華中学校校舎改築等事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	14,090	0	0	0	14,090	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	305
15,000	910	14,090	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		学校建設基金繰入金			14,090

事業目的 及び根拠	<p>国が目標に示した平成27年度までのできるだけ早い時期に、耐震性の確保がされていない公立学校施設の耐震化を完了させるとした施設整備方針に基づき、耐震性の確保ができていない精華中学校において、早期に耐震化を完了するために、精華中学校校舎改築等設計業務(基本、実施設計)を平成24年度、平成25年度の2か年継続的に行うこととし、平成25年度は実施設計業務分を計上しさらに設計を進める。</p>
事業内容	<p>精華中学校校舎改築等に係る経費 委託料:精華中学校校舎改築等実施設計業務委託 (平成25年度は実施設計業務委託分を継続費設定により計上) 平成24年度に精華中学校校舎改築等検討委員会を設置し、委員会の意見を基本設計に反映させながら設計業務を進めた(有識者、社会教育委員、地域住民、PTA、学校関係者等により構成)。 平成25年度は基本設計を基に詳細な実施設計に取り組み、平成26年度からの工事着手に向けて進める。</p>
特記事項	<p>平成24年度に精華中学校校舎改築検討委員会を立上げ策定した基本設計を基に、平成25年度は実施設計業務に着手し、設計業務を完了させる。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,872	4,449	18,084	16,813	1,002,723	1,002,723
	事業費のみ	2,415	1,365	15,000	14,090	1,000,000	1,000,000
	事業費一財	2,415	0	0	0	0	0

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	05 幼稚園費			01 幼稚園費	
事業名	私立幼稚園関係助成事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	26,594	0	0	0	0	26,594
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	307	
	26,594	0	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	私立幼稚園に児童を通園させる保護者の負担軽減を図る。また町内の3私立幼稚園の運営費補助金を交付することで町内幼児の入園の促進を図る 精華町私立幼稚園の補助に関する規則 私立幼稚園運営補助金交付要綱					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園助成 一名あたり3,000円×12月×見込園児数(670名) 子どもを私立幼稚園に通園させている町内在住の保護者に対して月額3,000円を年3回支給する。(支給月:7月、11月、3月) ・私立幼稚園大会助成 城南地区私立幼稚園大会参加の町内私立幼稚園在園の5歳児対象への参加賞 一名あたり120円 見込園児数(360名) ・私立幼稚園運営助成 均等割20万円/園+人数割3,000円/見込園児数(610名) 					
特記事項	幼稚園活動の活性化及び保護者負担の軽減のために必要な補助金であり、今後も、小学校との連携を深めながら継続的に事業を推進していく。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	26,855	27,251	28,742	27,732	27,732	27,732
	事業費のみ	25,110	25,103	26,594	26,594	26,594	26,594
	事業費一財	25,110	25,103	26,594	26,594	26,594	26,594

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	01 学校教育					
総計<柱>	01 教育振興					
款項目	10 教育費	05 幼稚園費			01 幼稚園費	
事業名	幼稚園就園奨励事業			所管課等	教育部・学校教育課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	40,000	8,666	0	0	0	31,334
前年度予算額	増減額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	307
	40,000	0	0	40,000		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	国庫補助金		幼稚園就園奨励費補助金			8,666

事業目的 及び根拠	幼稚園教育の振興を図るため町内に居住する幼稚園児の保護者に対し、入園料及び保育料を減免するための奨励費を交付する。 精華町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱
事業内容	文部科学省の幼稚園奨励費補助金の交付を受け、幼稚園教育の振興を図り、保護者の負担軽減のため所得に応じて就園奨励費を交付する。 子どもを私立幼稚園に通園させている町内の保護者に対して保護者の所得状況に応じて保育料の一部を補助する。 支給見込み人数400名(3歳児140名、4歳児130名、5歳児130名)
特記事項	保護者の負担軽減を図りながら、引き続き小学校就学前の幼稚園教育を推進させるための支援を行う。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	42,449	42,561	42,461	41,138	41,138	41,138
	事業費のみ	40,624	40,100	40,000	40,000	40,000	40,000
	事業費一財	31,159	30,508	31,334	31,334	31,334	31,334

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	社会教育一般事務経費			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,348	0	0	0	0	3,348
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	309
3,312	36	2,730	618			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	家庭や地域社会の教育力の向上、文化の振興など、生涯学習社会の実現に向けた各種事業に関わる事務事業を円滑に進める。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤嘱託職員を1名雇用(社会教育関係事業担当、週4日勤務)。精華まなび体験教室や学校支援地域本部事業など、学校との連携が必要となる事業の円滑な実施とその充実を図る。 ・社会教育関係事業に関わる職員の旅費や研修会等の参加負担金、事務事業に係る用品やコピー代等の諸経費。
特記事項	引き続き社会教育関係事業の充実を図っていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	8,126	7,699	5,660	5,458	5,458	5,458
	事業費のみ	4,958	5,351	3,312	3,348	3,348	3,348
	事業費一財	4,958	5,351	3,312	3,348	3,348	3,348

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	社会教育委員会運営費			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	312	0	0	0	0	312
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	309	
	316	4	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から12名の社会教育委員を委嘱し、教育委員会が行う社会教育行政に対して、定例会や研修会などの活動を通して、行政外の立場から広く町民の皆さんの意向を反映した意見をいただき、社会教育活動の拡充や振興を図っていく。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員(12名。任期:平成24年4月1日～平成26年3月31日、任期は2年)の報酬や費用弁償、活動に係る諸経費。 ・定例会(年間6回開催予定)において社会教育上の課題事項について審議していただいたり、山城地方社会教育委員連絡協議会研修会や京都府社会教育研究大会、近畿地区社会教育研究大会などに参加していただき、より広い見識と経験を積んでいただく。
特記事項	平成25年度は、2年目の委員会運営となる。平成25年度には、教育委員との懇談や、社会教育委員会の活動報告(ニュースなどの発行)などの実施を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,241	2,653	2,663	2,810	2,810	2,810
	事業費のみ	269	306	316	312	312	312
	事業費一財	269	306	316	312	312	312

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	生涯学習支援事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,075	0	0	0	230	845
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	311
3,172	2,097	0	1,075			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	生涯学習各種講座教室等参加者負担金				230

事業目的 及び根拠	<p>町民の学習意欲の高まりに応え、生涯学習を通じて、より豊かで充実した人生を送っていただけるよう、各種講座の開催など、学習機会を提供するとともに、自主活動の育成も進めるなど、生涯学習の充実と推進を図る。</p> <p>また、男女共同参画社会の実現を目指す精華女性の会の活動を支援する。</p>
事業内容	<p>・主に成人の生涯学習活動を支援するために、パソコンの基本的な操作の習得を目指す「パソコン教室」、学習を通してより広い知識を身につけていただく「教養講座」、高齢者を対象とした「精華寿大学」、女性自らの資質の向上と地域での女性指導者の育成を目指す「女性講座」、障害のある方たちの社会参加を進めるための「障害者講座」などを開催する計画。</p> <p>・精華女性の会に対する活動助成(会員数約135名、サークル活動、各種研修会等の開催及び各種研修会等への参加、地域奉仕活動、町行事への協力などを計画)。</p>
特記事項	<p>平成25年度が第5次総合計画の計画期間初年度にあたるため、事業構成の見直しを行った。これにより、従来の「生涯学習活動各種講座教室開設事業」を、成人の生涯学習活動の推進を目的とする「生涯学習支援事業」と、青少年の健全育成を目的とする「青少年健全育成事業」、町民文化の振興を目的とする「文化振興事業」などに分割し、併せて、従来の「社会教育活動助成事業」や「学習支援事業」などを、それぞれの該当事業に組み入れた。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	17,031	16,254	15,280	7,423	7,423	7,423
	事業費のみ	2,893	4,146	3,172	1,075	1,075	1,075
	事業費一財	2,669	3,958	2,782	845	807	807

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	青少年健全育成事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	7,750	0	0	0	120	7,630
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	313	
	0	7,750	5,160			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	生涯学習各種講座教室等参加者負担金				120

事業目的 及び根拠	乳幼児期から青少年期にいたるまでの諸課題の解決を図るため、各種研修会等を開催するとともに、児童・生徒に対する学習・体験の機会を提供する。 また、青少年の健全育成を図るための活動を進める社会教育関係団体等の活動を支援する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の教育力向上の支援として、親子がふれあう遊びを通して家庭教育のあり方を学ぶ「家庭教育学級のびのびコース」や、小学校児童による「子ども議会」、障害のある子どもたちの学外活動の充実を図る「障害児放課後週末支援事業」、また、町内小・中学校と連携して、子どもたちを取り巻く今日的な課題の解決を図る講演会や研修会などを開催する計画。 ・児童・生徒の学校外での学習支援として、教育集会所において自主学習会を開催する。東・中・西北区の児童・生徒を対象として、毎週火曜日と木曜日、小学生は16時から18時まで、中学生は19時から21時までの開催を原則として実施する。学習会では、宿題への取り組みを中心に行いつつ、別途学習プリントへの取り組みを促したり、パソコン指導も行う。指導者として、非常勤嘱託職員1名(週4日勤務)、臨時職員1名、学習会開催時のみの臨時職員数名を雇用する。 ・青少年健全育成協会相楽連絡協議会への負担金(相楽小学生ソフトボール大会や相楽「少年の主張」大会開催のための経費を負担)。 ・PTA連絡協議会に対する活動助成(町内各単位PTAの交流会、スポーツ大会、人権教育研修会等の開催の他、各種研修会への参加などを計画)。 ・青少年健全育成協議会に対する活動助成(委員数約230名、小・中学生への防犯ブザーの配布や健全育成標語の募集・選考、学校・各地区への健全育成啓発のぼり旗の配布、健全育成パトロールや街頭啓発、体育協会と共催で行うサマーキャンプの実施などを計画)。
特記事項	平成25年度が第5次総合計画の計画期間初年度にあたるため、事業構成の見直しを行った。これにより、従来の「生涯学習活動各種講座教室開設事業」を、成人の生涯学習活動の推進を目的とする「生涯学習支援事業」と、青少年の健全育成を目的とする「青少年健全育成事業」、町民文化の振興を目的とする「文化振興事業」などに分割し、併せて、従来の「社会教育活動助成事業」や「学習支援事業」などを、それぞれの該当事業に組み入れた。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	14,097	14,097	14,097
	事業費のみ	-	-	-	7,750	7,750	7,750
	事業費一財	-	-	-	7,630	7,750	7,750

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	成人式			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,716	0	0	0	0	1,716
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	313
1,725	9	0	1,716			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	まちづくりの担い手となる新成人の新しい門出を祝福するとともに、大人として社会的責任を担ったことへの自覚を促す機会として「成人式」を開催する。
事業内容	「成人式」開催に係る記念写真代(報償品)、案内状等送付経費(通信運搬費)、「式典」及び「成人の集い」の会場借上げ料、その他事務経費。 対象者:約380名 開催日:平成26年1月13日(月・祝)<予定> 会 場:京都府立けいはんなホール<予定> 内 容:アトラクション(精華町少年少女合唱団による合唱)<予定> 第1部 式典(式辞・来賓祝辞・成人代表謝辞)、記念撮影 第2部 成人の集い(実行委員会による実施)<内容未定> 新成人による成人式実行委員会を組織し、第2部の運営を任せる。
特記事項	平成26年成人式においても、成人自らが企画運営する成人式を目指し、学校などの協力を得て、実行委員会の結成を目指す。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	2,913	3,071	3,292	3,442	3,442	3,442
	事業費のみ	1,539	1,504	1,725	1,716	1,716	1,716
	事業費一財	1,539	1,504	1,725	1,716	1,716	1,716

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	精華まなび体験教室事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,817	0	1,174	0	0	643
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	315
2,088	271	1,817	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	府補助金		京のまなび教室推進事業費補助金			1,174

事業目的 及び根拠	子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、文化活動やスポーツ活動などを地域の方々の協力を得て実施することにより、地域社会の中で、子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進する。
事業内容	引き続き、各校区において「まなび体験教室」を実施する。実施にあたっては、地域住民の皆さんや学校の協力を得て進めるとともに、必要に応じて事業の運営委託なども行い、より充実した取り組みとなるよう努める。 ・精北教室、精華台教室、東光教室 活動時間:毎月1回、土曜日又は日曜日の午前中に実施 活動内容:文化活動・スポーツ活動・体験活動、異世代交流等 活動場所:各小学校の体育館・グラウンド・多目的ホール・他 ・川西教室、山田荘教室 活動時間:毎月1回、水曜日の放課後 活動内容:学習(宿題など)、文化活動・スポーツ活動・体験活動、異世代交流等 活動場所:各小学校の多目的ホール・図書室・体育館・グラウンド・他
特記事項	精華台教室と東光教室については、平成25年度においても、引き続き特定非営利活動法人精華町体育協会の協力を得ながら運営する方向で進めるが、スポーツ活動に固定することなく、文化活動や体験活動にも取り組めるよう進めていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,083	4,704	5,607	4,698	4,698	4,698
	事業費のみ	712	1,185	2,088	1,817	1,817	1,817
	事業費一財	259	411	738	643	643	643

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	文化振興事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,200	0	0	0	0	2,200
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	315	
	210	1,990	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>本町の文化の振興を推進するため、町民の文化活動を支援するとともに、町民の文化・スポーツに対する意識の高揚を目指して、精華町民文化賞の授与や文化・スポーツ振興奨励金の交付を行う。また、本町の文化振興を推し進める精華町文化協会の活動を支援する。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町の文化・スポーツの振興に功績のあった個人又は団体に対し、精華町文化振興奨励金・スポーツ振興奨励金を交付する。 ・町の芸術文化の向上と発展に貢献され、その活動と功績が著しい個人又は団体に対し、精華町民文化賞を授与する。 ・子どもたちの豊かな成長と「生きる力」を育み、より良い仲間づくりを進めるとともに、一方で、町の内外において広く認知されるようになり、各種イベントに出演することによって精華町のPRにも貢献している精華町少年少女合唱団の一層の発展に向け、引き続き活動を充実させていく。 ・文化協会への活動助成(8連盟46サークル、会員数約700名、文化フェスティバル、サークル展示会・発表会、チャリティーフェスティバルなどの独自事業のほか、精華町子ども祭り等への参加協力を計画)。
特記事項	<p>平成25年度が第5次総合計画の計画期間初年度にあたるため、事業構成の見直しを行った。本事業においては、従来の「生涯学習活動各種講座教室開設事業」から精華町少年少女合唱団の活動経費を、「社会教育活動助成事業」から文化協会への活動助成を、それぞれ組み入れた。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	889	1,254	1,386	9,702	9,702	9,702
	事業費のみ	113	78	210	2,200	2,200	2,200
	事業費一財	113	78	210	2,200	2,200	2,200

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	学校支援地域本部事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	2,800	0	1,866	0	0	934
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	317
2,826	26	2,800	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	府補助金		京都府地域で支える学校教育推進事業費補助金			1,866

事業目的 及び根拠	地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進することによって、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間を増加させ、一方で、住民等が学習成果などを活用する機会を拡充し、ひいては地域の教育力の向上を図っていく。
事業内容	引き続き、2中学校区に学校支援地域本部を設置し、それぞれの活動に取り組む。 ・精華南中学校区 山田荘小学校・精華南中学校区サポーター会議を学校支援地域本部として、精華南中学校区(精華南中学校、山田荘小学校)において学校支援地域本部事業を実施し、サポーターのつどいの開催や学校支援ボランティアの活動などの事業に取り組む。 ・精華中学校区 精華中学校コミュニティ協議会を学校支援地域本部として、精華中学校区(精華中学校、精北小学校、川西小学校)において学校支援地域本部事業を実施し、コミュニティ協議会の開催や学校支援ボランティアの活動などの事業に取り組む。
特記事項	学校、地域との連携を深め、他事業とも関連付けながら、効果的な取り組みとなるよう取り組みを進める。また、未実施校区についても早期実施に向け調整を進める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,900	5,838	5,760	4,141	4,141	4,141
	事業費のみ	1,928	2,904	2,826	2,800	2,800	2,800
	事業費一財	201	969	826	934	934	934

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	02 文化活動					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		01 社会教育総務費	
事業名	子ども祭り事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,536	0	0	0	30	1,506
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	317
1,583	47	1,536	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	雑入	子ども祭り販売収入				30

事業目的 及び根拠	本町の「こどもを守る町」宣言の趣旨を踏まえ、子どもが楽しみながら体験・学習し、併せて大人が規範を示すこと等を通して、子どもが社会的マナーや公共徳を身に付ける機会とするため、地域全体が協働・連携し、様々な体験学習やイベントなどの取り組みを実施する。
事業内容	<p>第11回「精華町子ども祭り」を開催し、子どもたちに体験を通じた学習の場を提供する。</p> <p>対象 : 幼児・小学生・中学生・支援学校生</p> <p>内容 : 体験コーナーやフリーマーケットコーナー等を設ける。</p> <p>実施形態: 関係団体で実行委員会を組織し、実行委員会主催により行う。</p> <p>精華町教育委員会、精華町社会教育委員会、精華町立保育所、 精華町内幼稚園、精華町小・中学校校長会、精華町PTA連絡協議会、 精華町障害児者育成会学齢部支援学校生親の会、精華町自治会連合会、 精華町民生児童委員協議会、精華町ボランティア連絡協議会、 精華町青少年健全育成協議会、精華女性の会、精華町身体障害者協議会、 精華町老人クラブ連合会、精華町文化協会、 特定非営利活動法人精華町体育協会、精華町あすなる会等</p>
特記事項	第11回目の開催として、「精華町子ども祭り」をより充実したものとしていくとともに、より多くの関係者・団体の協力が得られるよう取り組みを進める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,459	4,367	4,517	4,033	4,033	4,033
	事業費のみ	1,487	1,433	1,583	1,536	1,536	1,536
	事業費一財	1,438	1,398	1,553	1,506	1,506	1,506

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	02 図書館					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		02 図書館費	
事業名	図書館運営費			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	35,425	0	0	0	0	35,425
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	319	
	34,165	1,260	904			34,521
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>町民の生涯学習を支える拠点として、町民の教育の発展と暮らしに役立つ図書館を目指し、利用者の利便性の向上など、より円滑な図書館運営に取り組む。</p>
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館運営に携わる臨時職員(館長1名、非常勤嘱託職員7名、臨時職員3名/日)を雇用する。 ・図書館業務に欠かすことのできない図書館情報システム(機器を含む)の賃借や保守点検を行う。 ・府立図書館をはじめ他の図書館等との相互協力の推進を目的に、日本図書館協会や京都府図書館等連絡協議会、京都府南部図書館等連絡協議会へ加盟して、各種会議や研修等に参加し、よりよいサービスの提供をめざす。 ・来館が困難な方への図書館資料の配送貸出を行う。 ・郷土資料の整理、活用のため製本を行う。 ・元京都府立大学学長で、精華町史編纂事業の監修者としてお世話になった故門脇禎二先生所蔵の図書や研究資料等(約1万点)を、ご家族から寄贈いただいたことを受け、精華町立図書館に、(仮称)門脇文庫を開設する。 ・その他、印刷用紙や照明器具等の消耗品費、光熱水費、視聴システム等の修繕料、医薬材料費、下水道使用料など、図書館運営上の必要経費。
特記事項	<p>(仮称)門脇文庫を開設して、寄贈を受けた故門脇禎二先生の蔵書を、広く利用に供するとともに、資料の展示も併せて行い、学習・研究の補助とする。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	48,344	45,077	45,616	50,629	50,629	50,629
	事業費のみ	34,338	33,626	34,165	35,425	35,425	35,425
	事業費一財	34,262	33,549	34,165	35,425	35,425	35,425

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	02 図書館					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		02 図書館費	
事業名	図書館維持管理事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,889	0	0	0	0	6,889
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	321
6,692	197	0	6,889			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	図書館施設、設備の維持管理にかかる経費(庁舎と一体分)						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の美観維持 日常清掃:トイレの清掃、拭き掃除、掃除機による床の吸塵等 定期清掃:カーペットクリーニング、床洗浄、ワックス掛け、ガラス清掃等 ・図書館設備等 空調設備、消防用設備、電気設備、エレベーター設備、シャッター保守、夜間警備等の管理 ・図書館内の美観のための観葉植物、足拭きマットの賃借 						
特記事項	継続して、住民の財産である町有建物等の適切な維持管理と予算の執行に取り組んでいく。						

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	9,346	10,299	10,622	10,856	10,856	10,856
	事業費のみ	6,380	6,369	6,692	6,889	6,889	6,889
	事業費一財	6,380	6,369	6,692	6,889	6,889	6,889

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	02 図書館					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		02 図書館費	
事業名	移動図書館車運行事業			所管課等	総務部・総務課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	3,800	0	0	0	0	3,800
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	323
3,800	0	0	3,800			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	移動図書館車の運行业務にかかる経費
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・移動図書館車の運行にかかる業務委託 ・週4日、町内23か所への運行を計画
特記事項	継続して、安全に配慮し、安定した運行に努めていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	6,536	7,500	7,730	7,767	7,767	7,767
	事業費のみ	3,570	3,570	3,800	3,800	3,800	3,800
	事業費一財	3,570	3,570	3,800	3,800	3,800	3,800

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	02 図書館					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		02 図書館費	
事業名	図書等購入事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	12,100	0	0	0	7,000	5,100
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	323
11,109	991	0	12,100			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	基金繰入金		振興特別基金繰入金			7,000

事業目的 及び根拠	「町の情報発信基地」、「くつろげる知的オアシス」として期待される図書館活動を推進するため、資料の充実に力を入れ、すべての人の暮らしに役立つ図書館をめざす。
事業内容	社会や町民の図書館に対する関心の高まりや要求の多様化、また、同規模の町立図書館の中でも非常に多くの利用をいただいているという状況の中、できるだけ利用者需要に応えていくために、新鮮で魅力ある各種資料の充実にめざす。 図書(一般書、児童書、参考図書等)、雑誌(約200タイトル)、視聴覚資料(紙芝居・CD・DVD)、新聞(10紙)、官報、法令等の追録(現行日本法規、京都府条例)などの資料購入並びに貸し出しのための装備(業務委託)を行うほか、資料整理用消耗品等を購入する。
特記事項	より多くの利用者の需要に応えるため、引き続き資料選定を充実させ、魅力ある資料の提供に努める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	13,155	11,840	15,797	17,290	17,290	17,290
	事業費のみ	8,989	7,152	11,109	12,100	12,100	12,100
	事業費一財	3,924	4,096	4,109	5,100	5,100	5,100

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	05 情報化					
総計<柱>	02 図書館					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		02 図書館費	
事業名	読書推進事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	149	0	0	0	0	149
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	323
149	0	0	149			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	町民のふれあいの広場となる図書館をめざし、また、読書する人々を増やして、資料への欲求を増大させる取り組みとして、各種行事を実施する。					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと本に関する講演会、子どもの読書推進行事、「文学講座」、異世代間の交流を図る親子参加の工作教室等の開催を計画。 ・新一年生を主な対象として配布する、おすすめ本紹介冊子を作成する(1,000部)。 ・その他、各種行事等で使用する画用紙等の消耗品を購入する。 					
特記事項	平成25年度から、小学校1年生全員におすすめ本の紹介冊子等を配布することにより、子どもの読書活動の推進と図書館利用の促進を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,862	3,859	3,797	4,570	4,570	4,570
	事業費のみ	94	211	149	149	149	149
	事業費一財	94	211	149	149	149	149

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	01 歴史					
款項目	10 教育費	06 社会教育費			03 文化財保護費	
事業名	文化財保護事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,371	0	0	0	0	4,371
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	325	
	4,386	15	3,130			1,241
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	進展する開発と多様化する生活様式の中で、貴重な文化財が失われてしまうことのないように、長期的な視野に立って、精華町の地域的特性が生かせるような保護施策を講じていく。
事業内容	<p>指定文化財の保護や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの保存と活用を図るとともに、日常的な文化財保護事務を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国・府・町の指定文化財をはじめ、町内にある文化財のうち重要なものについて、その保存と活用を図る(「精華町文化財保護条例」)。また、所有者等が行う文化財の保護事業(保存修理や維持管理など)に対しては補助を行い、事業が適正に行われるよう指導する(「精華町文化財補助金交付規程」)。 ・森島國男家文書(約3万点)をはじめとする古文書や歴史資料の整理作業(目録の作成や解読など)を進め、その保存と活用を図る。 ・最も生活に密着した文化財である民俗資料(民具)が住宅の改築時などに失われないよう収集に努めるとともに、収集した資料の整理、記録を行い、その保存と活用を図る。 ・収集した資料を適切に保存・管理するため、既設収納施設の維持管理を行う。 ・文化財愛護会(会員数140名。文化財見学会の開催、「文化財愛護会だより」の刊行、古文書講習会、古文書入門教室、町内歴史勉強会、公開講演会などを実施)に対し、活動助成を行う。
特記事項	所有者等が行う文化財の保護事業(保存修理や維持管理など)に対し、必要な補助と適正な指導を行い、日常管理などの万全を期していく。 また、町が所蔵管理する文化財の整理作業と調査・研究を進め、それに基づく適切な保存と展示・公開などの活用を図っていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,118	5,569	5,563	6,868	6,868	6,868
	事業費のみ	3,744	4,392	4,386	4,371	4,371	4,371
	事業費一財	3,744	4,392	4,386	4,371	4,371	4,371

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	01 歴史					
款項目	10 教育費		06 社会教育費		03 文化財保護費	
事業名	町内遺跡発掘調査事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	10,801	0	0	0	8,000	2,801
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	325
11,000	199	10,751	50			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別		特定財源名称			財源充当金額
	雑入		埋蔵文化財発掘調査費用			8,000

事業目的 及び根拠	周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)内における開発行為(土木工事等)に対して、貴重な埋蔵文化財が損傷、散逸することのないよう適切な措置を講じる。
事業内容	埋蔵文化財包蔵地内における開発に対して行う発掘調査経費。 平成25年度中に実施される埋蔵文化財包蔵地内での開発事業について、年度途中での急な調査依頼に対しても迅速に対応できるよう、あらかじめ当初予算において、発掘調査にかかる経費を計上しておく(調査面積、約300㎡、約3か月間分の調査経費を計上)。
特記事項	発掘調査の記録や出土遺物などについて、整理作業と調査・研究を進め、それに基づく適切な保存と展示・公開などの活用を図っていく。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	5,998	1,595	12,567	12,141	12,141	12,141
	事業費のみ	4,903	28	11,000	10,801	10,801	10,801
	事業費一財	0	28	3,000	2,801	2,801	2,801

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	03 スポーツ活動					
款項目	10 教育費		07 保健体育費		01 保健体育総務費	
事業名	スポーツ推進委員会運営事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	794	0	0	0	0	794
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	329	
	794	0	0			794
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>社会的信望があり、スポーツに関する深い関心と理解を有し、その職務を行うのに必要な熱意と能力を有する者の中から、15名のスポーツ推進委員を委嘱し、各種事業の実施に係る連絡調整や、住民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導・助言を行っていただき、本町におけるスポーツの推進を図っていく。</p>
事業内容	<p>スポーツ推進のための事業実施に係る連絡調整や、住民に対するスポーツの実技の指導、スポーツに関する指導及び助言などを行うスポーツ推進委員(15名、任期2年、平成24年4月1日～平成26年3月31日)の活動に係る経費(報酬や費用弁償)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員会の開催(毎月1回、年間12回開催予定)。 ・京都府スポーツ推進委員研究大会などの研修会への参加。 ・スポーツ普及事業の実施。 <ul style="list-style-type: none"> ほほえみスポーツ広場(むくのきセンターのアリーナ一般開放、月1回、年間12回計画)や、各小学校でのスポーツ体験デー(校区別ニュースポーツ体験教室)の開催。 ・スポーツ推進委員の派遣 <ul style="list-style-type: none"> 自治会や子ども会、各種団体等が実施するスポーツ関連事業への指導者としての委員の派遣。 ・各種スポーツ関連事業への協力 <ul style="list-style-type: none"> 町民体育大会や子ども祭り、精華まなび体験教室、障害児者ふれあいのつどいなどの事業への協力。
特記事項	<p>土・日曜日を中心に事業件数が年々増加傾向にあり、スポーツ推進委員の負担もますます大きくなってきているが、各委員との日程調整などを密に行いながら、引き続きスポーツ活動の普及と活性化を図っていく。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,565	1,370	1,346	3,292	3,292	3,292
	事業費のみ	789	818	794	794	794	794
	事業費一財	789	818	794	794	794	794

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	03 スポーツ活動					
款項目	10 教育費		07 保健体育費		01 保健体育総務費	
事業名	社会体育運営事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	99	0	0	0	0	99
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	331
519	420	0	99			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	生涯スポーツや競技スポーツなど、本町のスポーツ振興に向けた各種事業に関わる事務事業を円滑に進める。
事業内容	社会体育関係事業に関わる職員の旅費等の事務経費。
特記事項	各種スポーツ事業に対して、幅広く参加が得られるよう取り組みを進める。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,214	864	993	1,054	1,054	1,054
	事業費のみ	438	390	519	99	99	99
	事業費一財	438	390	519	99	99	99

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	03 スポーツ活動					
款項目	10 教育費		07 保健体育費		01 保健体育総務費	
事業名	生涯スポーツ振興事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	6,677	0	0	0	0	6,677
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	331	
	2,811	3,866	0			6,677
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>本町におけるスポーツの振興を図るため、町民にスポーツをする機会を提供するとともに、町民の健康増進と相互の交流を図り、スポーツライフの実現を目指す。</p> <p>そのために、特に、本町の生涯スポーツの振興と競技力の向上を目指し、町民のスポーツへの関心を高めるためのさまざまな事業を展開する特定非営利活動法人精華町体育協会の活動を支援する。</p>
事業内容	<p>町民の健康増進と相互の交流が深められるよう、気軽に参加できる各種スポーツの普及や事業の実施を進め、スポーツの振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人精華町体育協会に対する活動助成 <ul style="list-style-type: none"> 生涯スポーツ振興事業(町民体育大会、歩こう会、みんなのスポーツサンデーなど)、青少年健全育成事業(サマーキャンプなど)、競技スポーツ振興事業(総合スポーツフェスティバル、精華マラソンなど)の実施や、京都府民総合体育大会への参加(選手派遣)、子ども祭り、障害児者ふれあいのつどい、けいはんなサイクルレースなどの事業への協力。 ・ほほえみスポーツ広場(むくのきセンターのアーリー一般開放、月1回、年間12回計画)の開催。 ・各小学校でのスポーツ体験デー(校区別ニュースポーツ体験教室)の開催。 ・夏休みの学校プール一般開放。 ・精華町スポーツ賞の表彰。 ・文化サークル・体育クラブの紹介冊子「文化・スポーツ情報誌」の発行
特記事項	<p>平成25年4月から精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設に指定管理者制度を導入することに伴い、事業構成の見直しを行った。従来の本事業の一部(スポーツ教室の開催)を指定管理者が行う業務として分離するとともに、新たに「体育協会助成事業」を本事業に統合した。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	3,954	2,905	3,363	9,173	9,173	9,173
	事業費のみ	2,380	2,353	2,811	6,677	6,677	6,677
	事業費一財	2,072	1,955	2,385	6,677	6,677	6,677

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	03 スポーツ活動					
款項目	10 教育費		07 保健体育費		02 保健体育施設費	
事業名	学校開放維持管理事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,178	0	0	0	1,178	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	331
1,063	115	0	1,178			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	体育施設使用料				1,178

事業目的 及び根拠	学校教育に支障のない範囲で、精華町立小学校及び中学校の施設を町民の利用に供することにより、生涯スポーツの振興、並びに競技力の向上を図る。					
事業内容	町内各小・中学校の開放に係る維持管理、運営経費。 ・精華西中学校の施設開放に係る管理・運営業務の委託 ・精華西中学校を除く町内各小・中学校の施設開放に係る運営事務の委託					
特記事項	学校での教育活動に支障がないよう適切な管理と運営を行いながら、利用を促進する。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,747	2,422	2,630	2,519	2,519	2,519
	事業費のみ	971	855	1,063	1,178	1,178	1,178
	事業費一財	971	855	0	0	0	0

総計<章>	03 未来をひらく文化と環境のまちづくり					
総計<節>	02 生涯学習					
総計<柱>	03 スポーツ活動					
款項目	10 教育費		07 保健体育費		02 保健体育施設費	
事業名	むくのきセンター等運営事業			所管課等	教育部・生涯学習課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	58,014	0	0	0	0	58,014
前年度予算額	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	333
	0	58,014	0	58,014		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	<p>精華町立体育館・コミュニティーセンター、打越台グラウンド・テニスコート、池谷公園多目的コート、木津川河川敷多目的広場に指定管理者制度を導入することにより、住民サービスの向上と管理経費の節減を図るとともに、施設の設置目的の効果的かつ効率的な達成を目指す。</p>
事業内容	<p>特定非営利活動法人精華町体育協会を指定管理者として、精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設の管理運営を進めるための経費。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設の管理運営にかかる指定管理料(管理運営に必要な経費については、利用料収入を体育協会の収入として充て、不足額を指定管理料として町が支払う。その上限額は、46,000千円)。 ・精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設の修繕(指定管理者が行う簡易な修繕を除く、抜本的な施設・設備の修繕を計画的に実施していく。) むくのきセンターの電話設備の改修 むくのきセンターの防犯カメラの改修 その他、緊急対応経費 ・体育施設用備品の購入(体育施設の機器、設備について、計画的に整備を進める。) むくのきセンターのトレーニング機器の更新 むくのきセンターの消防設備(自動火災報知機、消火器等)の更新 ・その他、施設に係る町負担経費(京都府体育施設協会負担金など。)
特記事項	<p>平成25年4月から精華町立体育館・コミュニティーセンター及び町内体育施設に指定管理者制度を導入することに伴い、新たに本事業を新設し、従来の「体育施設運営事務」、「町立体育館維持管理」、「体育施設維持管理事業」を、本事業に統合した。</p> <p>特定非営利活動法人精華町体育協会が、その力を最大限に発揮して、各施設の管理運営を適切に行うことによって、当初の目的が達成できるよう、連携を密にする。</p>

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	-	61,281	61,281	61,281
	事業費のみ	-	-	-	58,014	58,014	58,014
	事業費一財	-	-	-	58,014	58,014	58,014

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	11 災害復旧費	01 農林水産施設災害復旧費			01 農業用施設災害復旧費	
事業名	農業用施設災害復旧事業			所管課等	事業部・産業振興課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	100	0	0	0	0	100
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	333
100	0	100	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	農業用施設の災害復旧にかかる経費					
事業内容	農業用施設災害復旧工事					
特記事項	大雨等で被災した農業用施設の復旧に努める。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	4,146	1,061	202	202	202
	事業費のみ	-	3,185	100	100	100	100
	事業費一財	-	224	100	100	100	100

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	11 災害復旧費	02 公共土木施設災害復旧費			01 道路橋りょう災害復旧費	
事業名	道路橋りょう災害復旧事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	100	0	0	0	0	100
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	335
100	0	100	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	道路施設の災害発生時における災害復旧経費					
事業内容	道路橋梁関係災害復旧工事					
特記事項	道路橋梁等被災施設の復旧を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	178	177	177	177
	事業費のみ	-	-	100	100	100	100
	事業費一財	-	-	100	100	100	100

総計<章>	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
総計<節>	05 防災・交通安全					
総計<柱>	01 地域防災・消防					
款項目	11 災害復旧費	02 公共土木施設災害復旧費			02 河川災害復旧費	
事業名	河川災害復旧事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	100	0	0	0	0	100
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	335
100	0	100	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	河川施設の災害発生時における災害復旧経費					
事業内容	河川関係災害復旧工事					
特記事項	河川等被災施設の復旧を図る。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	178	177	177	177
	事業費のみ	-	-	100	100	100	100
	事業費一財	-	-	100	100	100	100

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	12 公債費	01 公債費			01 元金	
事業名	公債費（長期資金償還元金）			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	1,408,644	0	0	0	0	1,408,644
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	335
1,460,777	52,133	0	1,408,644			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方自治法第230条の規定に基づきこれまでに発行した地方債の償還にかかる償還元金。
事業内容	借入済み長期資金にかかる平成25年度償還金 1,408,644千円 平成25年度新規発行予定額(歳入予算計上額) 888,900千円 差引、519,744千円の地方債残高の減少となる。
特記事項	公債費適正化対策として、地方債の新規発行を償還元金の範囲内に抑え地方債残高減少の取り組みを継続する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	1,511,580	1,455,960	1,462,911	1,412,380	1,390,778	1,376,505
	事業費のみ	1,508,815	1,453,826	1,460,777	1,408,644	1,387,042	1,372,769
	事業費一財	1,508,815	1,453,826	1,460,777	1,408,644	1,387,042	1,372,769

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	12 公債費	01 公債費			02 利子	
事業名	公債費（長期資金償還利子）			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	225,784	0	0	0	0	225,784
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	335
243,066	17,282	0	225,784			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方自治法第230条の規定に基づきこれまでに発行した地方債の償還にかかる償還利子。
事業内容	借入済み長期資金にかかる平成25年度中の償還利子 205,238千円 平成24年度新規借入予定の平成25年度償還利子見込 20,546千円
特記事項	公債費適正化対策として、地方債の新規発行を償還元金の範囲内に抑え、地方債残高の総額抑制及び長期的な償還利子縮減の取り組みを継続する。

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	262,252	246,591	245,200	229,520	210,196	188,985
	事業費のみ	259,487	244,457	243,066	225,784	206,460	185,249
	事業費一財	259,487	244,457	243,066	225,784	206,460	185,249

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	12 公債費		01 公債費		02 利子	
事業名	公債費（財政調整短期資金借入利子分）			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	4,504	0	0	0	0	4,504
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	335	
	4,504	0	0			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方自治法第235条の3の規定に基づく年度内での円滑な資金運用を行うための短期資金借入に伴う利子					
事業内容	<p>次の短期資金借入を想定した利子償還を計上</p> <p>年末の調整資金 500,000千円、6か月間、年1.2%</p> <p>年度末調整資金 500,000千円、3か月間、年1.2%</p>					
特記事項	資金計画に基づいた資金繰りを行う。					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	0	6,583	6,632	8,240	8,240	8,240
	事業費のみ	0	4,504	4,504	4,504	4,504	4,504
	事業費一財	0	4,504	4,504	4,504	4,504	4,504

総計<章>	04 自立を目指した協働のまちづくり					
総計<節>	02 行財政運営					
総計<柱>	01 行政経営					
款項目	14 予備費	01 予備費			01 予備費	
事業名	予備費			所管課等	総務部・財政課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源
	20,000	0	0	0	0	20,000
前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁		337
	20,000	0	20,000	0		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	地方自治法第217条に基づく予算外の支出または予算超過の支出に充てるための予備費					
事業内容	予見できない歳出予算の不足に備え予備費を計上する。					
特記事項	歳出予算の0.17%程度を計上					

事業費 の推移 <千円>		H22(実績)	H23(実績)	H24(予算)	H25(予算)	H26(試算)	H27(試算)
	人件費含む	-	-	20,000	20,000	20,000	20,000
	事業費のみ	-	-	20,000	20,000	20,000	20,000
	事業費一財	-	-	20,000	20,000	20,000	20,000

5 債務負担行為一覽表（一般会計）

（単位：千円）

	債務負担行為名称	所管課等	限度額	期 間
1	賦課徴収帳票等印刷業務	税務課	1,900	平成25～ 26年度

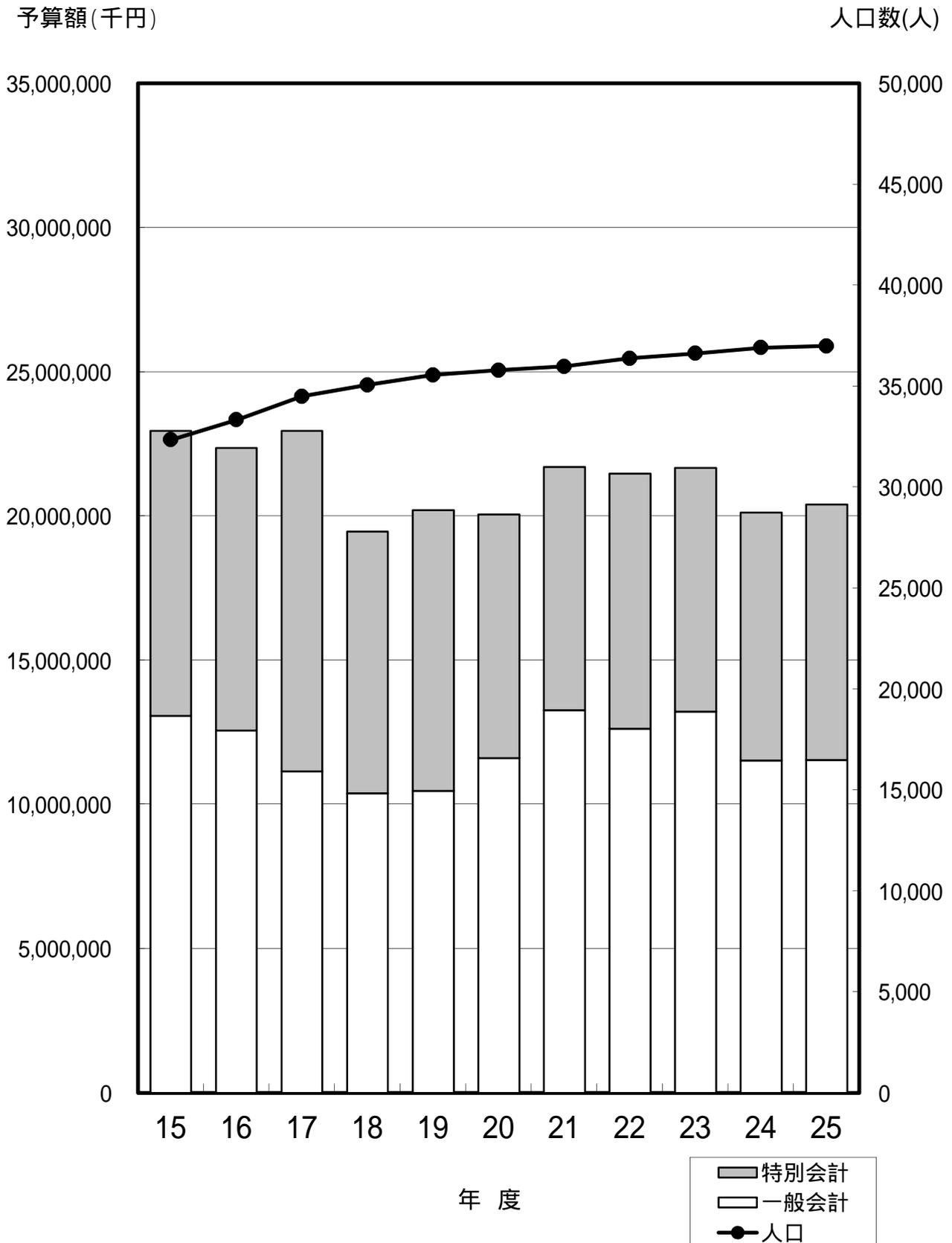
6 予算規模の推移（当初予算過去10カ年度）

人口は当初予算編成時点の1月1日現在の数値

（単位：千円、％）

年度	人口	区分	当初予算額	対前年度比較	
				増減額	増減率
25	36,987	一般会計	11,530,000	10,000	0.1
		特別会計	8,861,227	261,495	3.0
		合計	20,391,227	271,495	1.3
24	36,913	一般会計	11,520,000	1,700,000	12.9
		特別会計	8,599,732	154,305	1.8
		合計	20,119,732	1,545,695	7.1
23	36,631	一般会計	13,220,000	590,000	4.7
		特別会計	8,445,427	398,325	4.5
		合計	21,665,427	191,675	0.9
22	36,381	一般会計	12,630,000	630,000	4.8
		特別会計	8,843,752	400,184	4.7
		合計	21,473,752	229,816	1.1
21	35,982	一般会計	13,260,000	1,650,000	14.2
		特別会計	8,443,568	5,200	0.1
		合計	21,703,568	1,644,800	8.2
20	35,790	一般会計	11,610,000	1,150,000	11.0
		特別会計	8,448,768	1,289,477	13.2
		合計	20,058,768	139,477	0.7
19	35,557	一般会計	10,460,000	80,000	0.8
		特別会計	9,738,245	657,350	7.2
		合計	20,198,245	737,350	3.8
18	35,067	一般会計	10,380,000	770,000	6.9
		特別会計	9,080,895	2,719,426	23.0
		合計	19,460,895	3,489,426	15.2
17	34,504	一般会計	11,150,000	1,410,000	11.2
		特別会計	11,800,321	1,994,279	20.3
		合計	22,950,321	584,279	2.6
16	33,339	一般会計	12,560,000	510,000	3.9
		特別会計	9,806,042	74,775	0.8
		合計	22,366,042	584,775	2.5
15	32,342	一般会計	13,070,000	1,914,000	17.2
		特別会計	9,880,817	52,232	0.5
		合計	22,950,817	1,966,232	9.4

予算規模の推移グラフ



平成25年度事業予定箇所図

